第7章 介護サービス事業者調査結果

1. 事業所について

1) 事業所所在地の圏域・法人種類

回答事業所は 63 事業所で、圏域別にみると「富津」25 事業所 (39.7%)、「大佐和」21 事業所 (33.3%)、「天羽」17 事業所 (27.0%) であった。

法人種別にみると「社会福祉法人」22 事業所(34.9%)、「営利法人」23 事業所(36.5%)、「医療法人社団」11 事業所(17.5%)、「その他」7 事業所(11.1%)であった。

図表 1-1_事業所所在地の圏域と法人種類の状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		n数			
合計	63	22	23	11	7
富津	25	7	10	6	2
大佐和	21	7	8	3	3
天羽	17	8	5	2	2
		割合 (9	%)		
合計	100.0	34.9	36.5	17.5	11.1
富津	100.0	28.0	40.0	24.0	8.0
大佐和	100.0	33.3	38.1	14.3	14.3
天羽	100.0	47.1	29.4	11.8	11.8

2) 事業所の介護サービス提供圏域

事業所の現在の介護サービス提供圏域をみると、「富津」と「天羽」が 42 事業所 (66.7%) と最も多く、次いで「大佐和」41 事業所 (65.1%)、「市外」25 事業所 (39.7%)、「無回答」2 事業所 (3.2%)の順であった。

図表 1-2 法人種類別にみた事業所の介護サービス提供圏域

·/_/	127000011 - 7 1 C	3-214771 21 H2C 2	***************************************		
	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
			n数		
合計	63	22	23	11	7
富津	42	15	16	7	4
大佐和	41	16	14	7	4
天羽	42	15	16	6	5
市外	25	8	13	3	1
無回答	2	2	0	0	0
	1	害	引合 (%)		
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
富津	66.7	68.2	69.6	63.6	57.1
大佐和	65.1	72.7	60.9	63.6	57.1
天羽	66.7	68.2	69.6	54.5	71.4
市外	39.7	36.4	56.5	27.3	14.3
無回答	3.2	9.1	0.0	0.0	0.0

2. 提供サービス及び不足しているサービスについて

1) 提供サービス

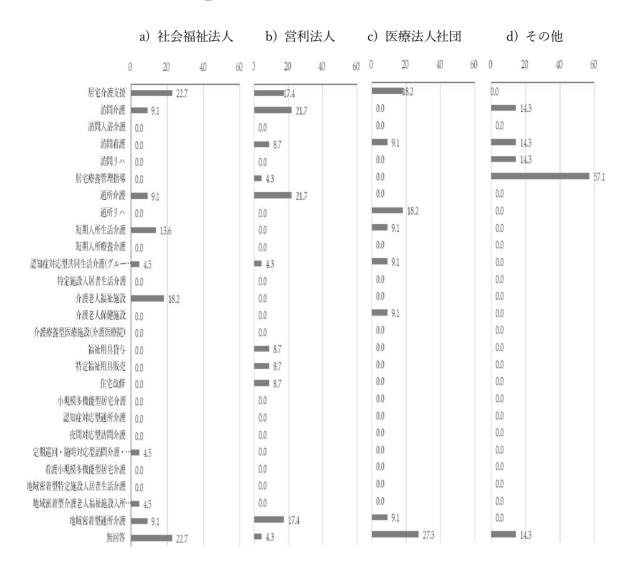
提供サービスをみると、「居宅介護支援」が11事業所(17.5%)と最も多く、次いで「訪問介護」8 事業所(12.7%)、「通所介護」「地域密着型通所介護」7事業所(11.1%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「居宅介護支援」が、営利法人では「訪問介護」「通所介護」が、医療法人社団では「居宅介護支援」「通所リハ」が、その他では「居宅療養管理指導」がそれぞれ最も多かった。

図表 2-1-1 法人種類別にみた事業所の提供サービス (単位: 事業所数)

	合計	社会福祉 法人	営利法人	医療法人 社団	その他
合計	63	22	23	11	7
居宅介護支援	11	5	4	2	0
訪問介護	8	2	5	0	1
訪問入浴介護	0	0	0	0	0
訪問看護	4	0	2	1	1
訪問リハ	1	0	0	0	1
居宅療養管理指導	5	0	1	0	4
通所介護	7	2	5	0	0
通所リハ	2	0	0	2	0
短期入所生活介護	4	3	0	1	0
短期入所療養介護	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活介護(グループ ホーム)	3	1	1	1	0
特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	4	4	0	0	0
介護老人保健施設	1	0	0	1	0
介護療養型医療施設(介護医療院)	0	0	0	0	0
福祉用具貸与	2	0	2	0	0
特定福祉用具販売	2	0	2	0	0
住宅改修	2	0	2	0	0
小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	0	0	0	0	0
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0
定期巡回・随時対応型訪問介護・看護	1	1	0	0	0
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者 生活介護	1	1	0	0	0
地域密着型通所介護	7	2	4	1	0
無回答	10	5	1	3	1

図表 2-1-2_法人種類別にみた事業所の提供サービス (単位:%)



2) サービスの種類別にみた利用者からの利用申し込みへの対応

"利用者からの利用申し込みへの対応状況について"の質問に対して、"余裕がない"と答えた割合は、「訪問リハ」「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」が100.0%と最も高く、次いで「介護老人福祉施設」(75.0%)、「居宅介護支援」(63.6%)の順であった。

図表 2-2 サービスの種類別に見た利用者からの利用申し込みへの対応の状況 (単位:%)

	n	%	余裕は 十分ある	余裕は ややある	余裕はない	無回答
居宅介護支援	11	100.0	0.0	36.4	63.6	0.0
訪問介護	8	100.0	12.5	62.5	25.0	0.0
訪問看護	4	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0
訪問リハ	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
居宅療養管理指導	5	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
通所介護	7	100.0	14.3	85.7	0.0	0.0
通所リハ	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
短期入所生活介護	4	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	3	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
介護老人福祉施設	4	100.0	0.0	25.0	75.0	0.0
介護老人保健施設	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
福祉用具貸与	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
特定福祉用具販売	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
住宅改修	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護・看護	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
地域密着型通所介護	7	100.0	28.6	57.1	14.3	0.0

3) サービスの種類別にみた利用者からの一部負担金の徴収の状況

"利用者からの一部負担金の徴収の状況について"の質問に対して、"支障がある場合がある"と答えた割合は、「訪問リハ」「介護老人保健施設」「住宅改修」が100.0%と最も高く、次いで「訪問看護」「通所リハ」「短期入所生活介護」「福祉用具貸与」(50.0%)、「認知症対応型共同生活介護(グループホーム)」(33.3%)の順であった。

図表 2-3 サービスの種類別に見た利用者からの一部負担金の徴収の状況 (単位:%)

	n	%	特に支障なし	支障がある 場合がある	どちらとも いえない	無回答
居宅介護支援	11	100.0	45.5	0.0	36.4	18.2
訪問介護	8	100.0	62.5	25.0	12.5	0.0
訪問看護	4	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
訪問リハ	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
居宅療養管理指導	5	100.0	60.0	20.0	20.0	0.0
通所介護	7	100.0	85.7	14.3	0.0	0.0
通所リハ	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
短期入所生活介護	4	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	3	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0
介護老人福祉施設	4	100.0	50.0	25.0	25.0	0.0
介護老人保健施設	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
福祉用具貸与	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
特定福祉用具販売	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
住宅改修	2	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護・看護	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
地域密着型通所介護	7	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

4) サービスの種類別にみた今後の事業展開

"今後の事業展開について"の質問に対して、"現状のまま"と答えた割合は、「訪問リハ」「短期入所生活介護」「介護老人福祉施設」「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」が100.0%と最も高く、次いで「訪問介護」(75.0%)、「通所介護」(71.4%)の順であった。

図表 2-4 サービスの種類別に見た今後の事業展開の状況 (単位:%)

	n	%	拡大を考 えている	現状のま ま	縮小を考 えている	事業廃止 予定	現時点で はわから ない	無回答
居宅介護支援	11	100.0	18.2	54.5	9.1	0.0	18.2	0.0
訪問介護	8	100.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
訪問看護	4	100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
訪問リハ	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居宅療養管理指導	5	100.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
通所介護	7	100.0	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0
通所リハ	2	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
短期入所生活介護	4	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症対応型共同生活 介護(グループホーム)	3	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
介護老人福祉施設	4	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
介護老人保健施設	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福祉用具貸与	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定福祉用具販売	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
住宅改修	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護・看護	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域密着型通所介護	7	100.0	0.0	57.1	14.3	0.0	14.3	14.3

5) 今後充実させる必要があるサービス

居宅介護支援を提供している 11 事業所に対する、"利用者の在宅生活を支えていくために今後充実させる必要があると考えるサービスは何ですか"に対する回答をみると、「訪問介護」が 63.6%と最も多く、次いで「短期入所生活介護」 (45.5%)、「訪問看護」「訪問リハ」 (27.3%)の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「訪問介護」「訪問看護」 (60.0%)、営利法人では「短期入所生活介護」 (75.0%)、医療法人社団では「訪問介護」 (100.0%)が最も多かった。

図表 2-5-1 法人種類別にみた今後充実させる必要があると考えているサービス (単位:%)

	,,,,,,	3000 C 7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	二)、 (十四・/0	'/
	合計	社会福祉 法人	営利法人	医療法人 社団	その他
合計	11	5	4	2	0
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
訪問介護	63.6	60.0	50.0	100.0	-
訪問入浴介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
訪問看護	27.3	60.0	0.0	0.0	-
訪問リハ	27.3	40.0	25.0	0.0	-
居宅療養管理指導	9.1	0.0	25.0	0.0	-
通所介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
通所リハ	18.2	20.0	25.0	0.0	-
短期入所生活介護	45.5	20.0	75.0	50.0	-
短期入所療養介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
福祉用具貸与	0.0	0.0	0.0	0.0	-
住宅改修費支給	0.0	0.0	0.0	0.0	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18.2	40.0	0.0	0.0	-
夜間対応型訪問介護	18.2	20.0	25.0	0.0	-
地域密着型通所介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
認知症対応型通所介護	9.1	0.0	0.0	50.0	-
小規模多機能型居宅介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
認知症対応型共同生活介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
看護小規模多機能型居宅介護	0.0	0.0	0.0	0.0	-
その他	18.2	20.0	25.0	0.0	-
不足しているサービスはない	0.0	0.0	0.0	0.0	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	-

3. 認知症施策について

1) 利用者に占める認知症を抱える方の割合

"サービス利用者に認知症を抱える方(認知症自立度 IIa 以上に該当すると思われる方)はどのくらいいますか"に対する回答をみると、"5割以上7割未満"((25.4%) が最も多く、次いで「3割以上5割未満」((23.8%)、「3割未満」((19.0%) の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「5割以上7割未満」、営利法人・その他法人では「3割以上5割未満」、医療法人社団では「7割以上9割未満」「3割未満」が最も多かった。

図表 3-1 法人種類別にみた利用者に占める認知症者の割合

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
•		事業所(か	所)		
合計	63	22	23	11	7
9割以上	3	2	0	1	0
7割以上9割未満	10	5	0	4	1
5割以上7割未満	16	8	7	1	0
3割以上5割未満	15	2	10	0	3
3割未満	12	4	3	4	1
いない	1	0	0	1	0
わからない	4	1	1	0	2
無回答	2	0	2	0	0
		割合 (%)		
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
9割以上	4.8	9.1	0.0	9.1	0.0
7割以上9割未満	15.9	22.7	0.0	36.4	14.3
5割以上7割未満	25.4	36.4	30.4	9.1	0.0
3割以上5割未満	23.8	9.1	43.5	0.0	42.9
3割未満	19.0	18.2	13.0	36.4	14.3
いない	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0
わからない	6.3	4.5	4.3	0.0	28.6
無回答	3.2	0.0	8.7	0.0	0.0

2) 認知症の利用者は増えていると感じますか

"以前と比べ認知症の利用者は増えていると感じていますか"に対する回答をみると、「やや増えている」が 65.1%と最も多く、次いで「同じ程度」14.3%、「かなり増えている」12.7%の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「やや増えている」が最も多かった。2番目に多かった回答は、社会福祉法人・医療法人社団では「かなり増えている」、営利法人・その他法人では「同じ程度」であった。

図表 3-2 法人種類別にみた認知症の利用者の増加状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所(か月	f)		
合計	63	22	23	11	7
かなり増えている	8	5	1	2	0
やや増えている	41	13	18	6	4
同じ程度	9	3	2	1	3
やや減っている	1	1	0	0	0
かなり減っている	0	0	0	0	0
わからない	3	0	1	2	0
無回答	1	0	1	0	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
かなり増えている	12.7	22.7	4.3	18.2	0.0
やや増えている	65.1	59.1	78.3	54.5	57.1
同じ程度	14.3	13.6	8.7	9.1	42.9
やや減っている	1.6	4.5	0.0	0.0	0.0
かなり減っている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない	4.8	0.0	4.3	18.2	0.0
無回答	1.6	0.0	4.3	0.0	0.0

3) 認知症を抱える利用者の対応で困ったことがあるか

"認知症を抱える利用者への対応で困ったことがありますか"に対する回答をみると、「たまにある」が 54.0%と最も多く、次いで「あまりない」(23.8%)、「よくある」(19.0%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「たまにある」が最も多かった。2番目に多かった 回答は、社会福祉法人・営利法人・その他法人では「あまりない」、社会福祉法人・医療法人社団では 「よくある」であった。(「社会福祉法人」は「あまりない」と「よくある」が同率。)

図表 3-3 法人種類別にみた認知症の対応で困ったことがあるかに対する回答状況

	でで、一方が、一下が、、一下が、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で、一下で								
	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他				
	•	事業所数	(か所)						
合計	63	22	23	11	7				
よくある	12	5	4	3	0				
たまにある	34	10	13	6	5				
あまりない	15	5	6	2	2				
全くない	1	1	0	0	0				
わからない	0	0	0	0	0				
無回答	1	1	0	0	0				
	•	割合((%)						
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
よくある	19.0	22.7	17.4	27.3	0.0				
たまにある	54.0	45.5	56.5	54.5	71.4				
あまりない	23.8	22.7	26.1	18.2	28.6				
全くない	1.6	4.5	0.0	0.0	0.0				
わからない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
無回答	1.6	4.5	0.0	0.0	0.0				

4) 今後の認知症者の受入について

"今後、認知症の利用者の受入についてどのように考えていますか"に対する回答をみると、「受け入れる」が55.6%と最も多く、次いで「状況や状態によっては受け入れる」(34.9%)、「わからない」(4.8%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・医療法人社団では「受け入れる」が、その他法人では「状況や状態によっては受け入れる」が最も多かった。

図表 3-4 法人種類別にみた今後の認知症者の受入についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)		-	
合計	63	22	23	11	7
受け入れる	35	14	14	5	2
状況によっては受け入れる	22	6	9	3	4
受け入れ人数を減らそうとして いる	1	0	0	1	0
これ以上の受入は困難	0	0	0	0	0
その他	1	1	0	0	0
わからない	3	1	0	1	1
無回答	1	0	0	1	0
		割合 (%)		<u>. </u>	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
受け入れる	55.6	63.6	60.9	45.5	28.6
状況によっては受け入れる	34.9	27.3	39.1	27.3	57.1
受け入れ人数を減らそうとして いる	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0
これ以上の受入は困難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.6	4.5	0.0	0.0	0.0
わからない	4.8	4.5	0.0	9.1	14.3
無回答	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0

5) 認知症を抱える利用者の家族介護者について

"認知症を抱える利用者の家族介護者についてどのように感じていますか"に対する回答をみると、「認知症への理解は適切ではないが、本人へのケアは積極的に取り組んでいる」が50.8%とが最も多く、次いで「認知症を適切に理解していないため、本人へのケアが十分でない」(39.7%)、「その他」(4.8%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・医療法人社団・その他法人では「認知症への理解は適切ではないが、本人へのケアは積極的に取り組んでいる」が、営利法人では「認知症を適切に理解していないため、本人へのケアが十分でない」が最も多かった。

図表 3-5 法人種類別にみた認知症を抱える利用者の家族介護者ついての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か)	听)	, ,	
合計	63	22	23	11	7
適切に理解し介護	2	0	1	0	1
適切ではないが積極的	32	11	10	5	6
適切でなく不十分	25	10	11	4	0
理解しようとしない	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	1	0
無回答	1	0	0	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
適切に理解し介護	3.2	0.0	4.3	0.0	14.3
適切ではないが積極的	50.8	50.0	43.5	45.5	85.7
適切でなく不十分	39.7	45.5	47.8	36.4	0.0
理解しようとしない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4.8	4.5	4.3	9.1	0.0
無回答	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0

6) 事業所従業者の認知症への理解・取り組みについて

"従業者の認知症への理解、取り組みについて"に対する回答をみると、「従業者の認知症に対する理解にバラつきがあると感じている」が55.6%と最も多く、次いで「従業者の認知症に対する適切な理解がすすんでいると感じている」(31.7%)、「無回答」(4.8%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「従業者の認知症に対する理解にバラつきがあると 感じている」が最も多かった。

図表 3-6 法人種類別にみた従業者の認知症への理解、取り組みについての回答状況

-					
	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
	;	事業所数(か所)		-	
合計	63	22	23	11	7
適切に理解	20	7	8	3	2
理解度にばらつきがある	35	13	12	6	4
理解が進んでないので 今後研修に取り組みたい	1	0	1	0	0
特に配慮していない	2	0	1	0	1
その他	2	1	0	1	0
無回答	3	1	1	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
適切に理解	31.7	31.8	34.8	27.3	28.6
理解度にばらつきがある	55.6	59.1	52.2	54.5	57.1
理解が進んでないので 今後研修に取り組みたい	1.6	0.0	4.3	0.0	0.0
特に配慮していない	3.2	0.0	4.3	0.0	14.3
その他	3.2	4.5	0.0	9.1	0.0
無回答	4.8	4.5	4.3	9.1	0.0

7) 意思決定支援に関するプログラムを研修に導入しているかについて

"意思決定支援に関するプログラムを研修に導入しているか"に対する回答をみると、「現在、導入していないが、今後の研修に入れる予定」が46.0%と最も多く、次いで「導入しておらず、取り入れる予定はない」(33.3%)、「無回答」(9.5%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人では「現在、導入していないが、今後の研修に入れる予定」、医療法人社団・その他法人では「導入しておらず、取り入れる予定はない」が最も多かった。

図表 3-7 法人種類別にみた意思決定支援に関するプログラムを導入しているかについての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か	所)	<u> </u>	
合計	63	22	23	11	7
導入している	4	0	3	1	0
ケアマネのみ研修	3	2	1	0	0
今後導入予定	29	14	11	2	2
導入予定なし	21	3	6	7	5
無回答	6	3	2	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
導入している	6.3	0.0	13.0	9.1	0.0
ケアマネのみ研修	4.8	9.1	4.3	0.0	0.0
今後導入予定	46.0	63.6	47.8	18.2	28.6
導入予定なし	33.3	13.6	26.1	63.6	71.4
無回答	9.5	13.6	8.7	9.1	0.0

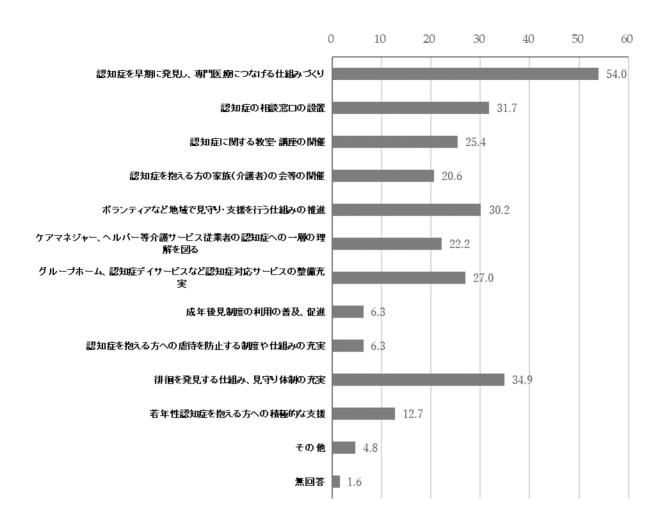
8) 認知症対策として重要であると考える取り組み

"認知症の方は今後ますます増えていくと予測されていますが、認知症対策としてどのような取り組みが重要であるとお考えですか"に対する回答をみると、「認知症を早期に発見し、専門医療につなげる仕組みづくり」が54.0%と最も多く、次いで「徘徊を発見する仕組み、見守り体制の充実」(34.9%)、「認知症の相談窓口の設置」(31.7%)の順であった。

図表 3-8-1 法人種類別にみた認知症対策として重要であると考える取り組み

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
	事	業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
認知症を早期に発見し、専門医療 につなげる仕組みづくり	34	16	11	3	4
認知症の相談窓口の設置	20	4	6	6	4
認知症に関する教室・講座の開催	16	5	6	2	3
認知症を抱える方の家族 (介護者) の会等の開催	13	3	6	2	2
ボランティアなど地域で見守り・ 支援を行う仕組みの推進	19	6	9	4	0
ケアマネジャー、ヘルパー等介護 サービス従業者の認知症への一層 の理解を図る	14	8	3	2	1
グループホーム、認知症デイサー ビスなど認知症対応サービスの整 備充実	17	5	5	6	1
成年後見制度の利用の普及、促進	4	2	2	0	0
認知症を抱える方への虐待を防止 する制度や仕組みの充実	4	2	2	0	0
徘徊を発見する仕組み、見守り体 制の充実	22	8	8	3	3
若年性認知症を抱える方への積極 的な支援	8	3	3	0	2
その他	3	1	2	0	0
無回答	1	0	0	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
認知症を早期に発見し、専門医療 につなげる仕組みづくり	54.0	72.7	47.8	27.3	57.1
認知症の相談窓口の設置	31.7	18.2	26.1	54.5	57.1
認知症に関する教室・講座の開催	25.4	22.7	26.1	18.2	42.9
認知症を抱える方の家族 (介護者) の会等の開催	20.6	13.6	26.1	18.2	28.6
ボランティアなど地域で見守り・ 支援を行う仕組みの推進	30.2	27.3	39.1	36.4	0.0
ケアマネジャー、ヘルパー等介護 サービス従業者の認知症への一層 の理解を図る	22.2	36.4	13.0	18.2	14.3
グループホーム、認知症デイサー ビスなど認知症対応サービスの整 備充実	27.0	22.7	21.7	54.5	14.3
成年後見制度の利用の普及、促進	6.3	9.1	8.7	0.0	0.0
認知症を抱える方への虐待を防止 する制度や仕組みの充実	6.3	9.1	8.7	0.0	0.0
非徊を発見する仕組み、見守り体 制の充実	34.9	36.4	34.8	27.3	42.9
若年性認知症を抱える方への積極 的な支援	12.7	13.6	13.0	0.0	28.6
その他	4.8	4.5	8.7	0.0	0.0
無回答	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0

図表 3-8-2 認知症対策として重要であると考える取り組み(単位:%)



9) 日頃必要と感じているサービス

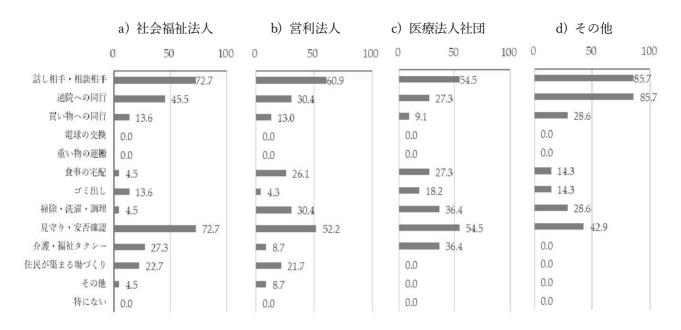
"認知症の方が住み慣れた地域で生活を続けていくための支援を行う上で、日頃必要と感じているサービスはありますか"に対する回答をみると、「話し相手・相談相手」が66.7%と最も多く、次いで「見守り・安否確認」(58.7%)、「通院への同行」(41.3%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「話し相手・相談相手」「見守り・安否確認」、営利法人」では「話し相手・相談相手」、医療法人社団では「話し相手・相談相手」「見守り・安否確認」、その他法人では「話し相手・相談相手」「通院への同行」が最も多かった。

図表 3-9-1 法人種類別にみた日頃必要と感じているサービスについての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
話し相手・相談相手	42	16	14	6	6
通院への同行	26	10	7	3	6
買い物への同行	9	3	3	1	2
電球の交換	0	0	0	0	0
重い物の運搬	0	0	0	0	0
食事の宅配	11	1	6	3	1
ゴミ出し	7	3	1	2	1
掃除・洗濯・調理	14	1	7	4	2
見守り・安否確認	37	16	12	6	3
介護・福祉タクシー	12	6	2	4	0
地域の住民が集まる場づくり (サロンなど)	10	5	5	0	0
その他	3	1	2	0	0
特にない	0	0	0	0	0
無回答	1	0	0	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
話し相手・相談相手	66.7	72.7	60.9	54.5	85.7
通院への同行	41.3	45.5	30.4	27.3	85.7
買い物への同行	14.3	13.6	13.0	9.1	28.6
電球の交換	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
重い物の運搬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
食事の宅配	17.5	4.5	26.1	27.3	14.3
ゴミ出し	11.1	13.6	4.3	18.2	14.3
掃除・洗濯・調理	22.2	4.5	30.4	36.4	28.6
見守り・安否確認	58.7	72.7	52.2	54.5	42.9
介護・福祉タクシー	19.0	27.3	8.7	36.4	0.0
地域の住民が集まる場づくり (サロンなど)	15.9	22.7	21.7	0.0	0.0
その他	4.8	4.5	8.7	0.0	0.0
特にない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0

図表 3-9-2_法人種類別にみた日頃必要と感じているサービスについての回答状況(単位:%)



4. 事業・職員について

1) 従業員数

回答のあった 63 事業所の従業員数の合計は 879 人で、うち正規職員は 478 人、非正規職員は 403 人、1 事業所当たり平均従業員数は 14.4 人、うち正規職員は 7.8 人、非正規職員は 6.6 人であった。

これを法人種類別にみると、平均従業員数が最も多かったのは、「社会福祉法人」(正規職員 11.3 人、非正規職員 6.6 人、合計 17.9 人)で、最も少なかったのは「営利法人」(正規職員 4.2 人、非正規職員 5.5 人、合計 9.7 人)であった。

図表 4-1 従業員数の状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		人数()	()		
合計	879	394	223	155	107
正規職員	478	249	97	81	51
非正規職員	403	145	127	74	57
		1事業所当たり刊	平均人(人)		
合計	14.4	17.9	9.7	15.5	17.8
正規職員	7.8	11.3	4.2	8.1	8.5
非正規職員	6.6	6.6	5.5	7.4	9.5

2) 年間採用者数、離職者数

回答のあった 63 事業所の年間採用者数の合計は 117 人、離職者数の合計は 115 人で、1 事業所当たり 平均採用者数は 2.0 人、離職者数は 1.9 人であった。

これを法人種類別にみると、平均採用者数が最も多かったのは「社会福祉法人」(2.6人)で、最も少なかったのは「営利法人」(1.1人)であった。また平均離職者数が最も多かったのは「社会福祉法人」(3.2人)で、最も少なかったのは「営利法人」(0.5人)であった。

図表 4-2 年間採用者数、離職者数の状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		人数()	()		
採用者数	117	57	24	24	12
離職者数	115	70	12	24	9
		1事業所当たり刊	^Z 均人(人)		
採用者数	2.0	2.6	1.1	2.4	2.0
離職者数	1.9	3.2	0.5	2.4	1.5

3) 年齡階級別正規非正規別年間採用者数、離職者数

前問の採用者・離職者について、年齢階級別、正規、非正規の別に人数を質問した。

採用者のうち正規職員をみると、「40~50 代」(34.3%)が最も多く、次いで「30 代」(26.3%)、「60 代」(23.2%)の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・医療法人社団では「40~50 代」が、その他の法人では「20 代」が最も多かった。

採用者のうち非正規職員をみると、「40~50 代」(35.8%)が最も多く、次いで「60 代」(22.9%)、「30 代」(21.1%)の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・その他の法人では「40~50 代」が、医療法人社団では「30 代」が最も多かった。

離職者のうち正規職員をみると、「40~50 代」(49.2%)が最も多く、次いで「20 代」(22.0%)、「30 代」(13.6%)の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人・医療法人社団・その他法人では「40~50 代」が、営利法人では「60 代」が最も多かった。

離職者のうち非正規職員をみると、「60代」(28.6%)が最も多く、次いで「40~50代」「70歳以上」「30代」の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人では「70歳以上」、医療法人社団では「30代」、その他の法人では「40~50代」が最も多かった。

図表 4-3 年齢階級別正規非正規別年間採用者数、離職者数

ア) 採用者:正規職員

	合計	20 歳未満	20代	30代	40~50代	60代	70 歳以上
		割台	1 (%)				
合計 (n=99)	100.0	1.0	10.1	26.3	34.3	23.2	5.1
社会福祉法人(n=48)	100.0	0.0	10.4	27.1	33.3	27.1	2.1
営利法人(n=35)	100.0	2.9	2.9	28.6	28.6	28.6	8.6
医療法人社団(n=9)	100.0	0.0	11.1	11.1	77.8	0.0	0.0
その他 (n=7)	100.0	0.0	42.9	28.6	14.3	0.0	14.3

イ) 採用者:非正規職員

	合計	20 歳未満	20代	30代	40~50代	60代	70 歳以上
		割台	÷ (%)				
合計 (n=109)	100.0	0.0	8.3	21.1	35.8	22.9	11.9
社会福祉法人(n=36)	100.0	0.0	13.9	11.1	36.1	30.6	8.3
営利法人(n=38)	100.0	0.0	2.6	13.2	34.2	26.3	23.7
医療法人社団(n=21)	100.0	0.0	14.3	57.1	14.3	9.5	4.8
その他 (n=14)	100.0	0.0	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0

ウ)離職者:正規職員

	合計	20 歳未満	20代	30代	40~50代	60代	70歳以上
		割台	÷ (%)				
合計 (n=59)	100.0	3.4	22.0	13.6	49.2	10.2	1.7
社会福祉法人(n=42)	100.0	0.0	26.2	19.0	50.0	4.8	0.0
営利法人(n=4)	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
医療法人社団(n=8)	100.0	0.0	12.5	0.0	75.0	12.5	0.0
その他 (n=5)	100.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0

工)離職者:非正規職員

合計	20歳未満	20代	30代	40~50代	60代	70 歳以上
	割台	(%)				
100.0	3.6	1.8	16.1	25.0	28.6	25.0
100.0	3.6	3.6	7.1	25.0	28.6	32.1
100.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0	50.0
100.0	0.0	0.0	43.8	18.8	31.3	6.3
100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0
	100.0 100.0 100.0 100.0	割台 100.0 3.6 100.0 3.6 100.0 12.5 100.0 0.0	割合 (%) 100.0 3.6 1.8 100.0 3.6 3.6 100.0 12.5 0.0 100.0 0.0 0.0	割合 (%) 100.0 3.6 1.8 16.1 100.0 3.6 3.6 7.1 100.0 12.5 0.0 0.0 100.0 0.0 43.8	割合(%) 100.0 3.6 1.8 16.1 25.0 100.0 3.6 3.6 7.1 25.0 100.0 12.5 0.0 0.0 12.5 100.0 0.0 43.8 18.8	割合(%) 100.0 3.6 1.8 16.1 25.0 28.6 100.0 3.6 3.6 7.1 25.0 28.6 100.0 12.5 0.0 0.0 12.5 25.0 100.0 0.0 0.0 43.8 18.8 31.3

4) 人材の確保の状況

"昨年の人材の確保の状況について"に対する回答をみると、「おおむね確保できている」が36.5%と最も多く、次いで、「あまり確保できていない」「確保できていない」(22.2%)、「確保できている」(17.5%)の順だった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「確保できていない」、営利法人・医療法人社団では「おおむね確保できている」、その他の法人では「確保できている」が最も多かった。

図表 4-4 法人種類別にみた人材の確保の状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所))	i	
合計	63	22 23 11		11	7
確保できている	11	3	4	1	3
おおむね確保できている	23	5	11	5	2
あまり確保できていない	14	5	4	3	2
確保できていない	14	9	4	1	0
無回答	1	0	0	1	0
·		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
確保できている	17.5	13.6	17.4	9.1	42.9
おおむね確保できている	36.5	22.7	47.8	45.5	28.6
あまり確保できていない	22.2	22.7	17.4	27.3	28.6
確保できていない	22.2	40.9	17.4	9.1	0.0
無回答	1.6	0.0	0.0	9.1	0.0

5) 確保が大変な職種

前問で"あまり確保できていない"または"確保できていない"と回答した 28 事業所に対して、"どのような職種の人材の確保が大変か"を聞いたところ、「介護職員」と回答した事業所が 67.9%と最も多く、次いで「介護支援専門員」 (32.1%)、「看護職員」 (25.0%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「介護職員」が最も多かった。

図表 4-5 法人種類別にみた確保しづらい人材

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(カ	·所)		
合計	28	14	8	4	2
介護職員	19	10	5	3	1
生活相談員	5	3	1	1	0
看護職員	7	5	0	2	0
介護支援専門員	9	6	3	0	0
リハ職	2	1	0	1	0
養士・管理栄養士	0	0	0	0	0
薬剤師	2	0	1	0	1
歯科衛生士	1	1	0	0	0
医師	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	1
無回答	0	0	0	0	0
		割合 (%))		
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
介護職員	67.9	71.4	62.5	75.0	50.0
生活相談員	17.9	21.4	12.5	25.0	0.0
看護職員	25.0	35.7	0.0	50.0	0.0
介護支援専門員	32.1	42.9	37.5	0.0	0.0
リハ職	7.1	7.1	0.0	25.0	0.0
養士・管理栄養士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
薬剤師	7.1	0.0	12.5	0.0	50.0
歯科衛生士	3.6	7.1	0.0	0.0	0.0
医師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	10.7	7.1	12.5	0.0	50.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6) 「介護職員処遇改善加算」、「特定処遇改善加算」について

"「介護職員処遇改善加算」や「特定処遇改善加算」を取得しているか"に対する回答をみると、「特定処遇改善加算をすでに算定している」が33.3%と最も多く、次いで「いずれの加算も算定していないし、今後も算定する予定もない」(23.8%)、「無回答」(15.9%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人では「特定処遇改善加算をすでに算定している」、 医療法人社団・その他の法人では「いずれの加算も算定していないし、今後も算定する予定もない」が最 も多かった。

図表 4-6 法人種類別にみた介護職員処遇改善加算等の取得状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所))		
合計	63	22	23	11	7
すでに算定	21	12	7	2	0
今後算定予定	2	0	1	0	1
介護職員処遇加算は算定し ているが, 算定予定なし	6	2	2	2	0
介護職員処遇加算は算定し ていないが,今後算定予定	3	0	2	1	0
いずれの加算も算定なし	15	3	6	3	3
その他	6	2	1	1	2
無回答	10	3	4	2	1
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
すでに算定	33.3	54.5	30.4	18.2	0.0
今後算定予定	3.2	0.0	4.3	0.0	14.3
介護職員処遇加算は算定し ているが,算定予定なし	9.5	9.1	8.7	18.2	0.0
介護職員処遇加算は算定し ていないが,今後算定予定	4.8	0.0	8.7	9.1	0.0
いずれの加算も算定なし	23.8	13.6	26.1	27.3	42.9
その他	9.5	9.1	4.3	9.1	28.6
無回答	15.9	13.6	17.4	18.2	14.3

7) 介護職員処遇改善加算の効果について

"介護職員処遇改善加算が従業員に対してどのような効果をもたらしたか"に対する回答をみると、「あまり効果はなかった」が 17.5%と最も多く、次いで、「職場の雰囲気が活性化した」(12.7%)、「離職率が下がった」(11.1%)の順であった(無回答は除く)。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「離職率が下がった」、営利法人・医療法人社団では「あまり効果がなかった」、その他の法人では「職場の雰囲気が活性化した」「その他」が最も多かった。

図表 4-7 法人種類別にみた介護職員処遇改善加算等の効果についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
離職率が下がった	7	6	0	1	0
職場の雰囲気が活性化した	8	3	4	0	1
介護職員を増員できた	3	2	0	1	0
その他	5	3	1	0	1
あまり効果はなかった	11	4	5	2	0
無回答	32	7	13	7	5
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
離職率が下がった	11.1	27.3	0.0	9.1	0.0
職場の雰囲気が活性化した	12.7	13.6	17.4	0.0	14.3
介護職員を増員できた	4.8	9.1	0.0	9.1	0.0
その他	7.9	13.6	4.3	0.0	14.3
あまり効果はなかった	17.5	18.2	21.7	18.2	0.0
無回答	50.8	31.8	56.5	63.6	71.4

8) 従業員の仕事のやりがいや満足感について

"職員の方は仕事のやりがいや満足感を持っていると思うか"に対する回答をみると、「まあまあ持っている」が 65.1%と最も多く、次いで、「非常に持っている」「あまり持っていない」(11.1%)、「わからない」(9.5%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「まあまあ持っている」が最も多かった。

図表 4-8 法人種類別にみた仕事のやりがいや満足感についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(かり	í)	· ·	
合計	63	22	23	11	7
非常に持っている	7	2	3	2	0
まあまあ持っている	41	12	16	7	6
あまり持っていない	7	5	1	1	0
わからない	6	3	1	1	1
無回答	2	0	2	0	0
		割合 (%)		·	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
非常に持っている	11.1	9.1	13.0	18.2	0.0
まあまあ持っている	65.1	54.5	69.6	63.6	85.7
あまり持っていない	11.1	22.7	4.3	9.1	0.0
わからない	9.5	13.6	4.3	9.1	14.3
無回答	3.2	0.0	8.7	0.0	0.0

9) 事業運営上の支障

"現在、円滑な事業運営を進めていくうえで、支障となっていることがあるか"に対する回答をみると、「従事者の確保が難しい」が 68.3%と最も多く、次いで、「事務作業が多い」(49.2%)、「施設及び設備の改善が難しい」(33.3%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・医療法人社団では「従事者の確保が難しい」、 その他の法人では「事務作業が多い」が最も多かった。

図表 4-9 法人種類別にみた事業運営上の支障についての回答状況

	合計	社会福祉 法人	営利法人	医療法人 社団	その他
	事業所数(カ	所)			
合計	63	22	23	11	7
従事者の確保が難しい	43	19	14	8	2
利用者の確保が難しい	15	6	5	2	2
事務作業が多い	31	14	8	6	3
施設及び設備の改善が難しい	21	10	5	4	2
必要な情報の入手が難しい	8	2	3	3	0
従事者の資質向上を図ることが難しい	18	9	4	3	2
市町村との連携を図ることが難しい	4	1	2	0	1
利用者・家族の制度への理解が進んでいない	11	2	5	3	1
遵守すべき人員規準が厳しすぎる	9	2	6	0	1
遵守すべき設備(施設)基準が厳しすぎる	5	3	1	0	1
遵守すべき運営基準が厳しすぎる	10	5	3	2	0
その他	1	0	1	0	0
特に支障となっているものはない	2	0	0	0	2
無回答	2	1	1	0	0
	割合 (%))	•		
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
従事者の確保が難しい	68.3	86.4	60.9	72.7	28.6
利用者の確保が難しい	23.8	27.3	21.7	18.2	28.6
事務作業が多い	49.2	63.6	34.8	54.5	42.9
施設及び設備の改善が難しい	33.3	45.5	21.7	36.4	28.6
必要な情報の入手が難しい	12.7	9.1	13.0	27.3	0.0
従事者の資質向上を図ることが難しい	28.6	40.9	17.4	27.3	28.6
市町村との連携を図ることが難しい	6.3	4.5	8.7	0.0	14.3
利用者・家族の制度への理解が進んでいない	17.5	9.1	21.7	27.3	14.3
遵守すべき人員規準が厳しすぎる	14.3	9.1	26.1	0.0	14.3
遵守すべき設備(施設)基準が厳しすぎる	7.9	13.6	4.3	0.0	14.3
遵守すべき運営基準が厳しすぎる	15.9	22.7	13.0	18.2	0.0
その他	1.6	0.0	4.3	0.0	0.0
特に支障となっているものはない	3.2	0.0	0.0	0.0	28.6
無回答	3.2	4.5	4.3	0.0	0.0

10) 適切な事業運営のために必要な情報

"適切な事業運営のために必要な情報について"に対する回答をみると、「介護保険制度、介護報酬等に関する情報」が69.8%と最も多く、次いで、「医療機関や近隣の事業所の情報」(36.5%)、「介護保険以外の保健、福祉に関する情報」(34.9%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「介護保険制度、介護報酬等に関する情報」が最も多かった。

図表 4-10 法人種類別にみた適切な事業運営のために必要な情報についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
介護保険制度、介護報酬等に関 する情報 職員の採用や給与等に関する情	44	15	17	7	5
職員の採用や給与等に関する情 報	14	4	8	2	0
医療機関や近隣の事業所の情報	23	10	6	5	2
介護の技術等に関する情報	14	7	4	2	1
地域を担当する民生委員、自治 会役員、ボランティア等に関す る情報	10	4	3	2	1
苦情や事故に関する情報	6	1	1	3	1
介護保険以外の保健、福祉に関 する情報	22	9	10	2	1
その他	0	0	0	0	0
無回答	5	4	1	0	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
介護保険制度、介護報酬等に関 する情報	69.8	68.2	73.9	63.6	71.4
職員の採用や給与等に関する情 報	22.2	18.2	34.8	18.2	0.0
医療機関や近隣の事業所の情報	36.5	45.5	26.1	45.5	28.6
介護の技術等に関する情報	22.2	31.8	17.4	18.2	14.3
地域を担当する民生委員、自治 会役員、ボランティア等に関す る情報	15.9	18.2	13.0	18.2	14.3
苦情や事故に関する情報	9.5	4.5	4.3	27.3	14.3
介護保険以外の保健、福祉に関 する情報	34.9	40.9	43.5	18.2	14.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	7.9	18.2	4.3	0.0	0.0

11) 収支向上のために必要だと思うこと

"収支の向上や改善を図るにあたってどのような考え方が最も近いか"に対する回答をみると、「現在の事業体制の中で業務の効率化を図る」が 76.2%と最も多く、次いで、「事業の拡大を図っていく」(15.9%)、「現在の事業体制を縮小する」 (4.8%) の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「現在の事業体制の中で業務の効率化を図る」が最も多かった。

図表 4-11 法人種類別にみた適切な事業運営のために必要な情報についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
	Ē	事業所数(か所)		-	
合計	63	22	23	11	7
事業拡大	10	5	4	1	0
業務の効率化	48	15	17	10	6
事業縮小	3	1	1	0	1
その他	0	0	0	0	0
無回答	2	1	1	0	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
事業拡大	15.9	22.7	17.4	9.1	0.0
業務の効率化	76.2	68.2	73.9	90.9	85.7
事業縮小	4.8	4.5	4.3	0.0	14.3
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	3.2	4.5	4.3	0.0	0.0

12) 介護報酬改定後の収益

"2018 年 4 月の介護報酬改定後の収益について"に対する回答をみると、「横ばい」が 71.4%と最も多く、次いで、「減少した」(15.9%)、「増加した」(7.9%)の順であった。

これを法人種類別にみると、すべての法人種類で「横ばい」が最も多かった。

図表 4-12 法人種類別にみた介護報酬改定後の収益についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
	Ē	事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
増加した	5	1	2	2	0
横ばい	45	17	14	9	5
減少した	10	3	5	0	2
無回答	3	1	2	0	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
増加した	7.9	4.5	8.7	18.2	0.0
横ばい	71.4	77.3	60.9	81.8	71.4
	15.9	13.6	21.7	0.0	28.6
無回答	4.8	4.5	8.7	0.0	0.0

13) 収益状況に対する介護報酬改定の影響

"前問の収益状況について、介護報酬改定がどの程度影響したと思うか"に対する回答をみると、「若干影響している」が41.3%と最も多く、次いで、「あまり影響していない」(30.2%)、「大いに影響している」(17.5%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・その他法人では「若干影響している」、医療法 人社団では「あまり影響していない」が最も多かった。

図表 4-13 法人種類別にみた収益に対する介護報酬改定の影響についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他		
		事業所数(か所)					
合計	63	22	23	11	7		
大いに影響している	11	3	4	3	1		
若干影響している	26	12	10	1	3		
あまり影響していない	19	5	6	7	1		
全く影響していない	2	0	1	0	1		
無回答	5	2	2	0	1		
		割合 (%)					
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
大いに影響している	17.5	13.6	17.4	27.3	14.3		
若干影響している	41.3	54.5	43.5	9.1	42.9		
あまり影響していない	30.2	22.7	26.1	63.6	14.3		
全く影響していない	3.2	0.0	4.3	0.0	14.3		
無回答	7.9	9.1	8.7	0.0	14.3		

14) 地域の関わりを持っている団体

"地域の各種団体について、関わりを持っている団体"に対する回答をみると、「医療機関」が71.4%と 最も多く、次いで、「地区社会福祉協議会」(57.1%)、「民生委員」(47.6%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「地区社会福祉協議会」、営利法人・医療法人社団・その他の法人では「医療機関」が最も多かった。

図表 4-14 法人種類別にみた地域の関わりを持っている団体についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
民生委員	30	15	8	5	2
地区社会福祉協議会	36	17	10	6	3
自治会	16	7	3	5	1
婦人会、老人クラブ	8	1	4	3	0
商工会、商店街	4	0	4	0	0
ボランティア団体	16	7	6	3	0
医療機関	45	16	15	8	6
保育所、小学校等	17	9	2	4	2
消防団	11	3	5	2	1
その他	3	0	2	1	0
無回答	5	3	2	0	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
民生委員	47.6	68.2	34.8	45.5	28.6
地区社会福祉協議会	57.1	77.3	43.5	54.5	42.9
自治会	25.4	31.8	13.0	45.5	14.3
婦人会、老人クラブ	12.7	4.5	17.4	27.3	0.0
商工会、商店街	6.3	0.0	17.4	0.0	0.0
ボランティア団体	25.4	31.8	26.1	27.3	0.0
医療機関	71.4	72.7	65.2	72.7	85.7
保育所、小学校等	27.0	40.9	8.7	36.4	28.6
消防団	17.5	13.6	21.7	18.2	14.3
その他	4.8	0.0	8.7	9.1	0.0
無回答	7.9	13.6	8.7	0.0	0.0

15) 収支の向上や改善のために取り組んでいること

"収支の向上や改善に向けて、どのような取り組みを行っているか"に対する回答をみると、「事業者(ケアマネジャーなど)への営業を行い、利用者確保を図っている」が39.7%と最も多く、次いで、「人事業所費以外の経費(光熱水費、事務用品費等)の削減を図っている」(33.3%)、「事業所の特徴的なサービス(自社の売り)を PR し、利用者確保を図っている」「ホームページの開設や工夫により、利用者確保を図っている」(31.7%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「人事業所費以外の経費(光熱水費、事務用品費等)の 削減を図っている」、営利法人では「事業所の特徴的なサービス(自社の売り)を PR し、利用者確保を 図っている」「事業者(ケアマネジャーなど)への営業を行い、利用者確保を図っている」、医療法人社 団では「ホームページの開設や工夫により、利用者確保を図っている」「特に何も行っていない」、その 他の法人では「特に何も行っていない」が最も多かった。

図表 4-15_法人種類別にみた収支の向上や改善のために取り組んでいることについての回答状況

	合計	社会福祉 法人	営利法人	医療法人 社団	その他
,	事業	美所数(か所)	:		
合計	63	22	23	11	7
事業所の特徴的なサービス(自社の 売り)を PR し、利用者確保を図っ ている	20	5	11	3	1
トームページの開設や工夫により、 利用者確保を図っている	20	8	6	4	2
事業者(ケアマネジャーなど)への 営業を行い、利用者確保を図ってい る	25	9	11	3	2
外部経営コンサルタントを導入し ている	0	0	0	0	0
第三者評価を受審している	6	5	0	1	0
介護報酬の加算を算定できるよう な人材の確保を望っている	5	1	3	0	1
合与の抑制(賞与・諸手当等含む) による人事業所費の削減を図って いる	5	3	1	1	0
人員削減(非正規職員化含む)によ る人事業所費削減を図っている	3	1	2	0	0
人事業所費以外の経費(光熱水費、 事務用品費等)の削減を図っている	21	10	8	2	1
I T化を推進し、業務の効率化を図っている	16	9	6	0	1
組織編成(介護チーム編成など)を 見直し、業務の効率化を図っている	5	3	1	0	1
その他	3	1	1	1	0
特に何も行っていない	9	1	1	4	3
無回答	1	0	1	0	0
	<u> </u>	割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
事業所の特徴的なサービス(自社の 売り)を PR し、利用者確保を図っ ている	31.7	22.7	47.8	27.3	14.3
ホームページの開設や工夫により、 利用者確保を図っている	31.7	36.4	26.1	36.4	28.6
事業者(ケアマネジャーなど)への 営業を行い、利用者確保を図ってい る	39.7	40.9	47.8	27.3	28.6
外部経営コンサルタントを導入し ている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第三者評価を受審している	9.5	22.7	0.0	9.1	0.0
介護報酬の加算を算定できるよう な人材の確保を図っている	7.9	4.5	13.0	0.0	14.3
合与の抑制(賞与・諸手当等含む) による人事業所費の削減を図って いる	7.9	13.6	4.3	9.1	0.0
人員削減(非正規職員化含む)によ る人事業所費削減を図っている	4.8	4.5	8.7	0.0	0.0
人事業所費以外の経費(光熱水費、 事務用品費等)の削減を図っている	33.3	45.5	34.8	18.2	14.3
I T化を推進し、業務の効率化を図 っている	25.4	40.9	26.1	0.0	14.3
組織編成(介護チーム編成など)を 見直し、業務の効率化を図っている	7.9	13.6	4.3	0.0	14.3
その他	4.8	4.5	4.3	9.1	0.0
特に何も行っていない	14.3	4.5	4.3	36.4	42.9
無回答	1.6	0.0	4.3	0.0	0.0

16) 現行のサービス体制の今後

"5 年後・10 年後を見据えた場合の、現行のサービス提供体制の今後について"に対する回答をみると、「維持するのは難しいと思う」が 47.6%と最も多く、次いで、「わからない」 (38.1%) 、「維持・発展できると思う」 (12.7%) の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人では「維持するのは難しいと思う」、医療法人社 団では「わからない」、その他の法人では「維持するのは難しいと思う」「わからない」が最も多かった。

図表 4-16 法人種類別にみた地域の関わりを持っている団体についての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
	į	事業所数(か所)		·	
合計	63	22	23	11	7
維持・発展できると思う	8	2	4	1	1
維持するのは難しいと思う	30	14	10	3	3
わからない	24	6	8	7	3
無回答	1	0	1	0	0
		割合 (%)		•	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
維持・発展できると思う	12.7	9.1	17.4	9.1	14.3
維持するのは難しいと思う	47.6	63.6	43.5	27.3	42.9
わからない	38.1	27.3	34.8	63.6	42.9
無回答	1.6	0.0	4.3	0.0	0.0

17) サービス提供体制を維持するのに不安なこと

前問に「維持するのは難しいと思う」「わからない」と回答した 54 事業所に対して、"サービス提供体制を維持するのに不安なことは何か"を聞いたところ、「人材の不足」と回答した事業所が 83.3%と最も多く、次いで、「報酬が低い」(66.7%)、「建物や車など保有資産の老朽化」(35.2%)の順であった。これを法人種類別にみると、社会福祉法人・営利法人・その他の法人では「人材の不足」、医療法人社団では「人材の不足」「報酬が低い」が最も多かった。

図表 4-17 法人種類別にみたサービス提供体制を維持するのに不安なことについての回答状況

4747 サーエ・1 _/ムノハ(主大尺か) いこりかんこう	し入派内内	かいらい 日本日 はんしん	クに「女なし		コンスルし
	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
,	<u> </u>	事業所数(か所)			
合計	54	20	18	10	6
人材の不足	45	19	15	8	3
報酬が低い	36	16	10	8	2
時間外労働の増加	18	6	7	4	1
利用者とのトラブル	4	2	1	1	0
他機関との連携の難しさ	5	2	1	1	1
建物や車など保有資産の老朽化	19	5	9	4	1
その他	2	1	1	0	0
わからない	2	1	0	0	1
無回答	1	0	0	1	0
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
人材の不足	83.3	95.0	83.3	80.0	50.0
報酬が低い	66.7	80.0	55.6	80.0	33.3
時間外労働の増加	33.3	30.0	38.9	40.0	16.7
利用者とのトラブル	7.4	10.0	5.6	10.0	0.0
他機関との連携の難しさ	9.3	10.0	5.6	10.0	16.7
建物や車など保有資産の老朽化	35.2	25.0	50.0	40.0	16.7
その他	3.7	5.0	5.6	0.0	0.0
わからない	3.7	5.0	0.0	0.0	16.7
無回答	1.9	0.0	0.0	10.0	0.0

18) 地域での支えあい活動に協力できること

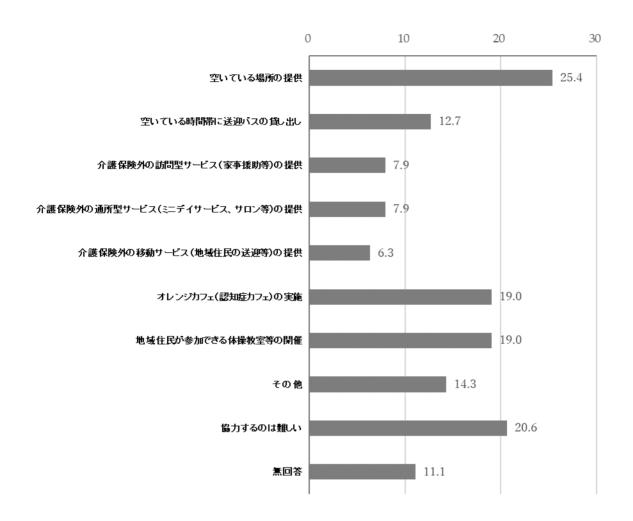
"市で地域での支えあい活動の体制づくりを検討していることを踏まえて、すでに取り組んでいただいていることも含めて、無理のない範囲で協力できることがあるか"に対する回答をみると、「空いている場所の提供」が25.4%と最も多く、次いで、「協力するのは難しい」(20.6%)、「オレンジカフェ(認知症カフェ)の実施」「地域住民が参加できる体操教室等の開催」(19.0%)の順であった。

これを法人種類別にみると、社会福祉法人では「オレンジカフェ(認知症カフェ)の実施」「地域住民が参加できる体操教室等の開催」、営利法人では「空いている場所の提供」「協力するのは難しい」、医療法人社団では「協力するのは難しい」、その他の法人では「その他」が最も多かった。

図表 4-18-1 法人種類別にみた地域での支えあい活動に協力できることについての回答状況

	合計	社会福祉法人	営利法人	医療法人社団	その他
		事業所数(か所)			
合計	63	22	23	11	7
空いている場所の提供	16	8	7	1	0
空いている時間帯に送迎バスの 貸し出し	8	3	3	1	1
介護保険外の訪問型サービス (家事援助等)の提供	5	2	3	0	0
介護保険外の通所型サービス (ミニデイサービス、サロン等) の提供	5	3	2	0	0
介護保険外の移動サービス(地 域住民の送迎等)の提供	4	0	3	1	0
オレンジカフェ(認知症カフェ) の実施	12	9	1	2	0
地域住民が参加できる体操教室 等の開催	12	9	2	0	1
その他	9	0	4	2	3
協力するのは難しい	13	2	7	4	0
無回答	7	1	2	2	2
		割合 (%)			
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
空いている場所の提供	25.4	36.4	30.4	9.1	0.0
空いている時間帯に送迎バスの 貸し出し	12.7	13.6	13.0	9.1	14.3
介護保険外の訪問型サービス (家事援助等)の提供	7.9	9.1	13.0	0.0	0.0
介護保険外の通所型サービス (ミニデイサービス、サロン等) の提供	7.9	13.6	8.7	0.0	0.0
介護保険外の移動サービス(地 域住民の送迎等)の提供	6.3	0.0	13.0	9.1	0.0
オレンジカフェ(認知症カフェ) の実施	19.0	40.9	4.3	18.2	0.0
地域住民が参加できる体操教室 等の開催	19.0	40.9	8.7	0.0	14.3
その他	14.3	0.0	17.4	18.2	42.9
協力するのは難しい	20.6	9.1	30.4	36.4	0.0
無回答	11.1	4.5	8.7	18.2	28.6

図表 4-18-2 地域での支えあい活動に協力できることについて



第8章 介護予防事業利用者に対する調査結果

1. 回答者の基本属性と主な生活状況について

1) 性・年齢階級

回答者総数は 510 人で、これを性別にみると、「男性」102 人(20.0%)、「女性」408 人(80.0%)、年齢階級別にみると、「75-79 歳」30.0%、「70-74 歳」29.0%、「65-69 歳」16.1%の順であった。

図表 1-1 性別年齢階級別にみた人数及び割合

	合計	65 歳 未満	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳 以上			
	人数(人)										
合計	510	10	82	148	153	80	26	11			
男性	102	2	18	27	27	22	4	2			
女性	408	8	64	121	126	58	22	9			
			割	合 (%)							
合計	100.0	2.0	16.1	29.0	30.0	15.7	5.1	2.2			
男性	100.0	2.0	17.6	26.5	26.5	21.6	3.9	2.0			
女性	100.0	2.0	15.7	29.7	30.9	14.2	5.4	2.2			

2) 要介護度

要介護度をみると、「認定を受けていない」88.0%、「要支援 $1\cdot 2$ 」4.1%、「要介護 $1\cdot 2$ 」2.0%の順であった。

図表 1-2 性別にみた要介護度別人数及び割合

<u> </u>	化多月段及7		4							
	合計	認定なし	要支援 1・2	要介護 1・2	要介護 3-5	無回答				
人数(人)										
合計	510	449	21	10	8	22				
男性	102	93	4	0	3	2				
女性	408	356	17	10	5	20				
			割合 (%)							
合計	100.0	88.0	4.1	2.0	1.6	4.3				
男性	100.0	91.2	3.9	0.0	2.9	2.0				
女性	100.0	87.3	4.2	2.5	1.2	4.9				

3) 活動への参加状況

活動への参加状況をみると、「富津市いきいき百歳体操」66.3%、「元気高齢者等を対象にした高齢者のための食生活教室」17.8%、「富津市いきいき百歳体操実施グループ体操研修会」17.3%、「地域包括センター主催の体操教室」16.3%の順であった。

図表 1-3 活動への参加状況

	合計	男性	女性	合計	男性	女性
	人数(人)			割合 (%)		
合計	510	102	408	100.0	100.0	100.0
富津市いきいき百歳体操	338	62	276	66.3	60.8	67.6
「富津市いきいき百歳体操」実施グ ループ体操研修会	88	20	68	17.3	19.6	16.7
元気高齢者等を対象にした高齢者の ための食生活教室	91	16	75	17.8	15.7	18.4
栄養相談	43	4	39	8.4	3.9	9.6
高齢者の口腔教室	43	9	34	8.4	8.8	8.3
地域包括センター主催の体操教室	83	16	67	16.3	15.7	16.4
その他	27	9	18	5.3	8.8	4.4
わからない	12	4	8	2.4	3.9	2.0
無回答	38	9	29	7.5	8.8	7.1

4) 家族構成

家族構成をみると、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」38.0%、「その他」20.4%、「息子・娘との 2 世帯」18.6%、「1 人暮らし」17.1%の順であった。

ここで、1 人暮らしの割合を性別にみると、「男性」10.8%、「女性」18.6%であった。

図表 1-4 性別にみた家族構成の状況

	合計	一人 暮らし	夫婦 二人暮らし (配偶者 65 歳以 上)	夫婦 二人暮らし (配偶者 64 歳以 下)	息子・娘 との 二世帯	その他	無回答					
	人数(人)											
合計	510	87	194	8	95	104	22					
男性	102	11	51	3	18	18	1					
女性	408	76	143	5	77	86	21					
			割合((%)								
合計	100.0	17.1	38.0	1.6	18.6	20.4	4.3					
男性	100.0	10.8	50.0	2.9	17.6	17.6	1.0					
女性	100.0	18.6	35.0	1.2	18.9	21.1	5.1					

5) 経済状況

経済状況をみると、「ふつう」が 65.1%と最も多く、次いで「やや苦しい」19.0%、「大変苦しい」 4.7%の順であった。

ここで、"大変苦しい"と回答した割合を性別にみると、「男性」3.9%、「女性」4.9%であった。

図表 1-5 性別にみた経済状況

<u> </u>		.,,,									
	合計	大変 苦しい	<i>やや</i> 苦しい	ふつう	やや ゆとりあり	大変 ゆとりあり	無回答				
	人数(人)										
合計	510	24	97	332	45	8	4				
男性	102	4	17	67	11	1	2				
女性	408	20	80	265	34	7	2				
			割合((%)							
合計	100.0	4.7	19.0	65.1	8.8	1.6	0.8				
男性	100.0	3.9	16.7	65.7	10.8	1.0	2.0				
女性	100.0	4.9	19.6	65.0	8.3	1.7	0.5				

6) 住まいの状況

住まいの状況をみると、「持家(一戸建て)」が96.3%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(一戸建て)」「民間賃貸住宅(集合住宅)」「借家」0.8%の順であった。

図表 1-6 性別にみた住まいの状況

	- 7.12,23				民間賃	民間賃					
	合計	一戸建て	持家 (集合 住宅)	公営賃 貸住宅	貸住宅 (一戸 建て)	貸住宅 (集合 住宅)	借家	その他	無回答		
	人数(人)										
合計	510	491	2	2	4	4	4	3	510		
男性	102	96	0	0	1	1	2	2	102		
女性	408	395	2	2	3	3	2	1	408		
	•	•		割合 (%	6)	•		•			
合計	100.0	96.3	0.4	0.4	0.8	0.8	0.8	0.6	100.0		
男性	100.0	94.1	0.0	0.0	1.0	1.0	2.0	2.0	100.0		
女性	100.0	96.8	0.5	0.5	0.7	0.7	0.5	0.2	100.0		

7) 家族からの介助の状況

家族からの介助の状況をみると、「介助を受けていない」76.7%、「通院」13.1%、「買い物」10.6%、「食事の準備」6.9%の順であった。

ここで、介助を受けていない以外の回答状況を性別にみると、男性では、「食事の用意」15.7%、「掃除・洗濯」「通院」7.8%、女性では、「通院」14.5%、「買い物」11.8%、「外出に同行」5.4%の順であった。

図表 1-7 家族介助の状況

	合計	男性	女性	合計	男性	女性	
		人数(人)			割合 (%)		
合計	510	102	408	100.0	100.0	100.0	
食事の準備	35	16	19	6.9	15.7	4.7	
掃除・洗濯	24	8	16	4.7	7.8	3.9	
買い物	54	6	48	10.6	5.9	11.8	
通院	67	8	59	13.1	7.8	14.5	
薬の準備・服用	8	3	5	1.6	2.9	1.2	
### お金の管理	17	6	11	3.3	5.9	2.7	
外出に同行	29	7	22	5.7	6.9	5.4	
屋内の移動	2	1	1	0.4	1.0	0.2	
洗顔・歯磨き	4	2	2	0.8	2.0	0.5	
衣服の着脱	3	2	1	0.6	2.0	0.2	
排泄(日中)	3	2	1	0.6	2.0	0.2	
排泄(夜間)	2	1	1	0.4	1.0	0.2	
食事の介助	1	1	0	0.2	1.0	0.0	
入浴	7	4	3	1.4	3.9	0.7	
医療器具などの準備	3	2	1	0.6	2.0	0.2	
その他介助	10	2	8	2.0	2.0	2.0	
家族からの介助なし	391	77	314	76.7	75.5	77.0	
無回答	22	3	19	4.3	2.9	4.7	

2. からだを動かすことについて

1) 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

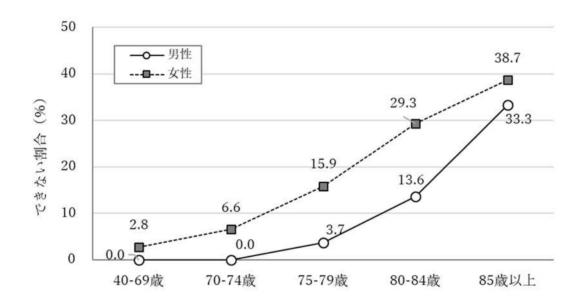
"階段を手すりや壁を伝わらずに昇っているか"の質問に対して、"できない"と回答した割合を性別に みると、「男性」5.9%、「女性」14.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも、85歳以上でできない割合が急増していた。

図表 2-1-1_性別年齢階級別にみた"階段昇降"の実施状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
している	77.5	75.0	85.2	92.6	59.1	50.0
できるけどしていない	15.7	25.0	14.8	3.7	22.7	16.7
できない	5.9	0.0	0.0	3.7	13.6	33.3
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
している	64.7	84.7	74.4	59.5	46.6	35.5
できるけどしていない	19.1	12.5	19.0	21.4	19.0	25.8
できない	14.5	2.8	6.6	15.9	29.3	38.7
無回答	1.7	0.0	0.0	3.2	5.2	0.0

図表 2-1-2 性別年齢階級別にみた"階段昇降ができない"人の割合の実施状況(単位:%)



2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

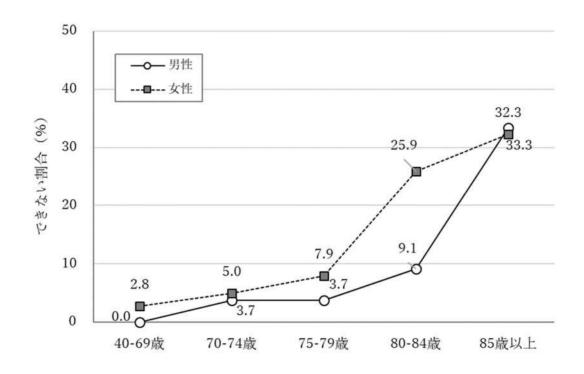
"椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか"の質問に対して、"できない"と回答した割合を性別にみると、「男性」5.9%、「女性」10.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも、85歳以上でできない割合が急増していた。

図表 2-2-1_性別年齢階級別にみた"椅子からの立ち上がり"の実施状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	86.3	90.0	92.6	88.9	81.8	50.0
できるけどしていない	7.8	10.0	3.7	7.4	9.1	16.7
できない	5.9	0.0	3.7	3.7	9.1	33.3
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	78.7	93.1	86.0	78.6	58.6	54.8
できるけどしていない	9.6	4.2	8.3	11.9	12.1	12.9
できない	10.5	2.8	5.0	7.9	25.9	32.3
無回答	1.2	0.0	0.8	1.6	3.4	0.0

図表 2-2-2 性別年齢階級別にみた"椅子からの立ち上がりができない"人の割合



3) 15分位続けて歩いていますか

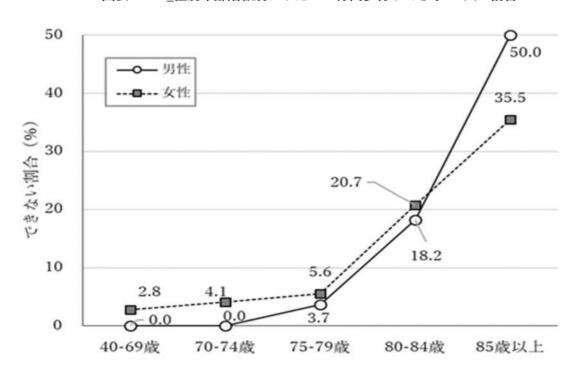
"15分位続けて歩いていますか"の質問に対して、"できない"と回答した割合を性別にみると、「男性」7.8%、「女性」9.1%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも、85歳以上でできない割合が急増していた。

図表 2-3-1_性別年齢階級別にみた 15 分間歩行の実施状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	75.5	80.0	74.1	81.5	72.7	50.0
できるけどしていない	16.7	20.0	25.9	14.8	9.1	0.0
できない	7.8	0.0	0.0	3.7	18.2	50.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	72.8	75.0	79.3	74.6	63.8	51.6
できるけどしていない	17.6	22.2	16.5	19.0	13.8	12.9
できない	9.1	2.8	4.1	5.6	20.7	35.5
無回答	0.5	0.0	0.0	0.8	1.7	0.0

図表 2-3-2_性別年齢階級別にみた"15分間歩行ができない"人の割合



4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか

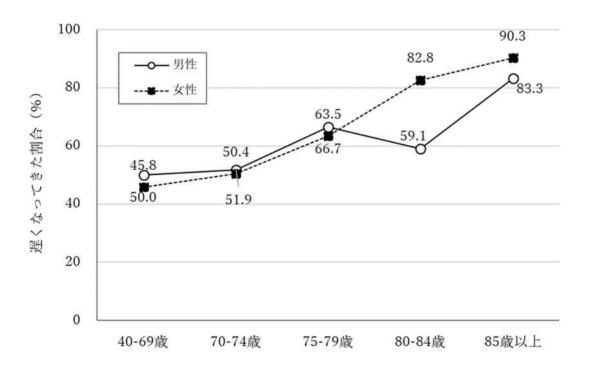
"以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合を性別にみると、「男性」58.8%、「女性」61.3%であった。

これを年齢階級別にみると、40-69 歳の男性の 50.0%、女性の 45.8%が遅くなってきたと回答していた。

図表 2-4-1 性別年齢階級別にみた歩行速度の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
遅くなってきた	58.8	50.0	51.9	66.7	59.1	83.3
遅くなっていない	40.2	50.0	44.4	33.3	40.9	16.7
無回答	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
遅くなってきた	61.3	45.8	50.4	63.5	82.8	90.3
遅くなっていない	38.0	52.8	49.6	36.5	13.8	9.7
無回答	0.7	1.4	0.0	0.0	3.4	0.0

図表 2-4-2_性別年齢階級別にみた"歩行速度が遅くなってきた"人の割合



5) ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか

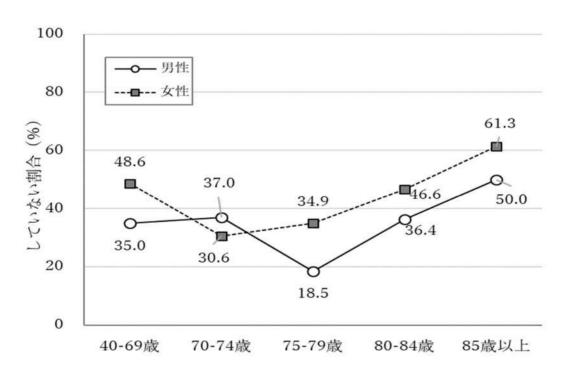
"ウォーキングなどの運動を週に1回以上していますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合を性別にみると、「男性」40.2%、「女性」38.0%であった。

これを年齢階級別にみると、40-69 歳の男性の 35.0%、女性の 48.6%が運動していないと回答していた。

図表 2-5-1 性別年齢階級別にみた運動の実施状況 (単位:%)

	合計	40-69歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
運動している	58.8	65.0	63.0	81.5	63.6	50.0
運動していない	40.2	35.0	37.0	18.5	36.4	50.0
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
運動している	61.3	51.4	68.6	62.7	50.0	38.7
運動していない	38.0	48.6	30.6	34.9	46.6	61.3
無回答	0.7	0.0	0.8	2.4	3.4	0.0

図表 2-5-2 性別年齢階級別にみた"運動をしていない"人の割合



6) 過去1年間に転んだ経験がありますか

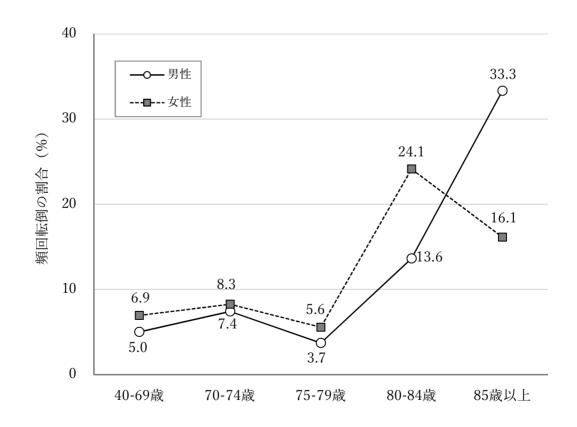
"過去 1 年間に転んだ経験がありますか"の質問に対して、"何度もある"と回答した割合を性別にみると、「男性」8.8%、「女性」10.0%であった。

これを年齢階級別にみると、85歳以上では、男性の33.3%、女性の16.1%が転倒を繰り返している 状況であった。

図表 2-6-1 性別年齢階級別にみた転倒経験の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
何度もある	8.8	5.0	7.4	3.7	13.6	33.3
一度ある	16.7	15.0	14.8	11.1	27.3	16.7
ない	73.5	80.0	77.8	85.2	54.5	50.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
何度もある	10.0	6.9	8.3	5.6	24.1	16.1
一度ある	22.8	18.1	23.1	23.8	22.4	29.0
ない	66.4	73.6	67.8	70.6	51.7	54.8

図表 2-6-2_性別年齢階級別にみた"何度も転倒している"人の割合



7) 転倒に対する不安が大きいですか

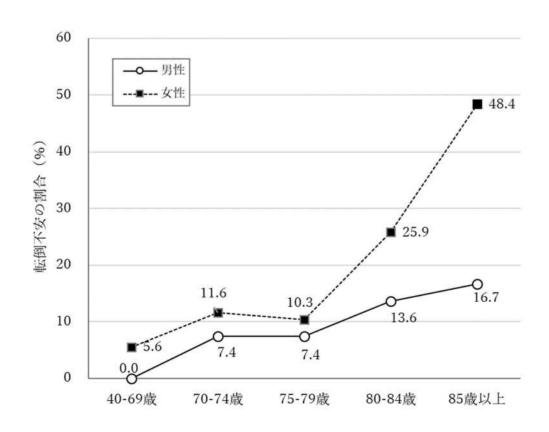
"転倒に対する不安が大きいですか"の質問に対して、"とても不安"と回答した割合を性別にみると、「男性」7.8%、「女性」15.0%であった。

これを年齢階級別にみると、85 歳以上では、男性の 16.7%、女性の 48.4%が転倒に対して不安を抱いている状況であった。

図表 2-7-1 性別年齢階級別にみた転倒不安の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
とても不安	7.8	0.0	7.4	7.4	13.6	16.7
やや不安	24.5	25.0	14.8	11.1	50.0	33.3
あまり不安ではない	28.4	20.0	25.9	48.1	13.6	33.3
不安ではない	39.2	55.0	51.9	33.3	22.7	16.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
とても不安	15.0	5.6	11.6	10.3	25.9	48.4
やや不安	38.0	29.2	34.7	45.2	43.1	32.3
あまり不安ではない	28.9	38.9	31.4	27.0	22.4	16.1
不安ではない	17.2	25.0	21.5	16.7	6.9	3.2
無回答	1.0	1.4	0.8	0.8	1.7	0.0

図表 2-7-2 性別年齢階級別にみた"転倒がとても不安"な人の割合



8) 週に1回以上は外出していますか

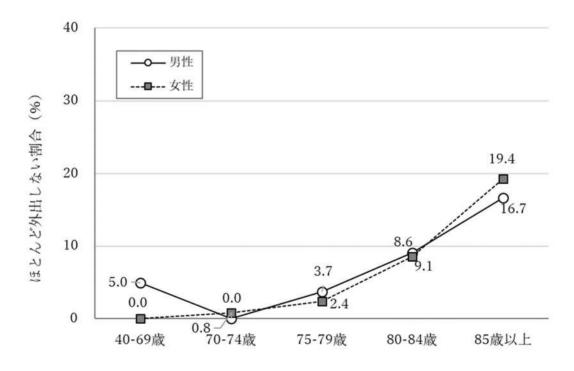
"週に1回以上は外出していますか"の質問に対して、"ほとんど外出しない"と回答した割合を性別にみると、「男性」4.9%、「女性」3.7%であった。

これを年齢階級別にみると、85歳以上では、男性の 16.7%、女性の 19.4%がほとんど外出しない状況であった。

図表 2-8-1 性別年齢階級別にみた外出頻度の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ほとんど外出しない	4.9	5.0	0.0	3.7	9.1	16.7
週1回程度	11.8	5.0	18.5	7.4	9.1	33.3
週 2-4 回	49.0	60.0	51.9	44.4	45.5	33.3
週5回以上	33.3	30.0	29.6	44.4	31.8	16.7
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ほとんど外出しない	3.7	0.0	0.8	2.4	8.6	19.4
週1回程度	16.4	8.3	10.7	22.2	22.4	22.6
週 2-4 回	51.7	51.4	53.7	52.4	46.6	51.6
週5回以上	27.7	40.3	34.7	23.0	19.0	6.5
無回答	0.5	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0

図表 2-8-2 性別年齢階級別にみた"ほとんど外出しない"人の割合



9) 昨年に比べて外出の回数は減っていますか

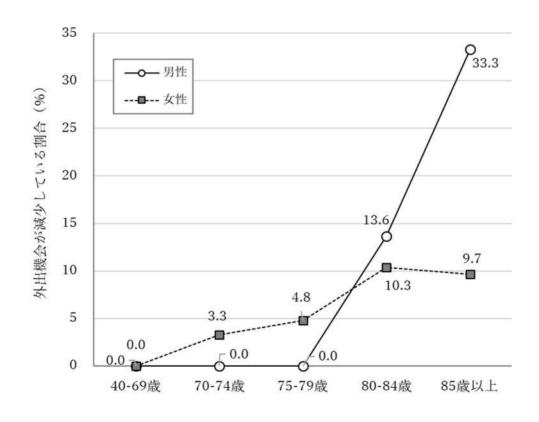
"昨年に比べて外出の回数は減っていますか"の質問に対して、"とても減っている"と回答した割合を性別にみると、「男性」4.9%、「女性」4.7%であった。

これを年齢階級別にみると、85歳以上では、男性の33.3%、女性の9.7%の外出機会が減少している 状況であった。

図表 2-9-1 性別年齢階級別にみた外出回数の変化の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
とても減っている	4.9	0.0	0.0	0.0	13.6	33.3
やや減っている	12.7	0.0	11.1	22.2	9.1	33.3
あまり減っていない	14.7	5.0	14.8	18.5	22.7	0.0
変わらない	64.7	95.0	70.4	55.6	54.5	16.7
増えている	2.9	0.0	3.7	3.7	0.0	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
とても減っている	4.7	0.0	3.3	4.8	10.3	9.7
やや減っている	18.9	15.3	8.3	22.2	22.4	48.4
あまり減っていない	18.1	15.3	14.9	18.3	24.1	25.8
変わらない	53.7	59.7	67.8	51.6	41.4	16.1
増えている	4.4	9.7	5.8	3.2	0.0	0.0

図表 2-9-2 性別年齢階級別にみた"外出機会がとても減少している"人の割合



10) 日頃、どのような目的で外出していますか(複数回答)

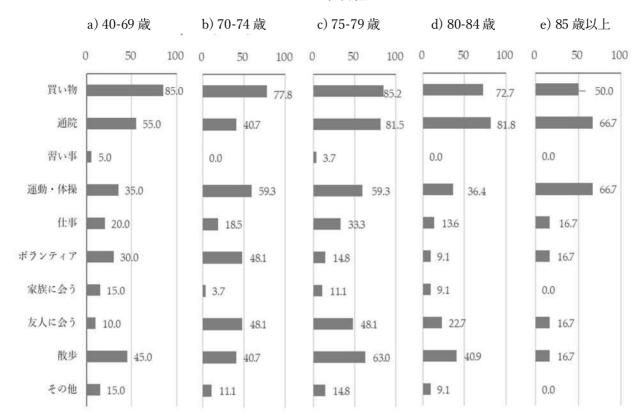
"日頃、どのような目的で外出していますか"の質問に対する項目別該当率を性別にみると、男性では、「買い物」が78.4%と最も高く、次いで「通院」64.7%、「運動・体操」50.0%の順、女性では、「買い物」が90.2%と最も高く、次いで「通院」69.1%、「運動・体操」59.6%の順であった。ここで、順位を年齢階級別にみると、男性の第1位は、80歳未満では「買い物」、80歳以上では「通院」であった。女性の第1位は、85歳未満では「買い物」、85歳以上では「通院」であった。

図表 2-10-1_性別年齢階級別にみた外出目的の状況(単位:%)

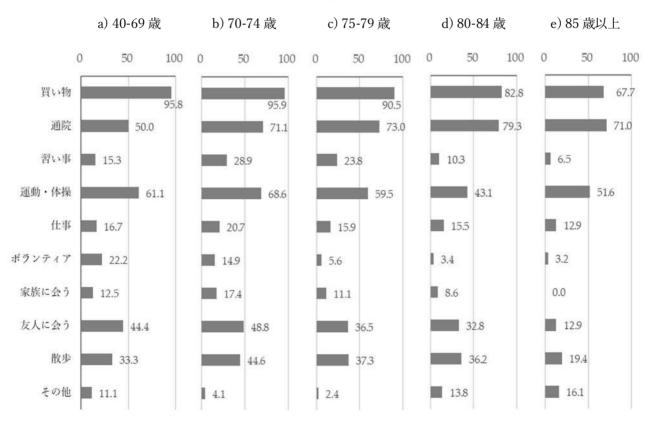
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
買い物	78.4	85.0	77.8	85.2	72.7	50.0
通院	64.7	55.0	40.7	81.5	81.8	66.7
習い事	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
運動・体操	50.0	35.0	59.3	59.3	36.4	66.7
仕事	21.6	20.0	18.5	33.3	13.6	16.7
ボランティア	25.5	30.0	48.1	14.8	9.1	16.7
家族に会う	8.8	15.0	3.7	11.1	9.1	0.0
友人に会う	33.3	10.0	48.1	48.1	22.7	16.7
散歩	46.1	45.0	40.7	63.0	40.9	16.7
その他	11.8	15.0	11.1	14.8	9.1	0.0
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
買い物	90.2	95.8	95.9	90.5	82.8	67.7
通院	69.1	50.0	71.1	73.0	79.3	71.0
習い事	20.6	15.3	28.9	23.8	10.3	6.5
運動・体操	59.6	61.1	68.6	59.5	43.1	51.6
仕事	17.2	16.7	20.7	15.9	15.5	12.9
ボランティア	10.8	22.2	14.9	5.6	3.4	3.2
家族に会う	12.0	12.5	17.4	11.1	8.6	0.0
友人に会う	39.2	44.4	48.8	36.5	32.8	12.9
散歩	37.3	33.3	44.6	37.3	36.2	19.4
その他	7.1	11.1	4.1	2.4	13.8	16.1
無回答	0.5	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0

図表 2-10-2 性別年齢階級別にみた外出目的の状況 (単位:%)





イ) 女性



11) 外出する際の移動手段は何ですか(複数回答)

"外出する際の移動手段は何ですか"の質問に対する項目別該当率を性別にみると、男性では、「自動車(自分で運転)」が82.4%と最も高く、次いで「徒歩」53.9%、「自転車」22.5%の順、女性では、「自動車(自分で運転)」が62.5%と最も高く、次いで「徒歩」39.7%、「自動車(人に乗せてもらう)」30.4%、の順であった。

ここで、順位を年齢階級別にみる。

男性の第1位は、全年齢階級で「自動車(自分で運転)」、女性の第1位は、80歳未満では「自動車(自分で運転)」、80歳以上では「自動車(自分で運転)」であった。

図表 2-11 性別年齢階級別にみた外出手段の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
徒歩	53.9	60.0	63.0	63.0	27.3	50.0
自転車	22.5	20.0	22.2	29.6	18.2	16.7
バイク	3.9	5.0	3.7	7.4	0.0	0.0
自動車(自分で運転)	82.4	95.0	92.6	77.8	72.7	50.0
自動車(同乗)	14.7	10.0	11.1	7.4	31.8	16.7
電車	13.7	15.0	18.5	18.5	4.5	0.0
 路線バス	5.9	5.0	11.1	7.4	0.0	0.0
病院や施設のバス	1.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
車いす	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
電動車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タクシー	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
その他	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
徒歩	39.7	37.5	43.0	41.3	34.5	35.5
自転車	15.4	8.3	14.0	20.6	20.7	6.5
バイク	2.7	2.8	0.8	3.2	5.2	3.2
自動車(自分で運転)	62.5	88.9	87.6	52.4	27.6	9.7
自動車(同乗)	30.4	19.4	13.2	35.7	44.8	74.2
電車	15.4	19.4	17.4	11.9	15.5	12.9
路線バス	8.6	5.6	5.0	11.1	15.5	6.5
病院や施設のバス	2.0	1.4	0.0	0.8	5.2	9.7
車いす	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電動車いす	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0
歩行器・シルバーカー	2.0	1.4	0.0	0.8	5.2	9.7
タクシー	4.4	1.4	0.8	3.2	12.1	16.1
その他	2.0	2.8	1.7	0.8	5.2	0.0

12) 移動手段として今後利用したいサービスはありますか(複数回答)

"移動手段として今後利用したいサービスはありますか"の質問に対して、「特に希望するサービスはない」と回答した割合は、「男性」46.1%、「女性」37.3%であった。

ここで、利用したいサービスを性別にみると、男性では、第1位「路線バス」、第2位「タクシー」、第3位「電車」、女性では、第1位「路線バス」、第2位「タクシー」、第3位「電車」の順であった。

図表 2-12 性別年齢階級別にみた今後利用したい移動手段の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
電車	21.6	30.0	25.9	22.2	9.1	16.7
路線バス	28.4	30.0	29.6	37.0	13.6	33.3
タクシー	27.5	35.0	37.0	14.8	27.3	16.7
介助付きタクシー	8.8	5.0	3.7	7.4	18.2	16.7
その他	2.0	0.0	3.7	0.0	4.5	0.0
無回答	4.9	5.0	3.7	0.0	13.6	0.0
特にない	46.1	35.0	44.4	59.3	45.5	33.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
電車	15.2	18.1	14.9	15.1	17.2	6.5
 路線バス	34.3	30.6	31.4	36.5	39.7	35.5
タクシー	21.1	16.7	19.0	20.6	31.0	22.6
介助付きタクシー	12.0	6.9	8.3	12.7	13.8	32.3
その他	2.0	6.9	1.7	0.8	0.0	0.0
無回答	40.8	50.0	40.4	35.8	33.8	40.0
特にない	37.3	43.1	43.0	33.3	27.6	35.5

13) 外出の時に困っていることはありますか(複数回答)

"外出の時に困っていることはありますか"の質問に対して、「特に困っていない」と回答した割合は、「男性」42.2%、「女性」26.0%であった。

ここで、外出時の困りごとの状況をみると、男女ともに、第1位「バスや電車の本数が少ない」、第2位「自宅近くに公共交通機関がない」、第3位「歩道が狭い」の順であった。

図表 2-13 性別年齢階級別にみた外出時の困りごとの状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
階段が多い	5.9	0.0	0.0	7.4	13.6	16.7
坂が多い	5.9	5.0	7.4	3.7	9.1	0.0
交通量が多い	2.9	0.0	7.4	0.0	4.5	0.0
バスや電車の本数が少ない	36.3	35.0	40.7	37.0	27.3	50.0
近くにバス停や駅がない	9.8	0.0	14.8	7.4	13.6	16.7
歩道が狭い	16.7	15.0	22.2	18.5	9.1	16.7
近所に公共交通機関がない	26.5	20.0	29.6	14.8	40.9	33.3
その他	1.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
無回答	2.9	5.0	0.0	3.7	4.5	0.0
困っていない	42.2	50.0	40.7	51.9	27.3	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
階段が多い	10.5	6.9	14.0	6.3	15.5	
坂が多い	7.6	6.9	7.4	7.1	10.3	6.5
交通量が多い	4.2	4.2	1.7	3.2	8.6	9.7
バスや電車の本数が少ない	37.0	36.1	34.7	38.1	44.8	29.0
近くにバス停や駅がない	12.3	5.6	9.9	14.3	19.0	16.1
歩道が狭い	15.2	20.8	12.4	11.9	17.2	22.6
近所に公共交通機関がない	33.1	33.3	25.6	32.5	43.1	45.2
その他	2.0	2.8	0.8	1.6	5.2	0.0
無回答	7.1	2.8	6.6	7.1	15.5	3.2
困っていない	26.0	30.6	34.7	22.2	13.8	19.4

3. 食べることについて

1) 体格指数 (Body Mass Index:BMI)

無回答

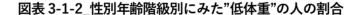
BMI を性別にみると、男性では、「18.5 未満(低体重)」3.9%、「18.5~25.0 未満(普通体重)」69.6%、「25.0 以上(肥満)」23.5%、女性では、「18.5 未満(低体重)」12.0%、「18.5~25.0 未満(普通体重)」65.0%、「25.0 以上(肥満)」21.1%であった。

ここで、低体重の割合を性別でみると、男性は「75-79 歳」で 7.4%が、女性は「85 歳以上」で 16.1%が最も高かった。また、肥満の割合は、男性では「40-69 歳」が、女性では「80-84 歳」が最も 高かった。

40-69歳 70-74 歳 75-79 歳 80-84 歳 85 歳以上 合計 20 27 27 22 男性 102 (上段:n、下段:%) (100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)18.5 未満 3.9 0.0 4.5 0.0 3.7 7.4 18.5-25.0 未満 70.0 77.8 68.2 66.7 69.6 63.0 25 以上 23.5 30.0 18.5 29.6 16.7 18.2 無回答 2.9 0.0 0.0 0.0 9.1 16.7 72 121 126 31 女性 408 58 (上段:n、下段:%) (100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)18.5 未満 12.0 11.1 13.2 12.7 6.9 16.1 18.5-25.0 未満 65.0 63.9 70.2 67.5 50.0 64.5 25 以上 25.0 15.7 21.1 19.0 34.5 16.1

図表 3-1-1 性別年齢階級別にみた BMI の状況 (単位:%)

2.0



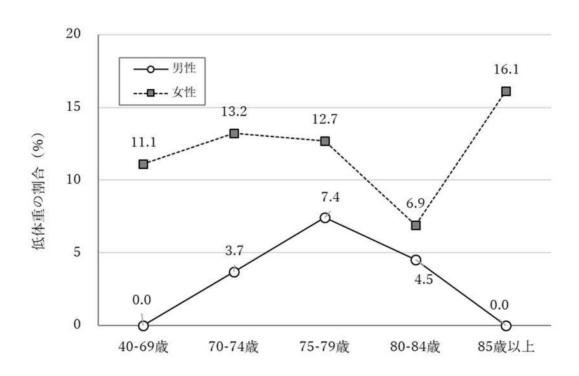
0.8

0.8

8.6

3.2

0.0



2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

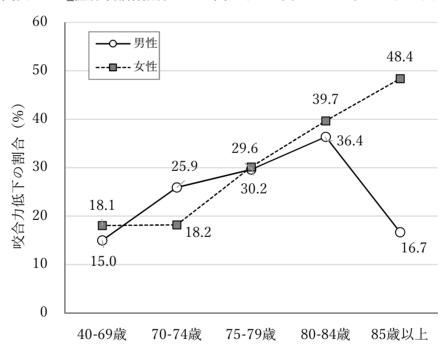
"半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」26.5%、「女性」27.2%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「80-84 歳」が 36.4%と最も高く、 女性は「85 歳以上」が 48.4%で最も高かった。

図表 3-2-1 性別年齢階級別にみた咀嚼力の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	26.5	15.0	25.9	29.6	36.4	16.7
いいえ	73.5	85.0	74.1	70.4	63.6	83.3
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	27.2	18.1	18.2	30.2	39.7	48.4
いいえ	72.1	81.9	81.0	69.0	58.6	51.6
無回答	0.7	0.0	0.8	0.8	1.7	0.0

図表 3-2-2 性別年齢階級別にみた"固いものが食べにくくなってきた"人の割合



3) お茶や汁物等でむせることがありますか

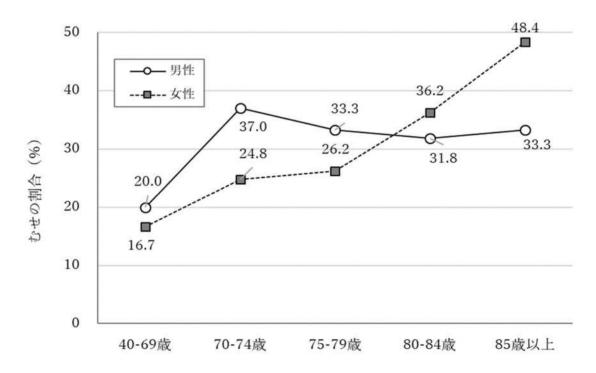
"お茶や汁物等でむせることがありますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」 31.4%、「女性」27.2%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「70-74 歳」が 37.0%、女性では 「85 歳以上」が 48.4%と最も高かった。

図表 3-3-1 性別年齢階級別にみたむせの状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	31.4	20.0	37.0	33.3	31.8	33.3
いいえ	68.6	80.0	63.0	66.7	68.2	66.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	27.2	16.7	24.8	26.2	36.2	48.4
いいえ	72.5	83.3	75.2	73.8	62.1	51.6
無回答	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0

図表 3-3-2 性別年齢階級別にみた"お茶等でむせることがある"人の割合



4) 口の渇きが気になりますか

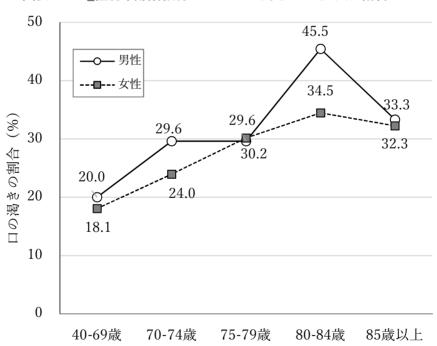
"口の渇きが気になりますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」31.4%、「女性」27.0%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女ともに「80-84 歳」が最も高く、「男性」45.5%、「女性」34.5%であった。

図表 3-4-1 性別年齢階級別にみた口の渇きの状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	31.4	20.0	29.6	29.6	45.5	33.3
いいえ	68.6	80.0	70.4	70.4	54.5	66.7
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	27.0	18.1	24.0	30.2	34.5	32.3
いいえ	72.1	79.2	75.2	69.8	63.8	67.7
無回答	1.0	2.8	0.8	0.0	1.7	0.0

図表 3-4-2_性別年齢階級別にみた"口の渇きがある"人の割合



5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください(歯の総本数は32本です)

歯の数と入れ歯の利用状況をみると、男女とも「19本以下で入れ歯利用」が最も多く、男性の46.1%、女性の46.8%を占めていた。また、入れ歯を利用している割合をみると、「男性」65.7%、「女性」65.2%であった。

ここで、"入れ歯を利用している"割合を年齢階級別にみると、男性は「75-79 歳」が、女性は「85 歳以上」が最も高く、「男性」74.1%、「女性」90.3%であった。

図表 3-5 性別年齢階級別にみた歯の数と入れ歯の利用状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
20 本以上で入れ歯利用	19.6	20.0	22.2	22.2	18.2	0.0
20 本以上で入れ歯なし	24.5	35.0	25.9	18.5	22.7	16.7
19 本以下で入れ歯利用	46.1	35.0	44.4	51.9	50.0	50.0
19 本以下で入れ歯なし	7.8	10.0	7.4	3.7	9.1	16.7
無回答	2.0	0.0	0.0	3.7	0.0	16.7
再掲)入れ歯を利用	65.7	55.0	66.7	74.1	68.2	50.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
20 本以上で入れ歯利用	18.4	18.1	20.7	18.3	17.2	12.9
20 本以上で入れ歯なし	28.2	45.8	35.5	23.8	13.8	3.2
19 本以下で入れ歯利用	46.8	27.8	38.8	50.8	62.1	77.4
19 本以下で入れ歯なし	3.9	5.6	4.1	3.2	3.4	3.2
無回答	2.7	2.8	0.8	4.0	3.4	3.2
再掲)入れ歯を利用	65.2	45.8	59.5	69.0	79.3	90.3

6) 1日3食きちんと食べていますか

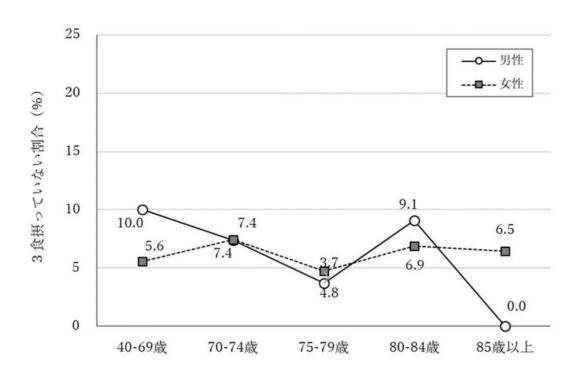
"1日3食きちんと食べていますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合は、「男性」6.9%、「女性」6.1%であった。

ここで、"いいえ"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性は「40-69 歳」で 10.0%、女性は「70-74 歳」で 7.4%が最も高かった。

図表 3-6-1 性別年齢階級別にみた食事摂取状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	92.2	90.0	92.6	96.3	86.4	100.0
いいえ	6.9	10.0	7.4	3.7	9.1	0.0
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	93.4	94.4	92.6	95.2	89.7	93.5
いいえ	6.1	5.6	7.4	4.8	6.9	6.5
無回答	0.5	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0

図表 3-6-2 性別年齢階級別にみた"3 食摂っていない"人の割合



7) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか

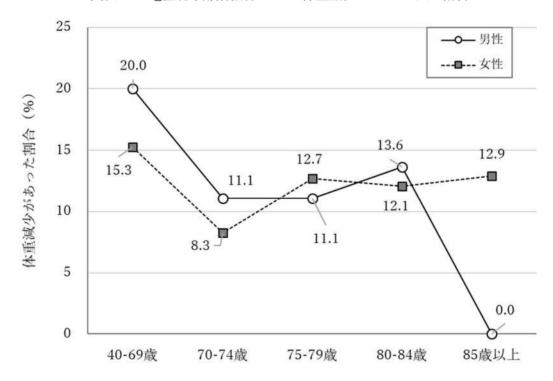
"6か月間で $2\sim3$ kg 以上の体重減少がありましたか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」12.7%、「女性」11.8%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「40-69 歳」が最も高く、「男性」 20.0%、「女性」15.3%であった。

図表 3-7-1 性別年齢階級別にみた体重減少の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	12.7	20.0	11.1	11.1	13.6	0.0
いいえ	85.3	80.0	88.9	85.2	81.8	100.0
無回答	2.0	0.0	0.0	3.7	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	11.8	15.3	8.3	12.7	12.1	12.9
いいえ	87.3	84.7	91.7	86.5	82.8	87.1
無回答	1.0	0.0	0.0	0.8	5.2	0.0

図表 3-7-2 性別年齢階級別にみた"体重減少があった"人の割合



8) どなたかと食事をともにする機会はありますか

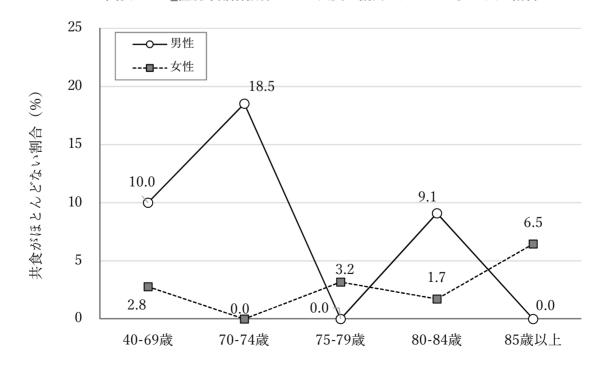
"どなたかと食事をともにする機会はありますか"の質問に対して、「ほとんどない」と回答した割合は、「男性」8.8%、「女性」2.2%であった。

ここで、"ほとんどない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性は「70-74 歳」の 18.5%、女性は「85 歳以上」の 6.5%が最も高かった。

図表 3-8-1_性別年齢階級別にみた共食の状況(単位:%)

-						
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日あり	57.8	60.0	59.3	70.4	40.9	50.0
週に何度かあり	2.9	0.0	3.7	3.7	0.0	16.7
月に何度かあり	15.7	20.0	7.4	22.2	13.6	16.7
年に何度かあり	12.7	10.0	11.1	3.7	27.3	16.7
ほとんどない	8.8	10.0	18.5	0.0	9.1	0.0
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日あり	57.1	83.3	71.1	42.9	39.7	32.3
週に何度かあり	7.1	6.9	6.6	9.5	5.2	3.2
月に何度かあり	19.1	4.2	10.7	25.4	34.5	32.3
年に何度かあり	13.5	2.8	9.9	19.0	15.5	25.8
ほとんどない	2.2	2.8	0.0	3.2	1.7	6.5
無回答	1.0	0.0	1.7	0.0	3.4	0.0

図表 3-8-2_性別年齢階級別にみた"共食の機会がほとんどない"人の割合



4. 毎日の生活について

1) 物忘れが多いと感じますか

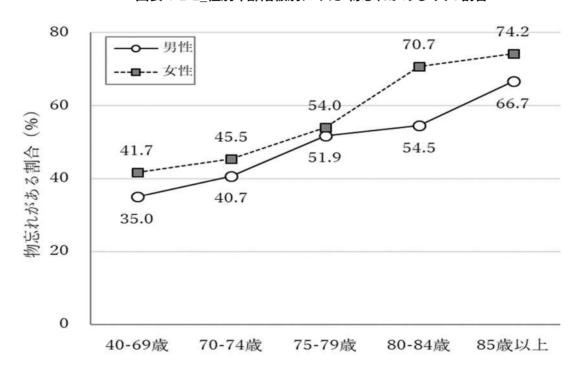
"物忘れが多いと感じますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」47.1%、「女性」53.2%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」 66.7%、「女性」74.2%であった。

図表 4-1-1 性別年齢階級別にみた物忘れの状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
はい	47.1	35.0	40.7	51.9	54.5	66.7
いいえ	52.0	65.0	59.3	48.1	40.9	33.3
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
はい	53.2	41.7	45.5	54.0	70.7	74.2
いいえ	44.9	56.9	52.9	43.7	25.9	25.8
無回答	2.0	1.4	1.7	2.4	3.4	0.0

図表 4-1-2_性別年齢階級別にみた"物忘れがある"人の割合



2) 周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか

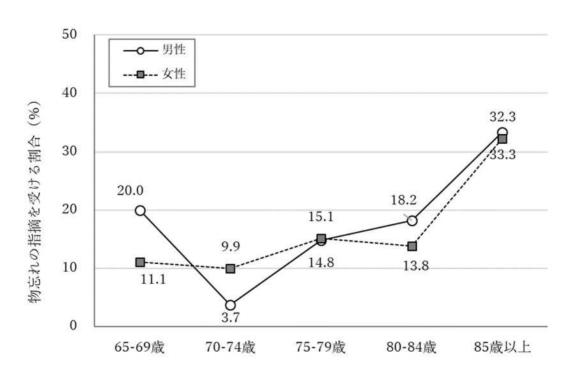
"周りの人から「いつも同じことを聞く」など物忘れがあるといわれますか"の質問に対して、"はい" と回答した割合は、「男性」14.7%、「女性」14.0%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」 33.3%、「女性」32.3%であった。

図表 4-2-1 性別年齢階級別にみた周囲からの物忘れの指摘の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	14.7	20.0	3.7	14.8	18.2	33.3
いいえ	82.4	75.0	92.6	85.2	77.3	66.7
無回答	2.9	5.0	3.7	0.0	4.5	0.0
	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	14.0	11.1	9.9	15.1	13.8	32.3
いいえ	84.8	88.9	89.3	83.3	82.8	67.7
無回答	1.2	0.0	0.8	1.6	3.4	0.0

図表 4-2-2 性別年齢階級別にみた"周囲からの物忘れの指摘がある"人の割合



3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

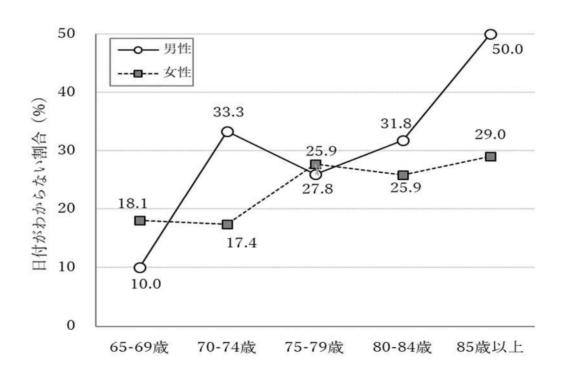
"今日が何月何日かわからない時がありますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」 27.5%、「女性」22.8%であった。

ここで、"はい"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」 50.0%、「女性」29.0%と最も高かった。

図表 4-3-1 性別年齢階級別にみた日付の理解の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	27.5	10.0	33.3	25.9	31.8	50.0
いいえ	71.6	90.0	66.7	74.1	63.6	50.0
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	22.8	18.1	17.4	27.8	25.9	29.0
いいえ	76.5	81.9	81.8	71.4	72.4	71.0
無回答	0.7	0.0	0.8	0.8	1.7	0.0

図表 4-3-2 性別年齢階級別にみた"日付がわからない"人の割合



4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

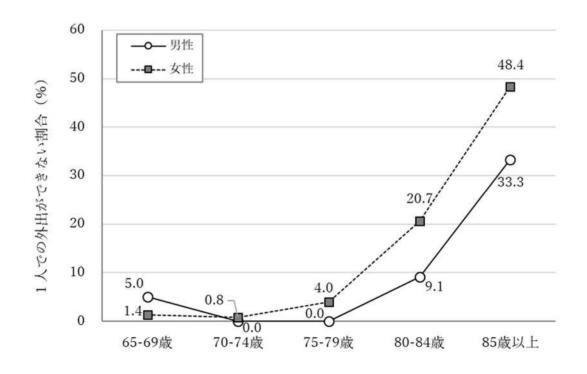
"バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)"の質問に対して、「できない」と回答した割合は、「男性 | 4.9%、「女性 | 8.3%であった。

ここで、"できない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」33.3%、「女性」48.4%であった。

図表 4-4-1 性別年齢階級別にみたバスや電車を使った1人での外出の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	86.3	95.0	92.6	92.6	72.7	50.0
できるけどしていない	7.8	0.0	7.4	7.4	13.6	16.7
できない	4.9	5.0	0.0	0.0	9.1	33.3
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	77.9	90.3	92.6	76.2	58.6	35.5
できるけどしていない	13.2	8.3	6.6	19.8	19.0	12.9
できない	8.3	1.4	0.8	4.0	20.7	48.4
無回答	0.5	0.0	0.0	0.0	1.7	3.2

図表 4-4-2 性別年齢階級別にみた"バスなどを使った1人での外出ができない"人の割合



5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

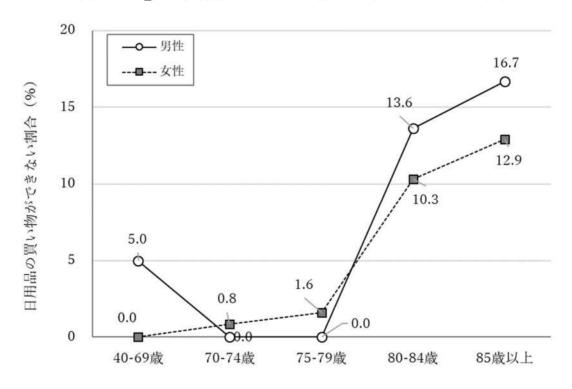
"自分で食品・日用品の買物をしていますか"の質問に対して、「できない」と回答した割合は、「男性」3.7%、「女性」3.2%であった。

ここで、"できない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」16.7%、「女性」12.9%であった。

図表 4-5-1_性別年齢階級別にみた食品・日用品の買物の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
している	67.6	77.7	72.6	60.2	63.3	45.2
できるけどしていない	27.3	22.3	19.8	35.2	30.6	41.9
できない	3.7	0.0	6.6	3.4	0.0	12.9
無回答	1.3	0.0	0.9	1.1	6.1	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
している	91.9	100.0	97.5	92.9	79.3	71.0
できるけどしていない	3.9	0.0	1.7	4.8	6.9	12.9
できない	3.2	0.0	0.8	1.6	10.3	12.9
無回答	1.0	0.0	0.0	0.8	3.4	3.2

図表 4-5-2 性別年齢階級別にみた"日用品の買い物ができない"人の割合



6) 自分で食事の用意をしていますか

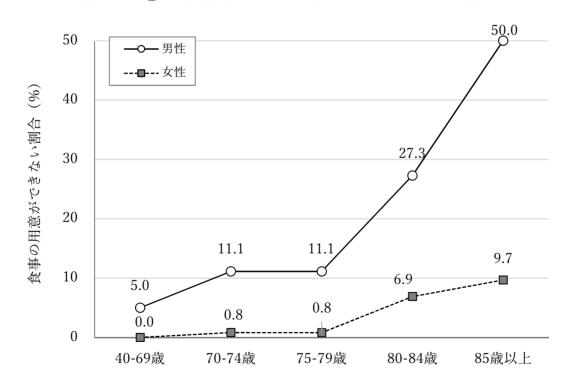
"自分で食事の用意をしていますか"の質問に対して、「できない」と回答した割合は、「男性」 15.7%、「女性」2.2%であった。

ここで、"できない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」50.0%、「女性」9.7%であった。

図表 4-6-1 性別年齢階級別にみた食事の用意の状況 (単位:%)

_						
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	40.2	50.0	44.4	40.7	27.3	33.3
できるけどしていない	43.1	45.0	44.4	48.1	40.9	16.7
できない	15.7	5.0	11.1	11.1	27.3	50.0
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	91.7	97.2	95.9	94.4	81.0	71.0
できるけどしていない	5.9	2.8	3.3	4.8	10.3	19.4
できない	2.2	0.0	0.8	0.8	6.9	9.7
無回答	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0

図表 4-6-2 性別年齢階級別にみた"食事の用意ができない"人の割合



7) 食料品は、自分でお店に行って選びたいですか

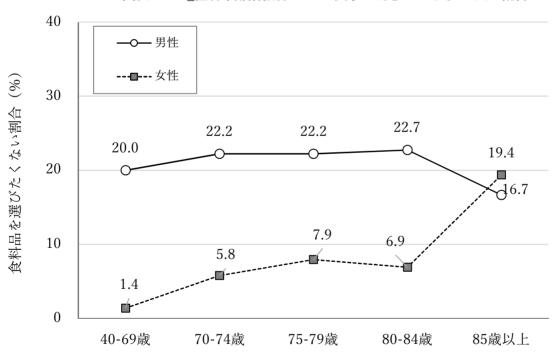
"食料品は、自分でお店に行って選びたいですか"の質問に対して、「そうは思わない」と回答した割合は、「男性」21.6%、「女性」6.9%であった。

ここで、"そうは思わない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性は「80-84 歳」が最も高く、22.7%、女性は「85 歳以上」が最も高く、19.4%であった。

図表 4-6-1 性別年齢階級別にみた食事の用意の状況 (単位:%)

_						
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
そう思う	76.5	75.0	77.8	77.8	72.7	83.3
そう思わない	21.6	20.0	22.2	22.2	22.7	16.7
無回答	2.0	5.0	0.0	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
そう思う	91.4	98.6	92.6	92.1	84.5	80.6
そう思わない	6.9	1.4	5.8	7.9	6.9	19.4
無回答	1.7	0.0	1.7	0.0	8.6	0.0

図表 4-6-3 性別年齢階級別にみた"食事の用意ができない"人の割合



8) 自分で請求書の支払いをしていますか

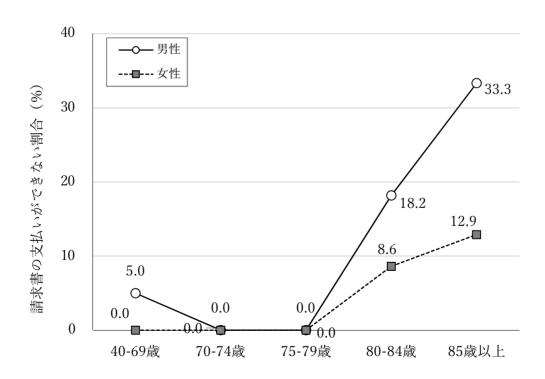
"自分で請求書の支払いをしていますか"の質問に対して、「できない」と回答した割合は、「男性」 6.9%、「女性」 2.2%であった。

ここで、"できない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」33.3%、「女性」12.9%であった。

図表 4-7-1 性別年齢階級別にみた請求書の支払いの状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	78.4	95.0	85.2	85.2	68.2	0.0
できるけどしていない	13.7	0.0	14.8	14.8	13.6	50.0
できない	6.9	5.0	0.0	0.0	18.2	33.3
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	402	104	114	81	68	35
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	92.6	94.4	95.9	95.2	86.2	77.4
できるけどしていない	4.9	5.6	4.1	4.8	3.4	9.7
できない	2.2	0.0	0.0	0.0	8.6	12.9
無回答	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0

図表 4-7-2 性別年齢階級別にみた"請求書の支払いができない"人の割合



9) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

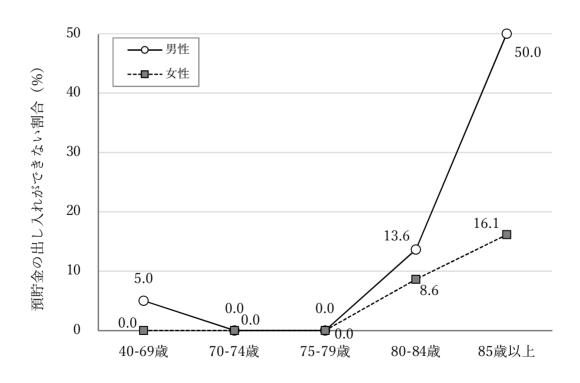
"自分で預貯金の出し入れをしていますか"の質問に対して、「できない」と回答した割合は、「男性」6.9%、「女性」2.5%であった。

ここで、"できない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」50.0%、「女性」16.1%であった。

図表 4-8-1 性別年齢階級別にみた預貯金の出し入れの状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	72.5	95.0	70.4	85.2	54.5	16.7
できるけどしていない	20.6	0.0	29.6	14.8	31.8	33.3
できない	6.9	5.0	0.0	0.0	13.6	50.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
している	93.9	100.0	98.3	94.4	86.2	74.2
できるけどしていない	3.4	0.0	1.7	5.6	3.4	9.7
できない	2.5	0.0	0.0	0.0	8.6	16.1
無回答	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0

図表 4-8-2 性別年齢階級別にみた"預貯金の出し入れができない"人の割合



10) あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか

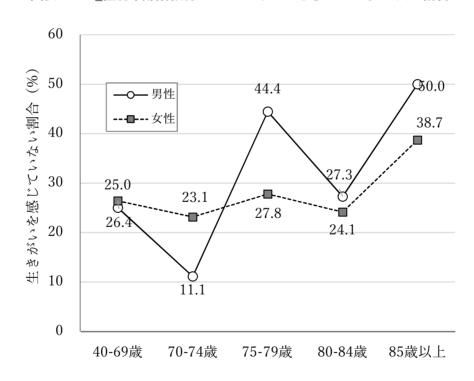
"あなたは、日常生活を送るなかで「生きがい」を感じていますか"の質問に対して、「あまり感じていない」と回答した割合は、「男性」28.4%、「女性」26.5%であった。

ここで、"あまり感じていない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女ともに「85歳以上」が最も高く、「男性」50.0%、「女性」38.7%であった。

図表 4-9-1 別年齢階級別にみた生きがいの状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
感じている	69.6	75.0	81.5	55.6	72.7	50.0
あまり感じない	28.4	25.0	11.1	44.4	27.3	50.0
無回答	2.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
感じている	70.3	70.8	71.9	71.4	69.0	61.3
あまり感じない	26.5	26.4	23.1	27.8	24.1	38.7
無回答	3.2	2.8	5.0	0.8	6.9	0.0

図表 4-9-2 性別年齢階級別にみた"生きがいを感じていない"人の割合



11) あなたは何に「生きがい」を感じていますか(対象:生きがいがあると回答した 369 人)

"生きがいを感じている"と回答した 369 人について、その内容を質問したところ、男性では、第 1 位 「友人との付き合い」、第 2 位 「旅行」、第 3 位 「仕事」、女性では、第 1 位 「友人との付き合い」、第 2 位 「買い物」、第 3 位 「家事」の順であった。

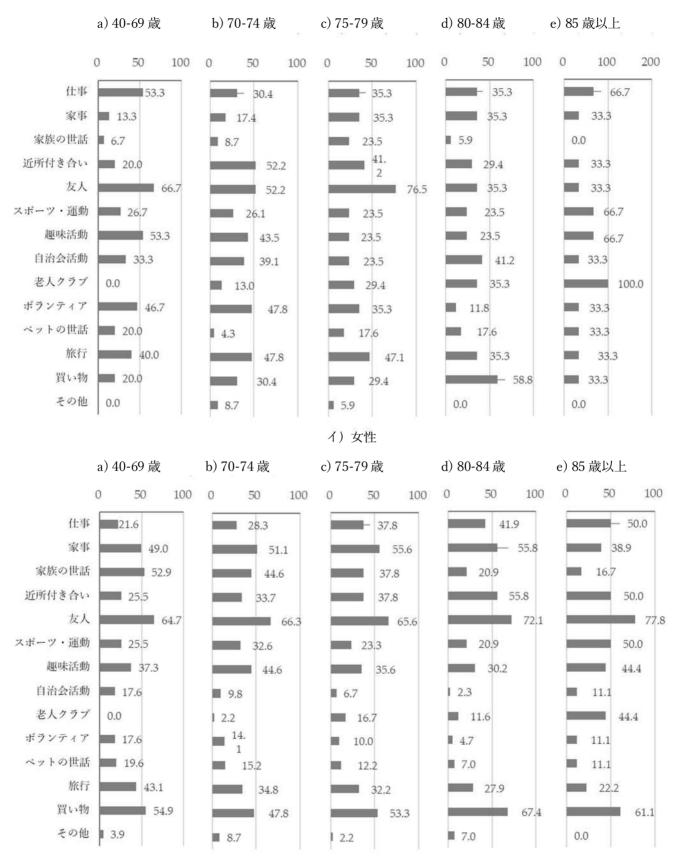
ここで、第1位の内容を年齢階級別にみると、男性では、40-79歳では「友人との付き合い」、80-84歳では「買い物」、85歳以上では「老人クラブの活動」であった。一方、女性では、すべての年代で「友人との付き合い」が最も高かった。

図表 4-10-1 性別年齢階級別にみた生きがいの内容 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以_
男性	75	15	23	17	17	3
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
仕事	38.7	53.3	30.4	35.3	35.3	66.7
家事	25.3	13.3	17.4	35.3	35.3	33.3
家族の世話	10.7	6.7	8.7	23.5	5.9	0.0
近所付き合い	37.3	20.0	52.2	41.2	29.4	33.3
友人	56.0	66.7	52.2	76.5	35.3	33.3
スポーツ・運動	26.7	26.7	26.1	23.5	23.5	66.7
趣味活動	37.3	53.3	43.5	23.5	23.5	66.7
自治会活動	34.7	33.3	39.1	23.5	41.2	33.3
老人クラブ	22.7	0.0	13.0	29.4	35.3	100.0
ボランティア	36.0	46.7	47.8	35.3	11.8	33.3
ペットの世話	14.7	20.0	4.3	17.6	17.6	33.3
旅行	42.7	40.0	47.8	47.1	35.3	33.3
買い物	34.7	20.0	30.4	29.4	58.8	33.3
その他	4.0	0.0	8.7	5.9	0.0	0.0
		割合(. %)			•
女性	294	51	92	90	43	18
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
仕事	33.3	21.6	28.3	37.8	41.9	50.0
家事	52.0	49.0	51.1	55.6	55.8	38.9
家族の世話	38.8	52.9	44.6	37.8	20.9	16.7
近所付き合い	37.8	25.5	33.7	37.8	55.8	50.0
友人	67.3	64.7	66.3	65.6	72.1	77.8
スポーツ・運動	27.9	25.5	32.6	23.3	20.9	50.0
趣味活動	38.4	37.3	44.6	35.6	30.2	44.4
自治会活動	9.2	17.6	9.8	6.7	2.3	11.1
老人クラブ	10.2	0.0	2.2	16.7	11.6	44.4
ボランティア	11.9	17.6	14.1	10.0	4.7	11.1
ペットの世話	13.6	19.6	15.2	12.2	7.0	11.1
旅行	33.7	43.1	34.8	32.2	27.9	22.2
買い物	54.4	54.9	47.8	53.3	67.4	61.1
その他	5.1	3.9	8.7	2.2	7.0	0.0

図表 4-10-2 性別年齢階級別にみた生きがいの内容(単位:%)

ア) 男性



12) 毎日の生活に満足していますか

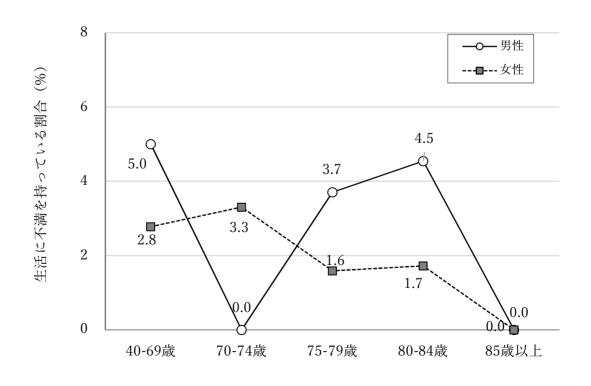
"毎日の生活に満足していますか"の質問に対して、「不満」と回答した割合は、「男性」2.9%、「女性」2.2%であった。

ここで、"不満"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「40-69 歳」が5.0%、女性では「70-74 歳」が3.3%と最も高かった。

図表 4-11-1 性別年齢階級別にみた生活満足度の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上			
男性	102	20	27	27	22	6			
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)			
満足	29.4	30.0	37.0	25.9	22.7	33.3			
やや満足	52.9	50.0	48.1	55.6	59.1	50.0			
やや不満	12.7	15.0	11.1	14.8	9.1	16.7			
不満	2.9	5.0	0.0	3.7	4.5	0.0			
無回答	2.0	0.0	3.7	0.0	4.5	0.0			
女性	408	72	121	126	58	31			
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)			
満足	32.8	34.7	37.2	24.6	36.2	38.7			
やや満足	48.5	52.8	45.5	54.8	37.9	45.2			
	11.0	6.9	9.9	14.3	12.1	9.7			
不満	2.2	2.8	3.3	1.6	1.7	0.0			
無回答	5.4	2.8	4.1	4.8	12.1	6.5			

図表 4-11-2_性別年齢階級別にみた"生活に不満を持っている"人の割合



13) 日常生活で困っていることは何ですか(複数回答)

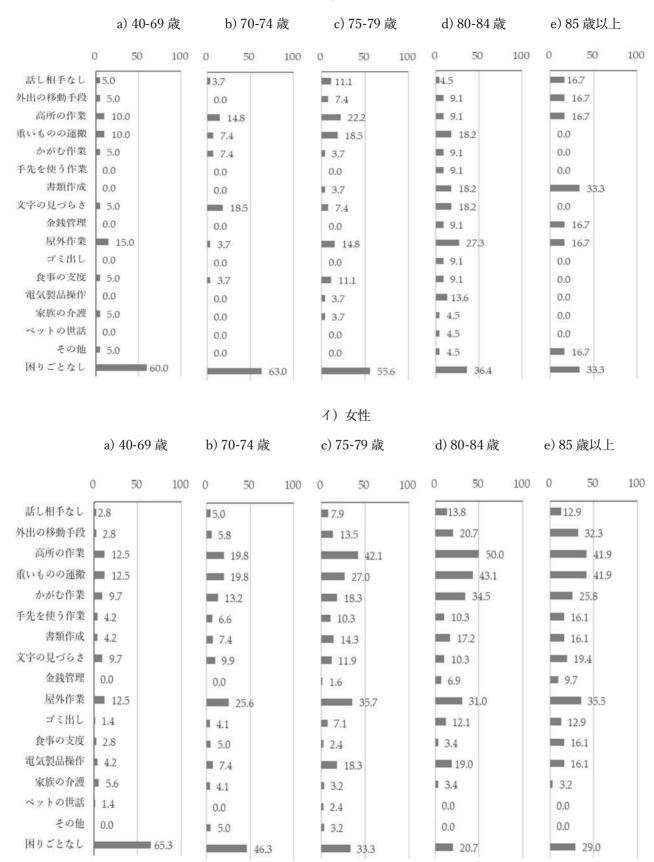
"日常生活で困っていることは何ですか"と質問したところ、困りごとなしを除くと、男性では、第1位「高い所の作業(電球の交換など)」「屋外作業(草刈りなど)」、第2位「重いものの運搬」、第3位「文字の見づらさ」、女性では、第1位「高い所の作業」、第2位「屋外作業」、第3位「重い物の運搬」の順であった。

図表 4-12-1_性別年齢階級別にみた日常生活での困りごとの内容(単位:%)

-	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
話し相手がいない	6.9	5.0	3.7	11.1	4.5	16.7
外出の移動手段	5.9	5.0	0.0	7.4	9.1	16.7
高所の作業	14.7	10.0	14.8	22.2	9.1	16.7
重いものの運搬	12.7	10.0	7.4	18.5	18.2	0.0
 かがむ作業	5.9	5.0	7.4	3.7	9.1	0.0
 手先を使う作業	2.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
書類作成	6.9	0.0	0.0	3.7	18.2	33.3
文字の見づらさ	11.8	5.0	18.5	7.4	18.2	0.0
金銭管理	2.9	0.0	0.0	0.0	9.1	16.7
屋外作業	14.7	15.0	3.7	14.8	27.3	16.7
ゴミ出し	2.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
食事の支度	6.9	5.0	3.7	11.1	9.1	0.0
電気製品操作	3.9	0.0	0.0	3.7	13.6	0.0
家族の介護や世話	2.9	5.0	0.0	3.7	4.5	0.0
ペットの世話	1.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0
その他	2.9	5.0	0.0	0.0	4.5	16.7
困りごとなし	52.9	60.0	63.0	55.6	36.4	33.3
無回答	5.9	5.0	7.4	7.4	0.0	16.7
		割合(%)	•	•	
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
話し相手がいない	7.4	2.8	5.0	7.9	13.8	12.9
外出の移動手段	11.8	2.8	5.8	13.5	20.7	32.3
高所の作業	31.4	12.5	19.8	42.1	50.0	41.9
重いものの運搬	25.7	12.5	19.8	27.0	43.1	41.9
かがむ作業	18.1	9.7	13.2	18.3	34.5	25.8
手先を使う作業	8.6	4.2	6.6	10.3	10.3	16.1
書類作成	11.0	4.2	7.4	14.3	17.2	16.1
文字の見づらさ	11.3	9.7	9.9	11.9	10.3	19.4
金銭管理	2.2	0.0	0.0	1.6	6.9	9.7
屋外作業	27.9	12.5	25.6	35.7	31.0	35.5
ゴミ出し	6.4	1.4	4.1	7.1	12.1	12.9
食事の支度	4.4	2.8	5.0	2.4	3.4	16.1
電気製品操作	12.5	4.2	7.4	18.3	19.0	16.1
家族の介護や世話	3.9	5.6	4.1	3.2	3.4	3.2
ペットの世話	1.0	1.4	0.0	2.4	0.0	0.0
その他	2.5	0.0	5.0	3.2	0.0	0.0
困りごとなし	40.7	65.3	46.3	33.3	20.7	29.0
無回答	4.2	4.2	5.0	1.6	8.6	3.2

図表 4-12-2 性別年齢階級別にみた日常生活での困りごとの内容(単位:%)

ア) 男性



5. 地域での活動について

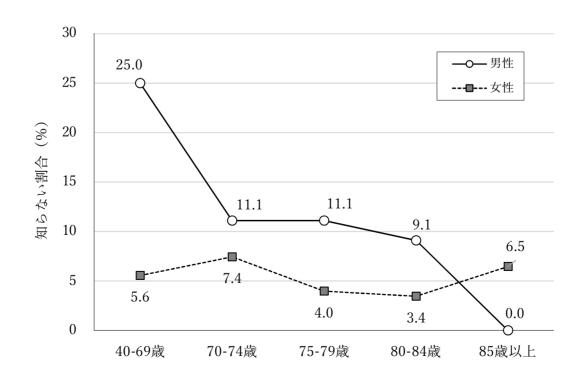
1) 富津市いきいき体操の認知及び実施状況

"富津市いきいき体操を現在していますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「している」 54.9%、「知っているがしたことはない」 17.6%、「していたが今はしていない」「知らない」 12.7% の順、女性では、「している」 66.2%、「知っているがしたことはない」 16.9%、「していたが今はしていない」 9.8%の順であった(無回答は除く)。

図表 5-1-1 性別年齢階級別にみた富津市いきいき体操の認知及び実施状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
している	54.9	50.0	44.4	51.9	72.7	66.7
今はしてない	12.7	10.0	11.1	11.1	13.6	33.3
したことはない	17.6	10.0	29.6	25.9	4.5	0.0
知らない	12.7	25.0	11.1	11.1	9.1	0.0
無回答	2.0	5.0	3.7	0.0	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
している	66.2	69.4	57.9	71.4	74.1	54.8
今はしてない	9.8	6.9	5.0	10.3	15.5	22.6
したことはない	16.9	16.7	26.4	13.5	6.9	12.9
知らない	5.4	5.6	7.4	4.0	3.4	6.5
無回答	1.7	1.4	3.3	0.8	0.0	3.2

図表 5-1-2_性別年齢階級別にみた"富津市いきいき体操を知らない"人の割合



2) グループやサークルへの参加状況

各種グループ等に月1回以上参加している割合をみると、男性では、「ボランティア」15.7%、「運動グループ」22.5%、「趣味関係のグループ」15.7%、「いきいき百歳体操」54.9%、「学習サークル」4.9%、「老人クラブ」15.7%、「町内会・自治会」20.6%、「仕事」14.7%、女性では、「ボランティア」10.8%、「運動グループ」22.3%、「趣味関係のグループ」24.5%、「いきいき百歳体操」61.0%、「学習サークル」7.6%、「老人クラブ」6.6%、「町内会・自治会」3.4%、「仕事」10.5%であった。

図表 5-2 性別年齢階級別にみたグループ・サークルへの参加状況(単位:%)

ア) ボランティアグループ

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	6.9	5.0	14.8	3.7	4.5	0.0
週1回	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
月 1-3 回	6.9	5.0	14.8	7.4	0.0	0.0
年に数回	12.7	15.0	29.6	7.4	0.0	0.0
参加していない	29.4	30.0	22.2	40.7	27.3	16.7
無回答	42.2	40.0	18.5	37.0	68.2	83.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
週4回以上	0.5	1.4	0.0	0.0	0.0	3.2
週 2-3 回	1.7	5.6	1.7	0.8	0.0	0.0
週1回	1.7	2.8	1.7	1.6	1.7	0.0
月 1-3 回	6.9	11.1	8.3	5.6	5.2	0.0
年に数回	3.2	6.9	3.3	3.2	0.0	0.0
参加していない	28.4	27.8	35.5	21.4	25.9	35.5
無回答	57.6	44.4	49.6	67.5	67.2	61.3

イ)運動のグループやクラブ

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
週4回以上	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
週 2-3 回	4.9	0.0	11.1	7.4	0.0	0.0
週1回	5.9	5.0	3.7	11.1	0.0	16.7
月 1-3 回	9.8	5.0	14.8	7.4	9.1	16.7
年に数回	2.9	5.0	0.0	0.0	9.1	0.0
参加していない	33.3	50.0	33.3	37.0	18.2	16.7
無回答	41.2	30.0	37.0	33.3	63.6	50.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
週4回以上	2.7	4.2	2.5	1.6	5.2	0.0
週 2-3 回	6.6	8.3	8.3	6.3	3.4	3.2
週1回	7.1	6.9	5.8	10.3	1.7	9.7
月 1-3 回	5.9	2.8	8.3	4.8	6.9	6.5
年に数回	1.0	0.0	0.8	0.8	1.7	3.2
参加していない	21.8	30.6	24.0	15.9	17.2	25.8
無回答	54.9	47.2	50.4	60.3	63.8	51.6

ウ) 趣味関係のグループ

7) 歴									
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上			
男性	102	20	27	27	22	6			
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)			
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
週 2-3 回	4.9	5.0	3.7	11.1	0.0	0.0			
週1回	2.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0			
月 1-3 回	8.8	5.0	11.1	14.8	4.5	0.0			
年に数回	5.9	10.0	3.7	7.4	4.5	0.0			
参加していない	34.3	55.0	37.0	29.6	22.7	16.7			
無回答	44.1	25.0	37.0	37.0	68.2	83.3			
女性	408	72	121	126	58	31			
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)			
週4回以上	2.2	0.0	1.7	3.2	3.4	3.2			
週 2-3 回	2.0	1.4	3.3	0.8	3.4	0.0			
週1回	6.4	5.6	6.6	7.1	6.9	3.2			
月 1-3 回	14.0	16.7	19.8	11.9	6.9	6.5			
年に数回	4.2	8.3	5.0	3.2	1.7	0.0			
参加していない	20.8	30.6	19.8	14.3	17.2	35.5			
無回答	50.5	37.5	43.8	59.5	60.3	51.6			

エ) 集会場でのいきいき百歳体操

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
週4回以上	8.8	5.0	7.4	11.1	13.6	0.0
週 2-3 回	3.9	0.0	0.0	3.7	4.5	33.3
週1回	30.4	40.0	22.2	33.3	36.4	0.0
月 1-3 回	11.8	10.0	11.1	3.7	18.2	33.3
年に数回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
参加していない	26.5	25.0	33.3	29.6	18.2	16.7
無回答	18.6	20.0	25.9	18.5	9.1	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
週4回以上	9.8	5.6	5.8	9.5	24.1	9.7
週 2-3 回	2.2	0.0	4.1	2.4	1.7	0.0
週1回	36.3	44.4	37.2	35.7	32.8	22.6
月 1-3 回	12.7	12.5	9.1	19.8	5.2	12.9
年に数回	1.0	0.0	0.8	0.8	1.7	3.2
参加していない	18.4	22.2	24.8	14.3	8.6	19.4
無回答	19.6	15.3	18.2	17.5	25.9	32.3

オ)学習サークル

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週1回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
月 1-3 回	4.9	5.0	7.4	7.4	0.0	0.0
年に数回	5.9	10.0	11.1	3.7	0.0	0.0
参加していない	44.1	50.0	51.9	48.1	31.8	16.7
無回答	45.1	35.0	29.6	40.7	68.2	83.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	0.7	0.0	0.8	0.0	1.7	3.2
週1回	1.2	1.4	1.7	1.6	0.0	0.0
月 1-3 回	5.6	5.6	5.8	7.9	3.4	0.0
年に数回	2.2	4.2	2.5	1.6	0.0	3.2
参加していない	34.3	40.3	43.0	25.4	27.6	35.5
無回答	55.9	48.6	46.3	63.5	67.2	58.1

カ)老人クラブ

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
週4回以上	2.9	0.0	0.0	7.4	0.0	16.7
週 2-3 回	3.9	0.0	3.7	3.7	4.5	16.7
週1回	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
月 1-3 回	6.9	5.0	7.4	3.7	13.6	0.0
年に数回	4.9	0.0	3.7	11.1	4.5	0.0
参加していない	46.1	65.0	55.6	44.4	27.3	16.7
無回答	33.3	30.0	29.6	29.6	50.0	16.7
女性 (上段: n、下段: %)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
週4回以上	0.2	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0
週 2-3 回	0.7	0.0	0.0	1.6	0.0	3.2
週1回	0.5	0.0	0.8	0.0	0.0	3.2
月 1-3 回	5.1	1.4	3.3	7.9	6.9	6.5
年に数回	3.2	2.8	1.7	5.6	0.0	6.5
参加していない	35.5	47.2	47.1	22.2	27.6	32.3
 無回答	54.7	48.6	47.1	62.7	63.8	48.4

キ)町内会・自治会

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週1回	2.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0
月 1-3 回	18.6	35.0	25.9	7.4	13.6	0.0
年に数回	19.6	10.0	25.9	29.6	13.6	0.0
参加していない	23.5	25.0	22.2	29.6	18.2	16.7
無回答	36.3	30.0	18.5	33.3	54.5	83.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
週4回以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
週 2-3 回	0.2	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0
週1回	0.2	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0
月 1-3 回	2.9	2.8	5.0	2.4	1.7	0.0
年に数回	9.6	18.1	10.7	7.1	5.2	3.2
参加していない	29.4	33.3	35.5	22.2	24.1	35.5
無回答	57.6	45.8	47.9	67.5	69.0	61.3

ク)仕事

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
週4回以上	3.9	5.0	3.7	7.4	0.0	0.0
週 2-3 回	2.9	10.0	3.7	0.0	0.0	0.0
週1回	2.9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
月 1-3 回	4.9	5.0	3.7	3.7	9.1	0.0
年に数回	6.9	10.0	3.7	7.4	9.1	0.0
参加していない	40.2	35.0	48.1	51.9	27.3	16.7
無回答	38.2	35.0	25.9	29.6	54.5	83.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
週4回以上	3.4	5.6	5.0	2.4	1.7	0.0
週 2-3 回	3.7	1.4	7.4	2.4	3.4	0.0
週1回	1.2	1.4	0.8	2.4	0.0	0.0
月 1-3 回	2.2	2.8	1.7	2.4	3.4	0.0
年に数回	2.2	2.8	0.8	4.0	0.0	3.2
参加していない	33.3	40.3	39.7	23.8	25.9	45.2
無回答	53.9	45.8	44.6	62.7	65.5	51.6

3) 地域づくり活動への参加意向

"地域づくりに参加者として参加したいと思いますか"という質問に対し、"是非参加したい"と回答した割合は「男性」6.9%、「女性」11.3%、"参加してもよい"と回答した割合は「男性」40.2%、「女性」36.0%であった。

"地域づくりに企画・運営者として参加したいと思いますか"という質問に対し、"是非参加したい"と回答した割合は「男性」2.0%、「女性」0.7%、"参加してもよい"と回答した割合は「男性」22.5%、「女性」11.0%であった。

図表 5-3 性別年齢階級別にみた地域づくりへの参加意向(単位:%)

ア)参加者としての参加

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
是非参加したい	6.9	0.0	7.4	14.8	0.0	16.7
参加してもよい	40.2	45.0	55.6	48.1	18.2	0.0
参加したくない	12.7	20.0	7.4	0.0	27.3	16.7
すでに参加している	20.6	20.0	14.8	29.6	13.6	33.3
無回答	19.6	15.0	14.8	7.4	40.9	33.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
是非参加したい	11.3	9.7	11.6	10.3	15.5	9.7
参加してもよい	36.0	43.1	46.3	29.4	25.9	25.8
参加したくない	13.7	11.1	9.1	15.9	12.1	32.3
すでに参加している	15.7	15.3	18.2	17.5	6.9	16.1
無回答	23.3	20.8	14.9	27.0	39.7	16.1

イ) 企画・運営者としての参加

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
是非参加したい	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
参加してもよい	22.5	15.0	48.1	22.2	4.5	0.0
参加したくない	25.5	45.0	14.8	22.2	27.3	16.7
すでに参加している	12.7	15.0	18.5	7.4	13.6	0.0
無回答	37.3	20.0	18.5	44.4	54.5	83.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
是非参加したい	0.7	1.4	0.0	0.8	1.7	0.0
参加してもよい	11.0	19.4	16.5	4.0	8.6	3.2
参加したくない	27.2	26.4	28.9	25.4	24.1	35.5
すでに参加している	4.9	12.5	5.8	3.2	0.0	0.0
無回答	56.1	40.3	48.8	66.7	65.5	61.3

6. 助け合いについて

1) ふだんから家族や友人と付き合いがありますか

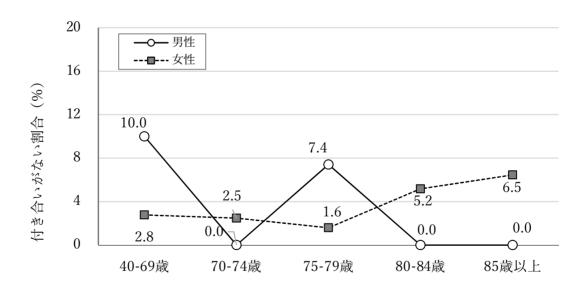
"ふだんから家族や友人と付き合いがありますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合をみると、「男性」3.9%、「女性」2.9%であった。

ここで、"いいえ"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「40-69 歳」が10.0%、女性では「85 歳」が6.5%と最も高かった。

図表 6-1-1_性別年齢階級別にみた家族や友人との付き合いの状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	93.1	90.0	96.3	92.6	90.9	100.0
いいえ	3.9	10.0	0.0	7.4	0.0	0.0
無回答	2.9	0.0	3.7	0.0	9.1	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	94.9	94.4	95.0	96.8	91.4	93.5
いいえ	2.9	2.8	2.5	1.6	5.2	6.5
無回答	2.2	2.8	2.5	1.6	3.4	0.0

図表 6-1-2 性別年齢階級別にみた"家族や友人との付き合いがない"人の割合



2) 体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか

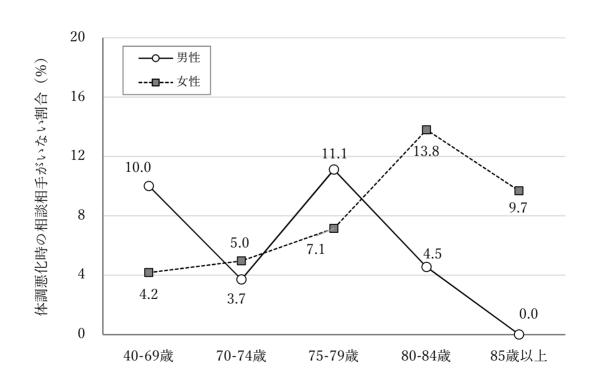
"体調が悪い時に、身近に相談できる人がいますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合をみると、「男性」6.9%、「女性」7.1%であった。

ここで、"いいえ"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「75-79 歳」が 11.1%、女性では 「80-84 歳以上」が 13.8%と最も高かった。

図表 6-2-1 性別年齢階級別にみた体調悪化時の相談者の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	91.2	90.0	92.6	88.9	90.9	100.0
いいえ	6.9	10.0	3.7	11.1	4.5	0.0
無回答	2.0	0.0	3.7	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	408
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	90.7	93.1	93.4	90.5	82.8	90.3
いいえ	7.1	4.2	5.0	7.1	13.8	9.7
無回答	2.2	2.8	1.7	2.4	3.4	0.0

図表 6-2-2_性別年齢階級別にみた"体調悪化時に相談できる人がいない"人の割合



3) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか(複数回答)

"あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「配偶者」74.5%と、「兄弟姉妹・親戚」38.2%、「別居の子ども」37.3%の順、女性では、「友人」51.5%、「配偶者」「兄弟姉妹・親戚」45.1%の順であった。

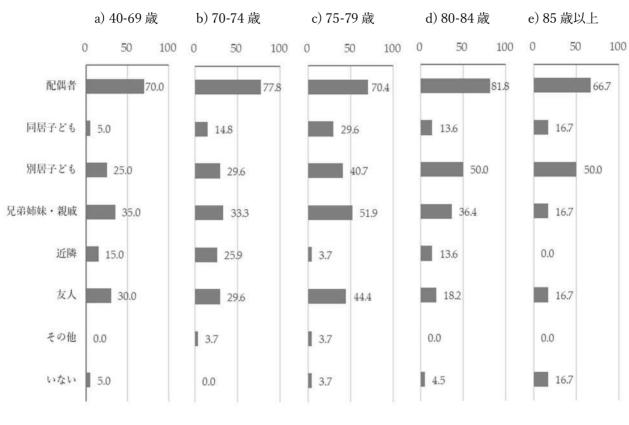
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が最も高かった。一方、女性の 40-69 歳では「配偶者」、70-74 歳では「友人」、75-79 歳では「配偶者」「友人」、80-84 歳では「友人」、85 歳以上では「別居の子ども」が最も高かった。

図表 6-3-1 性別年齢階級別にみた愚痴を聞いてくれる人の状況(単位:%)

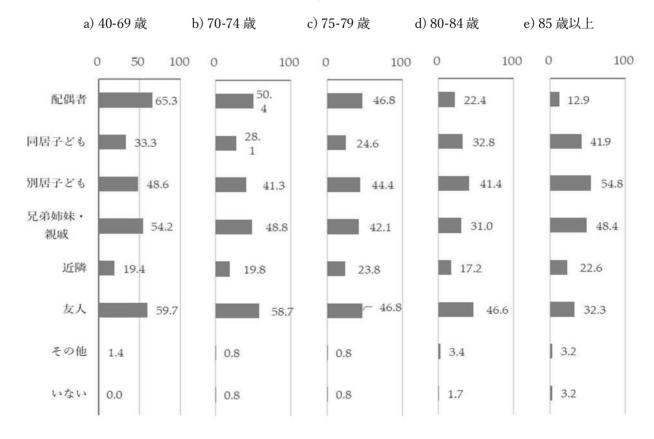
		_				
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	74.5	70.0	77.8	70.4	81.8	66.7
同居子ども	16.7	5.0	14.8	29.6	13.6	16.7
別居子ども	37.3	25.0	29.6	40.7	50.0	50.0
兄弟姉妹・親戚	38.2	35.0	33.3	51.9	36.4	16.7
近隣	13.7	15.0	25.9	3.7	13.6	0.0
友人	30.4	30.0	29.6	44.4	18.2	16.7
その他	2.0	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0
いない	3.9	5.0	0.0	3.7	4.5	16.7
無回答	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	45.1	65.3	50.4	46.8	22.4	12.9
同居子ども	29.7	33.3	28.1	24.6	32.8	41.9
別居子ども	44.6	48.6	41.3	44.4	41.4	54.8
兄弟姉妹・親戚	45.1	54.2	48.8	42.1	31.0	48.4
近隣	20.8	19.4	19.8	23.8	17.2	22.6
友人	51.5	59.7	58.7	46.8	46.6	32.3
その他	1.5	1.4	0.8	0.8	3.4	3.2
いない	1.0	0.0	0.8	0.8	1.7	3.2
無回答	2.5	2.8	1.7	1.6	6.9	0.0

図表 6-3-2 性別年齢階級別にみた愚痴を聞いてくれる人(単位:%)

ア)男性



イ)女性



4) あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる相手は誰ですか(複数回答)

"あなたが心配事や愚痴を聞く相手は誰ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「配偶者」72.5%、「兄弟姉妹・親戚」39.2%、「別居の子ども」32.4%の順、女性では、「友人」54.7%、「配偶者」42.6%、「兄弟姉妹・親戚」41.2%の順であった。

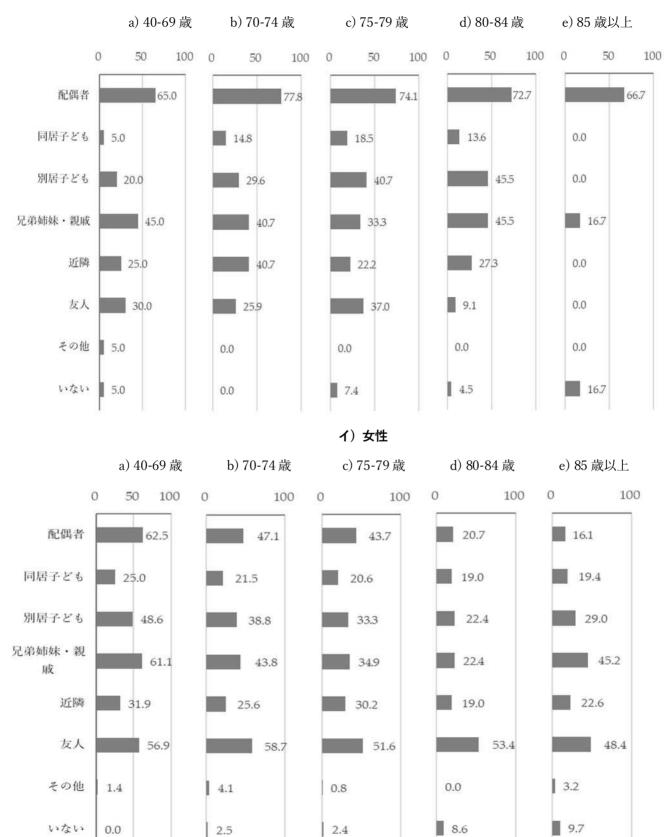
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が最も高かった。一方、女性の 70 歳以上では「友人」が最も高かった。

図表 6-4-1 性別年齢階級別にみた愚痴を聞いてあげる相手の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	72.5	65.0	77.8	74.1	72.7	66.7
同居子ども	12.7	5.0	14.8	18.5	13.6	0.0
別居子ども	32.4	20.0	29.6	40.7	45.5	0.0
兄弟姉妹・親戚	39.2	45.0	40.7	33.3	45.5	16.7
近隣	27.5	25.0	40.7	22.2	27.3	0.0
友人	24.5	30.0	25.9	37.0	9.1	0.0
その他	1.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
いない	4.9	5.0	0.0	7.4	4.5	16.7
無回答	2.0	0.0	3.7	0.0	0.0	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	42.6	62.5	47.1	43.7	20.7	16.1
同居子ども	21.3	25.0	21.5	20.6	19.0	19.4
別居子ども	35.8	48.6	38.8	33.3	22.4	29.0
兄弟姉妹・親戚	41.2	61.1	43.8	34.9	22.4	45.2
近隣	27.0	31.9	25.6	30.2	19.0	22.6
友人	54.7	56.9	58.7	51.6	53.4	48.4
その他	2.0	1.4	4.1	0.8	0.0	3.2
いない	3.4	0.0	2.5	2.4	8.6	9.7
無回答	2.2	2.8	1.7	0.0	8.6	0.0

図表 6-4-2 性別年齢階級別にみた愚痴を聞いてあげる相手(単位:%)





5) あなたが病気や寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人は誰ですか(複数回答)

"あなたが病気や寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人は誰ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「配偶者」77.5%、「別居の子ども」35.3%、「同居の子ども」26.5%の順、女性では、「配偶者」50.0%、「別居の子ども」44.6%、「同居の子ども」35.5%の順であった。

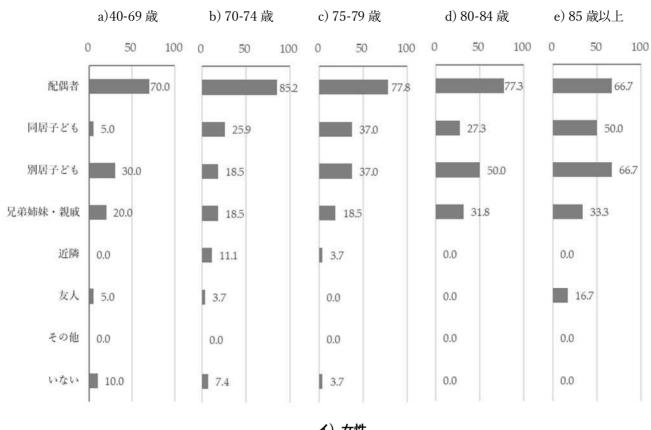
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が最も高かった。一方、女性の 75-79 歳では「別居の子ども」、80-84 歳と 85 歳以上では「同居の子ども」が最も高かった。

図表 6-5-1 性別年齢階級別にみた看病や世話をしてくれる人の状況(単位:%)

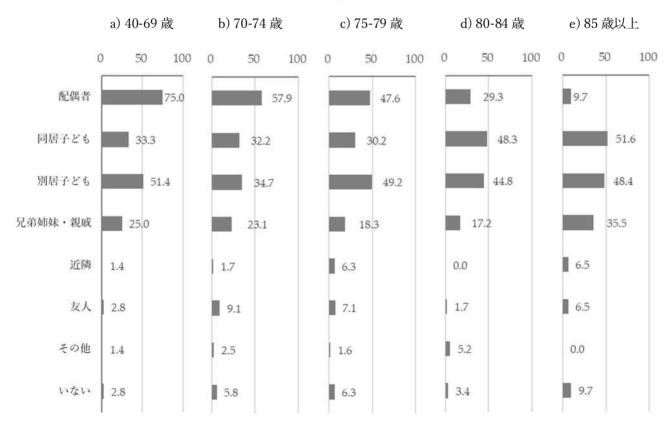
<u> - - - - - -</u>	, . с д ,, ,	. —			/	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	77.5	70.0	85.2	77.8	77.3	66.7
同居子ども	26.5	5.0	25.9	37.0	27.3	50.0
別居子ども	35.3	30.0	18.5	37.0	50.0	66.7
兄弟姉妹・親戚	22.5	20.0	18.5	18.5	31.8	33.3
近隣	3.9	0.0	11.1	3.7	0.0	0.0
友人	2.9	5.0	3.7	0.0	0.0	16.7
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
いない	4.9	10.0	7.4	3.7	0.0	0.0
無回答	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	50.0	75.0	57.9	47.6	29.3	9.7
同居子ども	35.5	33.3	32.2	30.2	48.3	51.6
別居子ども	44.6	51.4	34.7	49.2	44.8	48.4
兄弟姉妹・親戚	22.1	25.0	23.1	18.3	17.2	35.5
近隣	3.2	1.4	1.7	6.3	0.0	6.5
友人	6.1	2.8	9.1	7.1	1.7	6.5
その他	2.2	1.4	2.5	1.6	5.2	0.0
いない	5.4	2.8	5.8	6.3	3.4	9.7
無回答	2.2	2.8	3.3	0.0	3.4	3.2

図表 6-5-2 性別年齢階級別にみた看病や世話をしてくれる人 (単位:%)





イ) 女性



6) 看病や世話をしてあげる相手は誰ですか(複数回答)

"看病や世話をしてあげる相手は誰ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「配偶者」73.5%、「兄弟姉妹・親戚」31.4%、「別居の子ども」17.6%の順、女性では、「配偶者」54.7%、「兄弟姉妹・親戚」30.1%、「別居の子ども」27.0%の順であった。

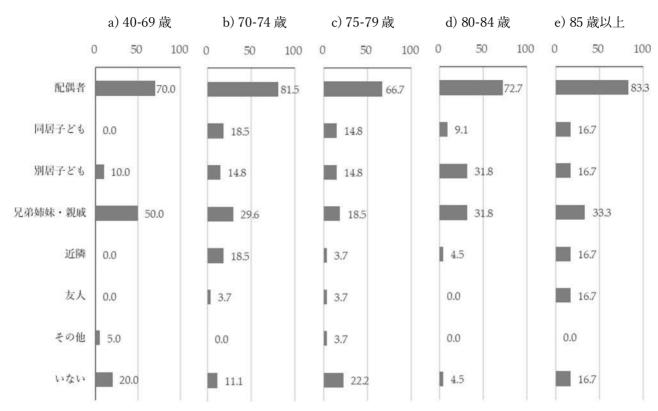
これを年齢階級別にみると、男性では全年齢で配偶者が最も高かった。一方、女性の「80-84 歳」で「いない」、85 歳以上では「兄弟姉妹・親戚」「いない」が最も高かった。

図表 6-6-1 性別年齢階級別にみた看病や世話をしてあげる相手の状況 (単位:%)

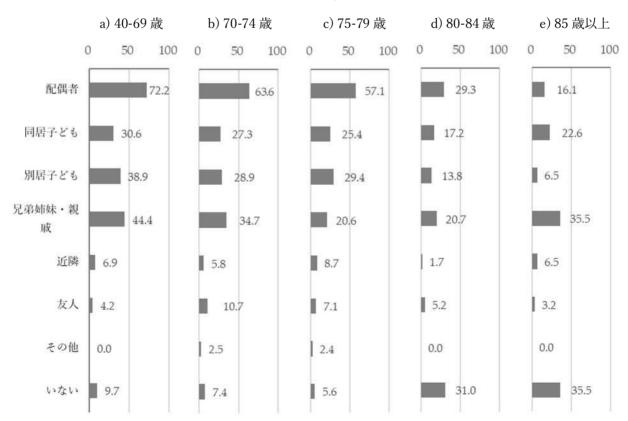
				,	•	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	73.5	70.0	81.5	66.7	72.7	83.3
同居子ども	11.8	0.0	18.5	14.8	9.1	16.7
別居子ども	17.6	10.0	14.8	14.8	31.8	16.7
兄弟姉妹・親戚	31.4	50.0	29.6	18.5	31.8	33.3
近隣	7.8	0.0	18.5	3.7	4.5	16.7
友人	2.9	0.0	3.7	3.7	0.0	16.7
その他	2.0	5.0	0.0	3.7	0.0	0.0
いない	14.7	20.0	11.1	22.2	4.5	16.7
無回答	2.0	0.0	0.0	3.7	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
配偶者	54.7	72.2	63.6	57.1	29.3	16.1
同居子ども	25.5	30.6	27.3	25.4	17.2	22.6
別居子ども	27.0	38.9	28.9	29.4	13.8	6.5
兄弟姉妹・親戚	30.1	44.4	34.7	20.6	20.7	35.5
近隣	6.4	6.9	5.8	8.7	1.7	6.5
友人	7.1	4.2	10.7	7.1	5.2	3.2
その他	1.5	0.0	2.5	2.4	0.0	0.0
いない	12.7	9.7	7.4	5.6	31.0	35.5
無回答	5.9	0.0	1.7	8.7	15.5	6.5

図表 6-6-2 性別年齢階級別にみた看病や世話をしてあげる相手(単位:%)





イ)女性



7) 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか(複数回答)

"家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手は誰ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「社会福祉協議会・民生委員」31.4%、「医師・歯科医師・看護師」30.4%、「地域包括支援センター・役所」26.5%の順、女性では、「医師・歯科医師・看護師」34.1%、「いない」30.1%、「地域包括支援センター・役所」19.4%の順であった。

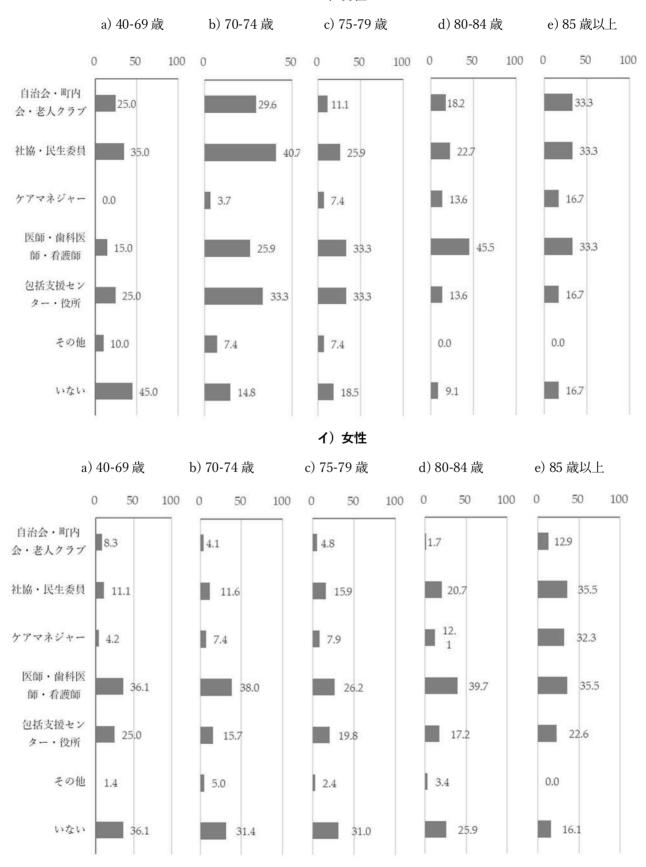
これを年齢階級別にみると、男性では 40-69 歳では「いない」、70-74 歳では「社会福祉協議会・民生委員」、75 歳以上では「医師・歯科医師・看護師」が最も高かった。一方、女性では全年齢で「医師・歯科医師・看護師」が最も高かった。

図表 6-7-1 性別年齢階級別にみた何かあった時の相談相手 (家族や友人以外) の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
自治会・町内会・老人クラ ブ	21.6	25.0	29.6	11.1	18.2	33.3
社協・民生委員	31.4	35.0	40.7	25.9	22.7	33.3
ケアマネジャー	6.9	0.0	3.7	7.4	13.6	16.7
医師・歯科医師・看護師	30.4	15.0	25.9	33.3	45.5	33.3
包括支援センター・役所	26.5	25.0	33.3	33.3	13.6	16.7
その他	5.9	10.0	7.4	7.4	0.0	0.0
いない	20.6	45.0	14.8	18.5	9.1	16.7
無回答	7.8	0.0	3.7	11.1	13.6	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
自治会・町内会・老人クラ ブ	5.4	8.3	4.1	4.8	1.7	12.9
社協・民生委員	15.9	11.1	11.6	15.9	20.7	35.5
ケアマネジャー	9.6	4.2	7.4	7.9	12.1	32.3
医師・歯科医師・看護師	34.1	36.1	38.0	26.2	39.7	35.5
包括支援センター・役所	19.4	25.0	15.7	19.8	17.2	22.6
その他	2.9	1.4	5.0	2.4	3.4	0.0
いない	30.1	36.1	31.4	31.0	25.9	16.1
無回答	12.0	2.8	11.6	16.7	17.2	6.5

図表 6-7-2 性別年齢階級別にみた何かあった時の相談相手(単位:%)





8) 日常生活で困った時に、近隣や地域の住民にお願いしやすいことは何ですか(複数回答)

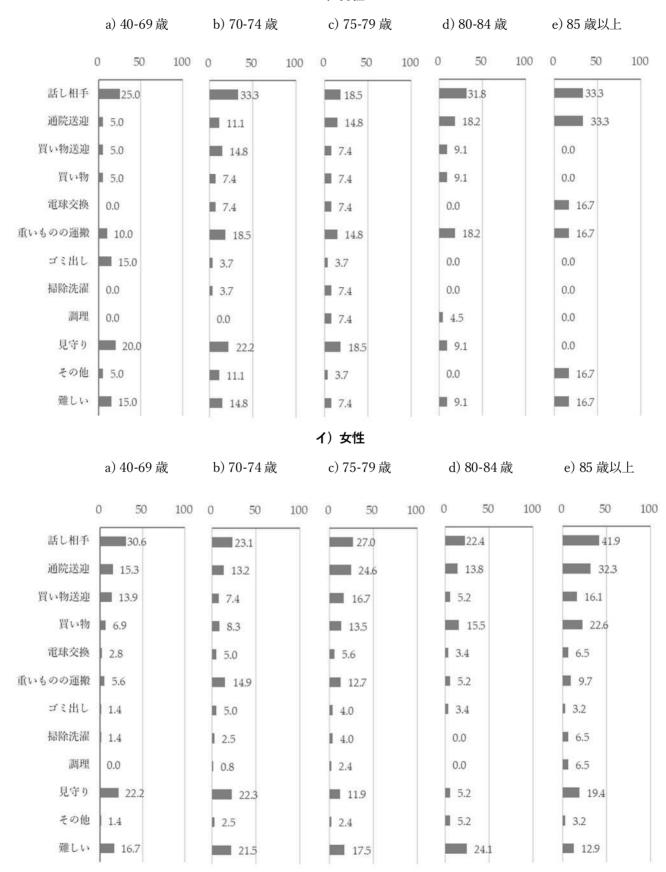
"日常生活で困った時に、近隣や地域の住民にお願いしやすいことは何ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「話し相手」27.5%、「見守り」16.7%、「重いものの運搬」15.7%の順、女性では、「話し相手」27.0%、「頼むのは難しい」19.1%、「通院への送迎」18.6%の順であった(無回答除く)。

図表 6-8-1_性別年齢階級別にみた近隣や地域の住民にお願いしやすいこと(単位:%)

	· · · · - · — · · ·				,	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
話し相手	27.5	25.0	33.3	18.5	31.8	33.3
通院送迎	13.7	5.0	11.1	14.8	18.2	33.3
買い物送迎	8.8	5.0	14.8	7.4	9.1	0.0
買い物	6.9	5.0	7.4	7.4	9.1	0.0
電球交換	4.9	0.0	7.4	7.4	0.0	16.7
重いものの運搬	15.7	10.0	18.5	14.8	18.2	16.7
ゴミ出し	4.9	15.0	3.7	3.7	0.0	0.0
掃除洗濯	2.9	0.0	3.7	7.4	0.0	0.0
調理	2.9	0.0	0.0	7.4	4.5	0.0
見守り	16.7	20.0	22.2	18.5	9.1	0.0
その他	5.9	5.0	11.1	3.7	0.0	16.7
難しい	11.8	15.0	14.8	7.4	9.1	16.7
無回答	28.4	20.0	25.9	37.0	31.8	16.7
女性	402	104	114	81	68	35
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
話し相手	27.0	30.6	23.1	27.0	22.4	41.9
通院送迎	18.6	15.3	13.2	24.6	13.8	32.3
買い物送迎	11.8	13.9	7.4	16.7	5.2	16.1
買い物	11.8	6.9	8.3	13.5	15.5	22.6
電球交換	4.7	2.8	5.0	5.6	3.4	6.5
重いものの運搬	10.8	5.6	14.9	12.7	5.2	9.7
ゴミ出し	3.7	1.4	5.0	4.0	3.4	3.2
掃除洗濯	2.7	1.4	2.5	4.0	0.0	6.5
調理	1.5	0.0	0.8	2.4	0.0	6.5
見守り	16.4	22.2	22.3	11.9	5.2	19.4
その他	2.7	1.4	2.5	2.4	5.2	3.2
難しい	19.1	16.7	21.5	17.5	24.1	12.9
無回答	26.2	23.6	27.3	24.6	31.0	25.8

図表 6-8-2 性別年齢階級別にみた近隣や地域の住民にお願いしやすいこと(単位:%)





9) 友人・知人に会う頻度はどれくらいですか

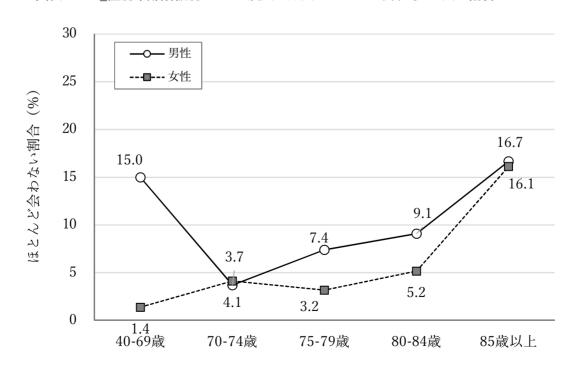
"友人・知人に会う頻度はどれくらいですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「週に何度か」35.3%、「月に何度か」29.4%、「毎日」15.7%の順、女性では、「週に何度か」39.7%、「月に何度か」33.1%、「毎日」10.0%の順であった。

ここで、"ほとんどなし"と回答した割合を年齢階級別にみると、男性では「80-84 歳」が 16.7%、女性では「85 歳以上」が 16.1%と最も高かった。

図表 6-9-1 性別年齢階級別にみた友人・知人との面会頻度 (単位:%)

12(0 0 1 IT)						
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日	15.7	10.0	11.1	22.2	13.6	33.3
週に何度か	35.3	25.0	37.0	29.6	50.0	33.3
月に何度か	29.4	30.0	40.7	25.9	22.7	16.7
年に何度か	8.8	20.0	7.4	7.4	4.5	0.0
ほとんどなし	8.8	15.0	3.7	7.4	9.1	16.7
無回答	2.0	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日	10.0	4.2	14.0	11.1	5.2	12.9
週に何度か	39.7	37.5	45.5	36.5	39.7	35.5
月に何度か	33.1	40.3	28.1	31.7	41.4	25.8
年に何度か	9.8	16.7	5.8	11.9	6.9	6.5
ほとんどなし	4.4	1.4	4.1	3.2	5.2	16.1
無回答	2.9	0.0	2.5	5.6	1.7	3.2

図表 6-9-2_性別年齢階級別にみた"友人・知人とほとんど会わない"人の割合



10) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

"この 1 か月間、何人の友人・知人と会いましたか"の質問に対する回答をみると、男性では、「10 人以上」47.1%、「3-5 人以上」21.6%、「1-2 人」15.7%の順、女性では、「10 人以上」39.7%、「3-5 人以上」25.2%、「6-9 人」15.4%の順であった。

図表 6-10-1_性別年齢階級別にみたこの1か月に会った友人・知人の数(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
0人	2.0	0.0	0.0	3.7	0.0	16.7
1-2 人	15.7	20.0	7.4	18.5	18.2	16.7
3-5 人	21.6	30.0	22.2	22.2	13.6	16.7
6-9 人	11.8	10.0	7.4	11.1	18.2	16.7
10 人以上	47.1	40.0	63.0	40.7	45.5	33.3
無回答	2.0	0.0	0.0	3.7	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
0人	2.5	0.0	1.7	2.4	5.2	6.5
1-2 人	13.7	13.9	11.6	8.7	19.0	32.3
3-5 人	25.2	25.0	24.0	28.6	29.3	9.7
6-9 人	15.4	16.7	19.0	15.1	6.9	16.1
10 人以上	39.7	44.4	42.1	38.1	36.2	32.3
無回答	3.4	0.0	1.7	7.1	3.4	3.2

11) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(複数回答)

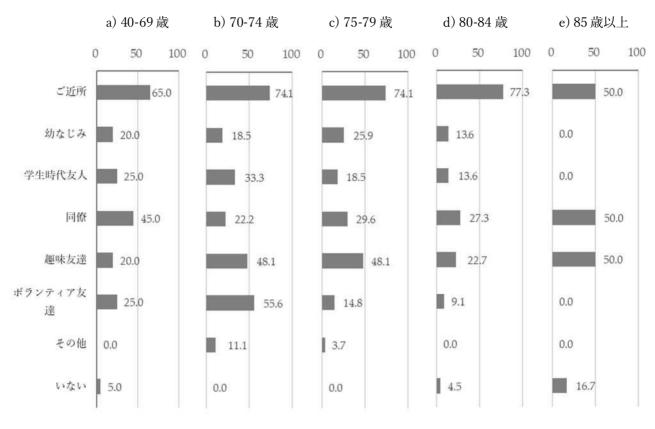
"よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「ご近所」71.6%、「趣味や関心が同じ友人」37.3%、「仕事での同僚・元同僚」31.4%の順、女性では、「ご近所」71.6%、「趣味や関心が同じ友人」36.5%、「仕事での同僚・元同僚」25.5%の順であった。

図表 6-11-1_性別年齢階級別にみた友人・知人との関係性(単位:%)

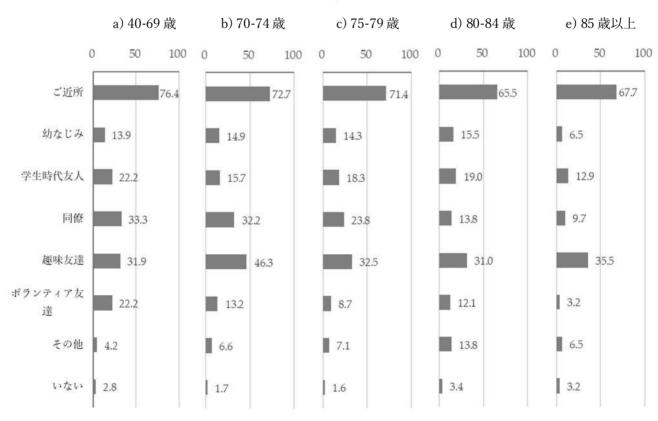
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
ご近所	71.6	65.0	74.1	74.1	77.3	50.0
幼なじみ	18.6	20.0	18.5	25.9	13.6	0.0
学生時代友人	21.6	25.0	33.3	18.5	13.6	0.0
同僚	31.4	45.0	22.2	29.6	27.3	50.0
趣味友達	37.3	20.0	48.1	48.1	22.7	50.0
ボランティア友達	25.5	25.0	55.6	14.8	9.1	0.0
その他	3.9	0.0	11.1	3.7	0.0	0.0
いない	2.9	5.0	0.0	0.0	4.5	16.7
無回答	2.9	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
ご近所	71.6	76.4	72.7	71.4	65.5	67.7
幼なじみ	14.0	13.9	14.9	14.3	15.5	6.5
学生時代友人	17.9	22.2	15.7	18.3	19.0	12.9
同僚	25.5	33.3	32.2	23.8	13.8	9.7
趣味友達	36.5	31.9	46.3	32.5	31.0	35.5
ボランティア友達	12.5	22.2	13.2	8.7	12.1	3.2
その他	7.4	4.2	6.6	7.1	13.8	6.5
いない	2.2	2.8	1.7	1.6	3.4	3.2
無回答	3.2	0.0	1.7	4.8	5.2	6.5

図表 6-11-2 性別年齢階級別にみた友人・知人との関係性(単位:%)

ア)男性



イ)女性



7. 健康・医療・認知症について

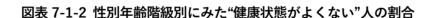
1) 現在の健康状態はいかがですか

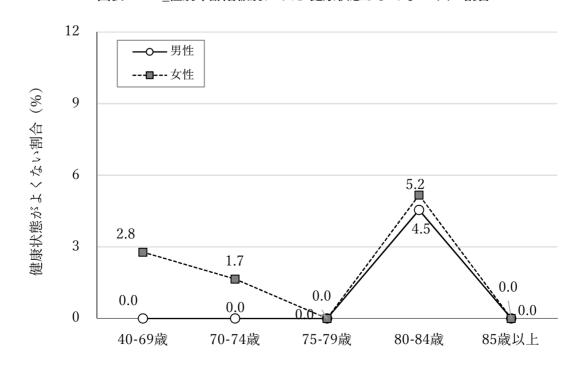
"現在の健康状態はいかがですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「まあまあよい」 74.5%、「あまりよくない」13.7%、「とてもよい」9.8%、「よくない」1.0%の順、女性では、「ま あまあよい」66.2%、「あまりよくない」17.6%、「とてもよい」11.8%、「よくない」1.7%の順であった。

ここで、"よくない"と回答した割合を年齢階級別にみると、男女とも「80-84 歳」が最も高く、それぞれ 4.5%、5.2%であった。

40-69歳 70-74 歳 75-79 歳 80-84 歳 85 歳以上 合計 27 20 27 22 男性 102 6 (上段:n、下段:%) (100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)とてもよい 9.8 10.0 18.5 0.0 11.1 0.0 74.5 74.1 77.3 66.7 まあまあ 85.0 66.7 5.0 7.4 33.3 あまりよくない 13.7 18.5 18.2 よくない 1.0 0.0 0.0 0.0 0.0 4.5 無回答 9.8 10.0 18.5 11.1 0.0 0.0 72 121 31 408 126 58 女性 (上段:n、下段:%) (100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)(100.0)9.9 とてもよい 11.8 16.7 14.3 6.9 6.5 76.0 61.3 まあまあ 66.2 68.1 57.9 63.8 あまりよくない 17.6 12.5 11.6 23.8 19.0 25.8 1.7 1.7 0.0 よくない 2.8 0.0 5.2 無回答 2.7 0.0 0.8 4.0 5.2 6.5

図表 7-1-1 性別年齢階級別にみた主観的健康観の状況 (単位:%)



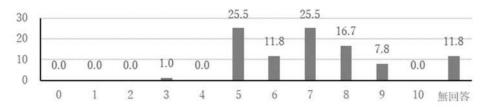


2) 現在どの程度幸せですか

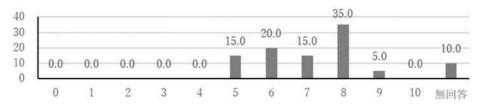
"現在どの程度幸せですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「5 点」と「7 点」で 25.5%、「8 点」16.7%、「6 点」11.8%の順であった。一方、女性では、「8 点」19.6%、「7 点」19.4%、「5 点」17.9%の順で、男女とも「0 点(とても不幸)」、「10 点(とても幸せ)」と答えた者はいなかった。

図表 7-2-1 年齢階級別にみた男性の主観的幸福観の状況(単位:%)

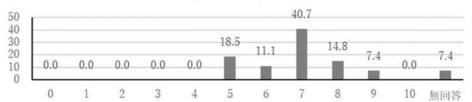
ア) 総数 (n=102)



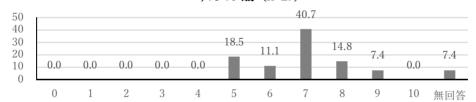
イ) 65-69 歳 (n=20)



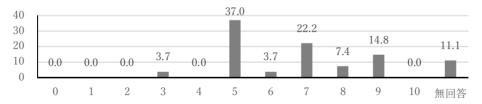
ウ) 70-74 歳(n=27)



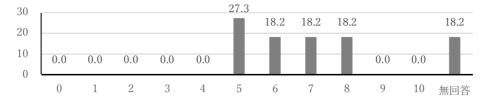
エ) 75-79 歳 (n=27)



オ) 80-84 歳(n=22)

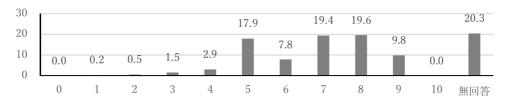


キ) 85 歳以上(n=6)

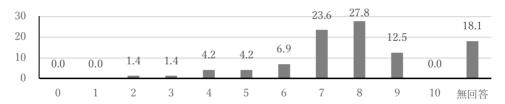


図表 7-2-2 年齢階級別にみた女性の主観的幸福観の状況(単位:%)

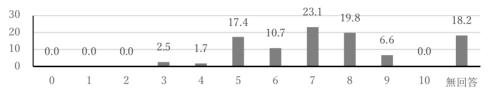
ア) 総数 (n=408)



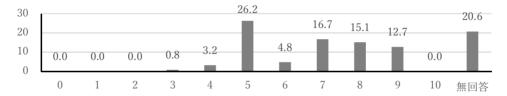
イ) 65-69 歳 (n=72)



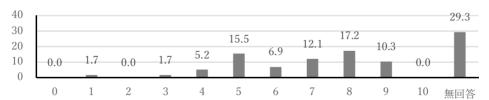
ウ) 70-74 歳 (n=121)



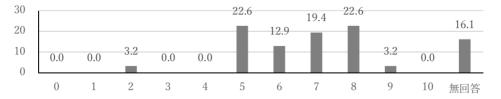
エ) 75-79 歳(n=126)



オ) 80-84 歳 (n=58)



キ)85 歳以上 (n=31)



3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

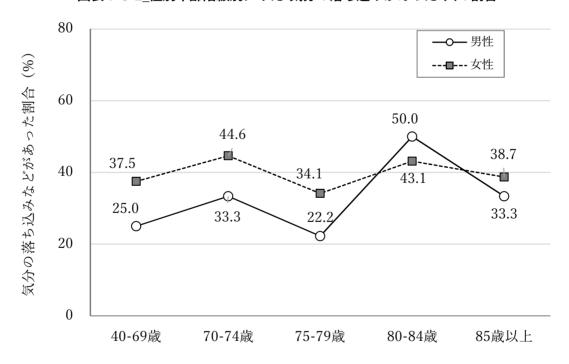
"この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」32.4%、「女性」39.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「80-84 歳」が 50.0%、女性では「70-74 歳」が 44.6% と最も高かった。

図表 7-3-1 性別年齢階級別にみた気分の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	32.4	25.0	33.3	22.2	50.0	33.3
いいえ	65.7	75.0	66.7	77.8	50.0	33.3
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	39.5	37.5	44.6	34.1	43.1	38.7
いいえ	56.6	62.5	53.7	57.9	51.7	58.1
無回答	3.9	0.0	1.7	7.9	5.2	3.2

図表 7-3-2_性別年齢階級別にみた"気分の落ち込みがあった"人の割合



4) この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか

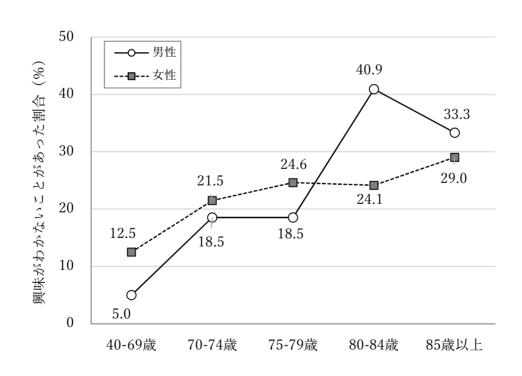
"この1か月間、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないなどがありましたか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」21.6%、「女性」21.8%であった。

これを年齢階級別にみると、男性は「80-84歳」が 40.9%、女性は「85歳以上」が 29.0% と最も高かった。

図表 7-4-1 性別年齢階級別にみた物事に対する興味の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	21.6	5.0	18.5	18.5	40.9	33.3
いいえ	74.5	90.0	81.5	77.8	59.1	33.3
無回答	3.9	5.0	0.0	3.7	0.0	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	21.8	12.5	21.5	24.6	24.1	29.0
いいえ	73.3	83.3	76.9	67.5	69.0	67.7
無回答	4.9	4.2	1.7	7.9	6.9	3.2

図表 7-4-2_性別年齢階級別にみた"物事に対する興味がわかなかった"人の割合



5) タバコを吸っていますか

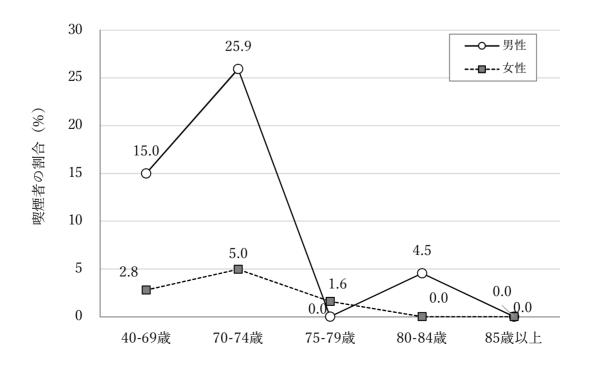
"タバコを吸っていますか"の質問に対する回答をみると、喫煙者(毎日または時々吸っていると回答した者)の割合は、「男性」10.8%、「女性」2.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「70-74歳以上」が最も高く、「男性」25.9%、「女性」5.0%であった。

図表 7-5-1 性別年齢階級別にみた喫煙の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日吸っている	8.8	10.0	22.2	0.0	4.5	0.0
時々吸っている	2.0	5.0	3.7	0.0	0.0	0.0
吸っていたが止めた	52.9	50.0	51.9	66.7	40.9	50.0
吸ってない	35.3	35.0	22.2	33.3	54.5	33.3
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
再掲)吸っている	10.8	15.0	25.9	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
毎日吸っている	2.0	1.4	4.1	1.6	0.0	0.0
時々吸っている	0.5	1.4	0.8	0.0	0.0	0.0
吸っていたが止めた	4.4	1.4	7.4	3.2	5.2	3.2
吸ってない	90.7	95.8	85.1	92.1	91.4	93.5
無回答	2.5	0.0	2.5	3.2	3.4	3.2
再掲)吸っている	2.5	2.8	5.0	1.6	0.0	0.0

図表 7-5-2 性別年齢階級別にみた"現在タバコを吸っている"人の割合



6) どこに通院していますか(複数回答)

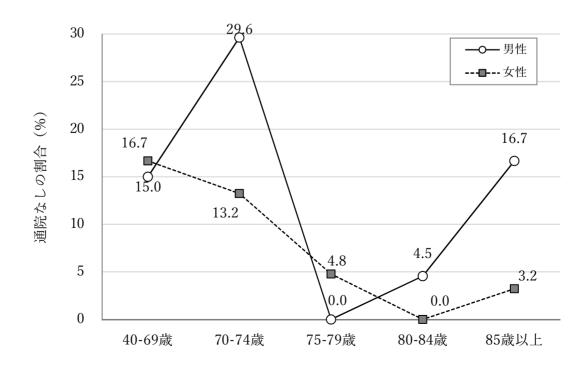
"どこに通院をしていますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「市内の病院」「市外の病院」46.1%、「市内の診療所」17.6%、「市外の診療所」「通院なし」12.7%の順、女性では、「市内の病院」48.3%、「市外の病院」34.3%、「市内の診療所」27.5%、「市外の診療所」11.5%、「通院なし」8.6%の順であった。

ここで、"通院なし"の割合を年齢階級別にみると、85歳以上では、「男性」16.7%、「女性」3.2%とほとんどが通院している状況であった。

図表 7-6-1 性別年齢階級別にみた通院の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
市内病院	46.1	25.0	37.0	51.9	63.6	66.7
市外病院	46.1	50.0	48.1	44.4	45.5	33.3
市内診療所	17.6	5.0	7.4	37.0	22.7	0.0
市外診療所	12.7	10.0	18.5	11.1	9.1	16.7
通院なし	12.7	15.0	29.6	0.0	4.5	16.7
無回答	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
市内病院	48.3	34.7	42.1	53.2	58.6	64.5
市外病院	34.3	38.9	32.2	34.1	37.9	25.8
市内診療所	27.5	20.8	24.8	29.4	39.7	22.6
市外診療所	11.5	18.1	18.2	7.1	5.2	0.0
通院なし	8.6	16.7	13.2	4.8	0.0	3.2
無回答	3.2	1.4	1.7	4.8	5.2	3.2

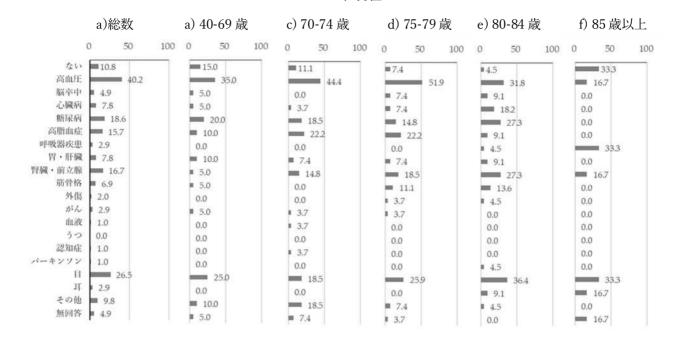
図表 7-6-2_性別年齢階級別にみた通院なしの割合



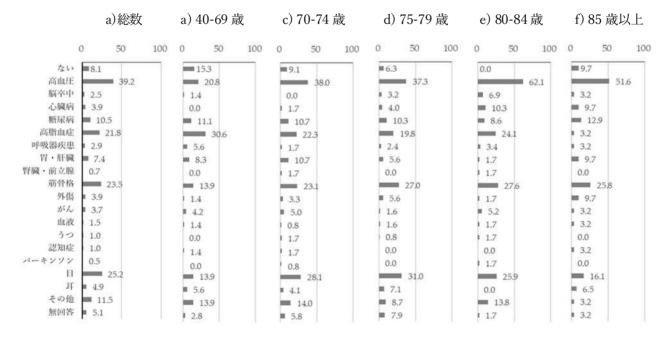
7) 現在治療中または後遺症のある病気はありますか(複数回答)

"現在治療中または後遺症のある病期はありますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「高血圧」40.2%、「目の病気」26.5%、「糖尿病」18.6%、「腎臓・前立腺の病気」16.7%、「高脂血症」15.7%、「ない」10.8%の順、女性では、「高血圧」39.2%、「目の病気」25.2%、「筋骨格の病気」23.5%、「高脂血症」21.8%、「糖尿病」10.5%、「ない」8.1%の順であった。

図表 7-7-1_性別年齢階級別にみた現在治療中または後遺症のある病気の状況(単位:%) ア)男性



イ) 女性



8) 身近に相談できる医師・歯科医師・薬剤師がいますか

"身近に相談できる医師・歯科医師・薬剤師がいますか"の質問に対して、"いる"と回答した割合をみると、医師に対しては「男性」78.4%、「女性」80.4%、歯科医師に対しては「男性」80.4%、「女性」83.3%、薬剤師に対しては「男性」62.7%、「女性」71.1%であった。

図表 7-8-1 性別年齢階級別にみた身近に相談できる医師の有無(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
いる	78.4	80.0	59.3	88.9	95.5	50.0
いない	17.6	20.0	37.0	11.1	0.0	16.7
無回答	3.9	0.0	3.7	0.0	4.5	33.3
女性 (上段:n、下段:%)	402 (100.0)	104 (100.0)	114 (100.0)	81 (100.0)	68 (100.0)	35 (100.0)
いる	85.0	83.3	84.3	81.0	96.6	87.1
いない	11.5	16.7	14.0	11.1	3.4	6.5
無回答	3.4	0.0	1.7	7.9	0.0	6.5

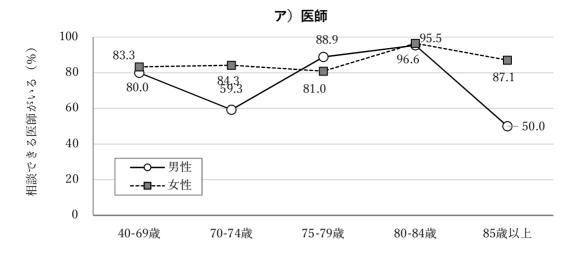
図表 7-8-2_性別年齢階級別にみた身近に相談できる歯科医師の有無(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	80.4	80.0	74.1	96.3	77.3	50.0
いない	17.6	20.0	25.9	3.7	18.2	33.3
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	4.5	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	83.3	87.5	83.5	82.5	82.8	77.4
いない	12.5	12.5	15.7	8.7	12.1	16.1
無回答	4.2	0.0	0.8	8.7	5.2	6.5

図表 7-8-3_性別年齢階級別にみた身近に相談できる薬剤師の有無(単位:%)

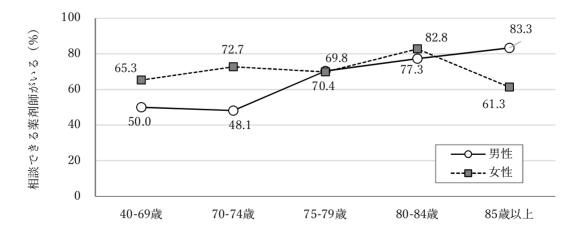
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	62.7	50.0	48.1	70.4	77.3	83.3
いない	34.3	50.0	44.4	29.6	18.2	16.7
無回答	2.9	0.0	7.4	0.0	4.5	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	71.1	65.3	72.7	69.8	82.8	61.3
いない	24.0	31.9	24.0	24.6	12.1	25.8
無回答	4.9	2.8	3.3	5.6	5.2	12.9

図表 7-8-4_性別年齢階級別にみた身近に相談できる医師・歯科医師・薬剤師の有無



イ)歯科医師 100 $\Omega^{96.3}$ 相談できる歯科医師がいる 87.5 83.5 82.8 77.4 80 0 82.5 80.0 77.3 74.1(%) 60 50.0 40 **—** 男性 20 **--■---** 女性 0 40-69歳 70-74歳 75-79歳 80-84歳 85歳以上

ウ)薬剤師



9) 過去1年間に入院したことがありますか

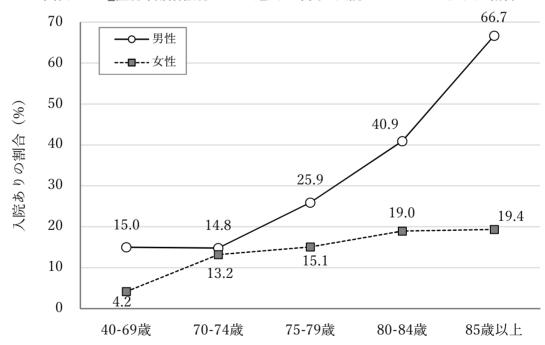
"過去 1 年間に入院したことがありましたか"の質問に対して、"ある"と回答した割合は、「男性」 26.5%、「女性」 13.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」が 66.7%、女性では「80-84歳」が 19.4%と最も高かった。

図表 7-9-1 性別年齢階級別にみた過去 1年間の入院の有無(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	26.5	15.0	14.8	25.9	40.9	66.7
ない	71.6	85.0	77.8	74.1	59.1	33.3
無回答	2.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	13.5	4.2	13.2	15.1	19.0	19.4
ない	84.6	94.4	86.8	81.7	77.6	77.4
無回答	2.0	1.4	0.0	3.2	3.4	3.2

図表 7-9-2_性別年齢階級別にみた"過去 1年間に入院したことがある"人の割合



10) 人生の最期をどこで過ごしたいですか

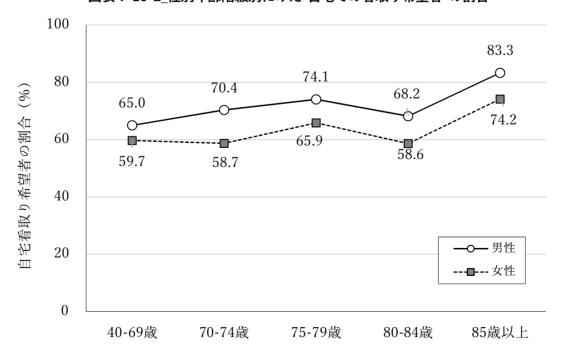
"人生の最期をどこで過ごしたいですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「自宅」70.6%、「介護保険施設」11.8%、「医療機関」7.8%の順、女性では、「自宅」62.3%、「介護保険施設」10.3%、「医療機関」7.8%の順であった。

ここで、"自宅での看取り希望"の割合を年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」83.3%、「女性」74.2%であった。

図表 7-10-1 性別年齢階級別にみた人生の最期の場所に対する希望の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
自宅	70.6	65.0	70.4	74.1	68.2	83.3
老人ホーム	2.9	5.0	0.0	3.7	4.5	0.0
医療機関	7.8	5.0	0.0	11.1	13.6	16.7
介護保険施設	11.8	20.0	11.1	11.1	9.1	0.0
ホスピス	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
その他	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
無回答	4.9	5.0	11.1	0.0	4.5	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
自宅	62.3	59.7	58.7	65.9	58.6	74.2
老人ホーム	5.4	2.8	5.8	7.1	5.2	3.2
医療機関	7.8	8.3	5.0	5.6	13.8	16.1
介護保険施設	10.3	11.1	14.0	7.1	10.3	6.5
ホスピス	7.1	9.7	8.3	7.9	3.4	0.0
その他	1.2	1.4	1.7	0.8	1.7	0.0
無回答	5.9	6.9	6.6	5.6	6.9	0.0

図表 7-10-2_性別年齢階級別にみた"自宅での看取り希望者"の割合



11) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

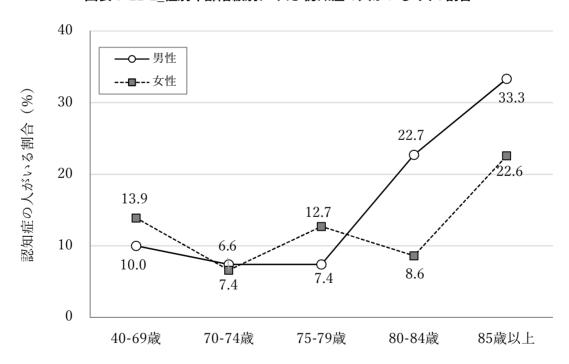
"認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」12.7%、「女性」11.3%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が最も高く、「男性」33.3%、「女性」22.6%と 最も高かった。

図表 7-11-1 性別年齢階級別にみた認知症の人の有無の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	12.7	10.0	7.4	7.4	22.7	33.3
いない	83.3	90.0	85.2	85.2	77.3	66.7
無回答	3.9	0.0	7.4	7.4	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	11.3	13.9	6.6	12.7	8.6	22.6
いない	85.0	84.7	93.4	81.7	81.0	74.2
無回答	3.7	1.4	0.0	5.6	10.3	3.2

図表 7-11-2_性別年齢階級別にみた"認知症の人がいる"人の割合



12) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

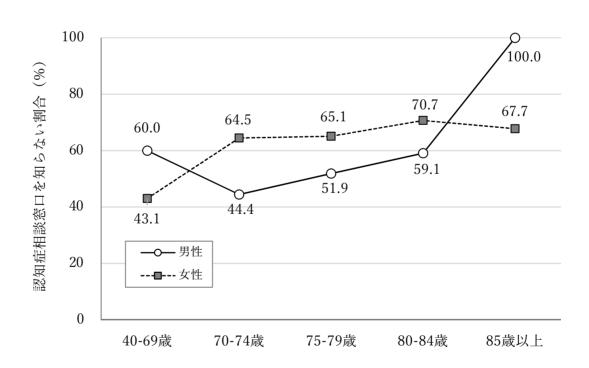
"認知症に関する相談窓口を知っていますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合は、「男性」 55.9%、「女性」62.0%であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85歳以上」が 100.0%、女性では「80-84歳」が 70.7% と最も高かった。

図表 7-12-1 性別年齢階級別にみた認知症の相談窓口に対する認知状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	41.2	40.0	48.1	44.4	40.9	0.0
知らない	55.9	60.0	44.4	51.9	59.1	100.0
無回答	2.9	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	34.1	54.2	34.7	27.8	24.1	29.0
知らない	62.0	43.1	64.5	65.1	70.7	67.7
無回答	3.9	2.8	0.8	7.1	5.2	3.2

図表 7-12-2_性別年齢階級別にみた"認知症の相談窓口を知らない"人の割合



13) 地域包括支援センターを知っていますか

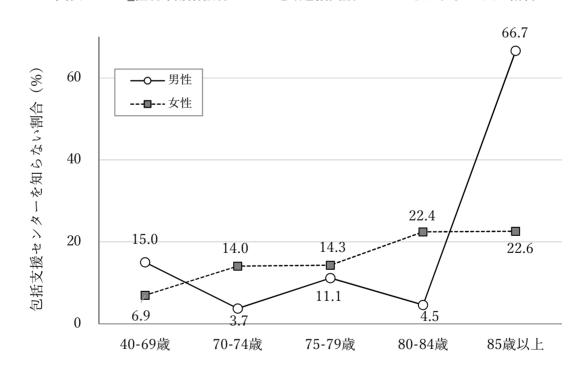
"地域包括支援センターを知っていますか"の質問に対して、"いいえ"と回答した割合は、「男性」 11.8%、「女性」14.7%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」66.7%、「女性」22.6%であった。

図表 7-13-1 性別年齢階級別にみた地域包括支援センターに対する認知状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	86.3	85.0	88.9	88.9	95.5	33.3
知らない	11.8	15.0	3.7	11.1	4.5	66.7
無回答	2.0	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	83.3	91.7	85.1	83.3	72.4	77.4
知らない	14.7	6.9	14.0	14.3	22.4	22.6
無回答	2.0	1.4	0.8	2.4	5.2	0.0

図表 7-13-2_性別年齢階級別にみた"地域包括支援センターを知らない"人の割合



14) 地域包括支援センターに何らかの相談をしたことがありますか

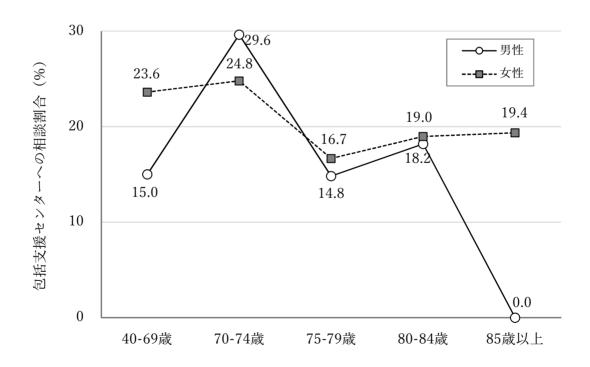
"地域包括支援センターに何らかの相談をしたことがありますか"の質問に対して、"はい"と回答した割合は、「男性」18.6%、「女性」20.8%であった。

これを年齢階級別にみると、男女ともに「70-74歳」が最も高く、「男性」29.6%、「女性」24.8%であった。

図表 7-14-1 性別年齢階級別にみた地域包括支援センターへの相談状況 (単位:%)

					,	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	18.6	15.0	29.6	14.8	18.2	0.0
ない	71.6	75.0	55.6	77.8	81.8	66.7
知らない	6.9	10.0	7.4	3.7	0.0	33.3
無回答	2.9	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	20.8	23.6	24.8	16.7	19.0	19.4
ない	71.8	70.8	69.4	73.8	70.7	77.4
知らない	5.4	4.2	5.8	4.8	8.6	3.2
無回答	2.0	1.4	0.0	4.8	1.7	0.0

図表 7-14-2 性別年齢階級別にみた"地域包括支援センターへ相談したことがある"人の割合



8. 介護保険以外のサービスについて

1) 整備して欲しいサービスはありますか(複数回答)

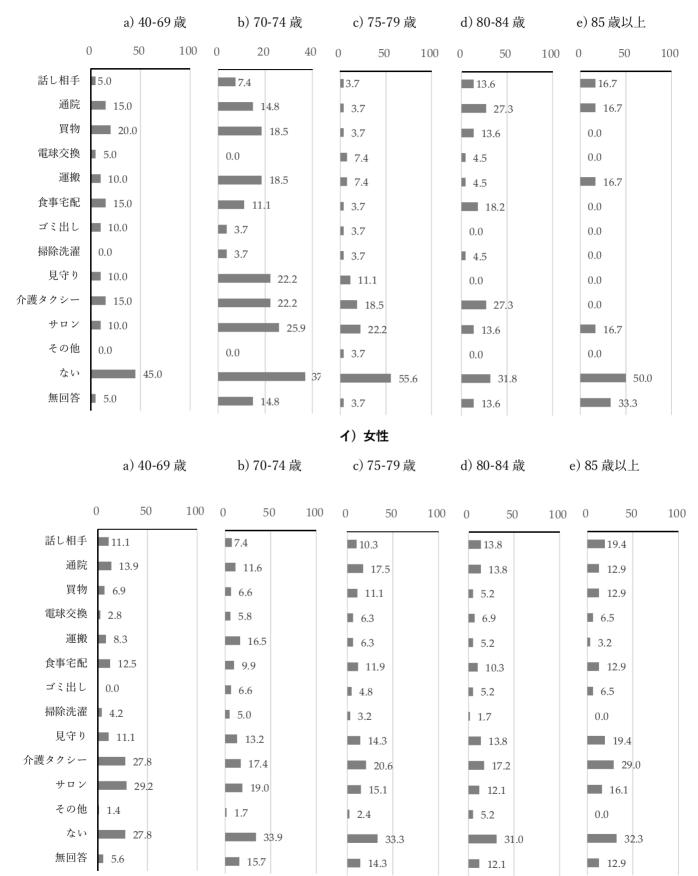
"整備して欲しい保険外サービスは何ですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「ない」 43.1%、「介護・福祉タクシー」19.6%、「地域の住民が集まる場づくり(サロンなど)」18.6%の順、女性では、「ない」32.1%、「介護・福祉タクシー」21.1%、「地域の住民が集まる場づくり(サロンなど)」18.4%の順であった。

図表 8-1-1_性別年齢階級別にみた整備して欲しい保険外サービスの状況(単位:%)

					,	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
話し相手	7.8	5.0	7.4	3.7	13.6	16.7
通院	14.7	15.0	14.8	3.7	27.3	16.7
買物	12.7	20.0	18.5	3.7	13.6	0.0
電球交換	3.9	5.0	0.0	7.4	4.5	0.0
運搬	10.8	10.0	18.5	7.4	4.5	16.7
食事宅配	10.8	15.0	11.1	3.7	18.2	0.0
ゴミ出し	3.9	10.0	3.7	3.7	0.0	0.0
掃除洗濯	2.9	0.0	3.7	3.7	4.5	0.0
見守り	10.8	10.0	22.2	11.1	0.0	0.0
介護タクシー	19.6	15.0	22.2	18.5	27.3	0.0
サロン	18.6	10.0	25.9	22.2	13.6	16.7
その他	1.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
ない	43.1	45.0	37.0	55.6	31.8	50.0
無回答	10.8	5.0	14.8	3.7	13.6	33.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
話し相手	10.8	11.1	7.4	10.3	13.8	19.4
	14.2	13.9	11.6	17.5	13.8	12.9
買物	8.3	6.9	6.6	11.1	5.2	12.9
	5.6	2.8	5.8	6.3	6.9	6.5
	9.3	8.3	16.5	6.3	5.2	3.2
食事宅配	11.3	12.5	9.9	11.9	10.3	12.9
 ブミ出し	4.7	0.0	6.6	4.8	5.2	6.5
		4.2	5.0	3.2	1.7	0.0
掃除洗濯	3.4			ļ		
見守り	13.7	11.1	13.2	14.3	13.8	19.4
介護タクシー	21.1	27.8	17.4	20.6	17.2	29.0
サロン	18.4	29.2	19.0	15.1	12.1	16.1
その他	2.2	1.4	1.7	2.4	5.2	0.0
ない	32.1	27.8	33.9	33.3	31.0	32.3
無回答	12.7	5.6	15.7	14.3	12.1	12.9

図表 8-1-2 性別年齢階級別にみた整備して欲しい保険外サービス (単位:%)





2) 支援してもよいと思うものはありますか(複数回答)

"支援してもよいと思うものはありますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「ない」 41.2%、「自家用車での移動支援」22.5%、「電球の交換」「話し相手」20.6%、「見守り・安否確 認」19.6%の順、女性では、「ない」40.0%、「話し相手」16.7%、「見守り」15.4%、「地域の住民 が集まる場づくり(サロンなど)」10.3%の順の順であった。

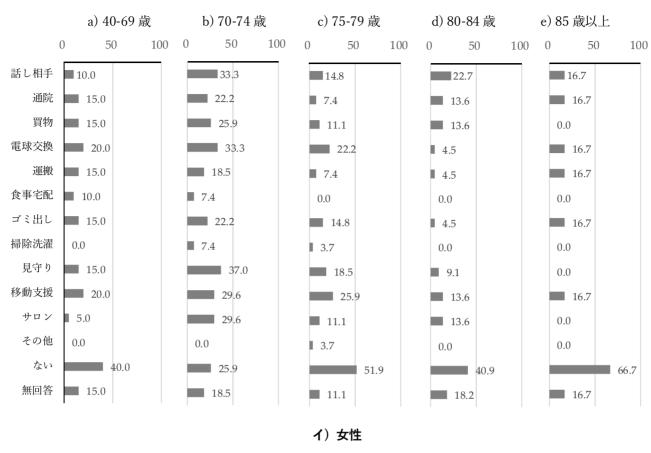
ここで、"ない"以外で回答率が最も高かった項目を年齢階級別にみると、男性の 40-69 歳では「電球の交換」「自家用車での移動支援」、70-74 歳では「見守り・安否確認」、75-79 歳では「自家用車での移動支援」、80-84 歳では「話し相手」、85 歳以上では「話し相手」「通院」「電球の交換」「運搬」「ゴミ出し」「自家用車での移動支援」が最も高かった。一方、女性では、40-69 歳と 70-74 歳では「見守り」、75 歳以上では「話し相手」が最も高かった。

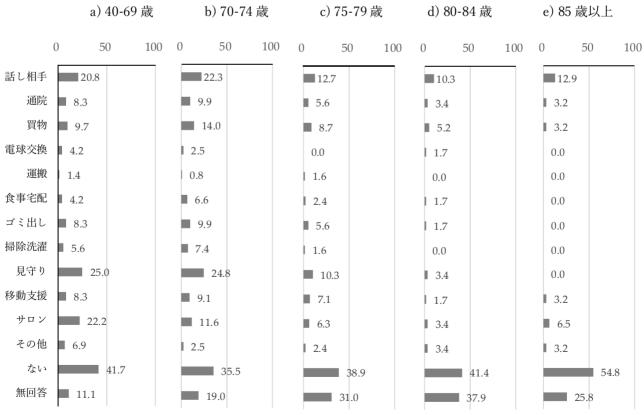
図表 8-2-1 性別年齢階級別にみた支援してもよいと思う内容(単位:%)

	XXXX -> , C_			(—1— - /0/		
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
話し相手	20.6	10.0	33.3	14.8	22.7	16.7
通院	14.7	15.0	22.2	7.4	13.6	16.7
買物	15.7	15.0	25.9	11.1	13.6	0.0
電球交換	20.6	20.0	33.3	22.2	4.5	16.7
運搬	11.8	15.0	18.5	7.4	4.5	16.7
食事宅配	3.9	10.0	7.4	0.0	0.0	0.0
ゴミ出し	14.7	15.0	22.2	14.8	4.5	16.7
掃除洗濯	2.9	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0
見守り	19.6	15.0	37.0	18.5	9.1	0.0
移動支援	22.5	20.0	29.6	25.9	13.6	16.7
サロン	14.7	5.0	29.6	11.1	13.6	0.0
その他	1.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0
ない	41.2	40.0	25.9	51.9	40.9	66.7
無回答	15.7	15.0	18.5	11.1	18.2	16.7
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
話し相手	16.7	20.8	22.3	12.7	10.3	12.9
通院	6.9	8.3	9.9	5.6	3.4	3.2
買物	9.6	9.7	14.0	8.7	5.2	3.2
電球交換	1.7	4.2	2.5	0.0	1.7	0.0
運搬	1.0	1.4	0.8	1.6	0.0	0.0
食事宅配	3.7	4.2	6.6	2.4	1.7	0.0
ゴミ出し	6.4	8.3	9.9	5.6	1.7	0.0
掃除洗濯	3.7	5.6	7.4	1.6	0.0	0.0
見守り	15.4	25.0	24.8	10.3	3.4	0.0
移動支援	6.9	8.3	9.1	7.1	1.7	3.2
サロン	10.3	22.2	11.6	6.3	3.4	6.5
その他	3.4	6.9	2.5	2.4	3.4	3.2
ない	40.0	41.7	35.5	38.9	41.4	54.8
無回答	24.5	11.1	19.0	31.0	37.9	25.8

図表 8-1-2 性別年齢階級別にみた支援してもよいと思う内容 (単位:%)

ア)男性





9. 今後の生活や介護保険制度について

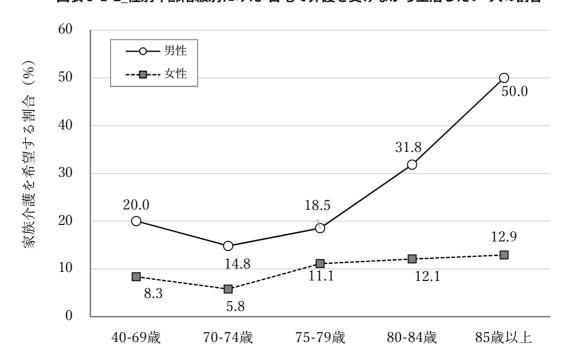
1) 介護が必要になった時、どのようにしたいですか

"介護が必要になった時、どのようにしたいですか"の質問に対する回答をみると、男性では、「介護サービスを利用して自宅で生活」34.3%、「家族介護を受けながら自宅で生活」22.5%の順、女性では、「介護サービスを利用して自宅で生活」51.2%、「介護保険施設に入所」14.7%の順であった。

図表 9-1-1_性別年齢階級別にみた介護が必要になった時の希望(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
自宅での家族介護	22.5	20.0	14.8	18.5	31.8	50.0
介護サービスで自宅生活	34.3	35.0	40.7	33.3	22.7	50.0
老人ホーム入所	2.0	0.0	0.0	7.4	0.0	0.0
介護施設入所	21.6	20.0	18.5	25.9	27.3	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	13.7	20.0	14.8	14.8	9.1	0.0
無回答	5.9	5.0	11.1	0.0	9.1	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
自宅での家族介護	9.3	8.3	5.8	11.1	12.1	12.9
介護サービスで自宅生活	51.2	47.2	57.9	51.6	41.4	51.6
老人ホーム入所	6.6	5.6	5.8	8.7	6.9	3.2
介護施設入所	14.7	22.2	14.9	14.3	8.6	9.7
その他	1.2	0.0	0.8	0.8	3.4	3.2
不明	13.2	15.3	10.7	9.5	20.7	19.4
無回答	3.7	1.4	4.1	4.0	6.9	0.0

図表 9-1-2_性別年齢階級別にみた"自宅で介護を受けながら生活したい"人の割合



2) 保険料と介護保険制度のあり方について、どのようにお考えですか

"保険料と介護保険制度のあり方について、どのようにお考えですか"の質問に対する回答をみると、 男女とも「保険料はほどほどにし、サービスの量も見合ったものにすべきである」が最も高く、「男性」43.1%、「女性」46.8%であった。また、第2位は男女とも「保険料が多少高くても、サービスの量を拡充すべきである」で、「男性」24.5%、「女性」11.8%であった。

図表 9-2-1_性別年齢階級別にみた保険料と介護保険サービス整備のバランスについて(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
量拡充	24.5	30.0	25.9	22.2	22.7	16.7
見合ったサービス量で	43.1	25.0	55.6	59.3	27.3	33.3
保険料を低く	3.9	5.0	0.0	7.4	4.5	0.0
その他	1.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	19.6	30.0	7.4	7.4	36.4	33.3
無回答	7.8	5.0	11.1	3.7	9.1	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
量拡充	11.8	16.7	15.7	7.9	6.9	9.7
見合ったサービス量で	46.8	37.5	47.1	53.2	46.6	41.9
保険料を低く	3.9	1.4	4.1	4.8	1.7	9.7
その他	1.5	2.8	2.5	0.8	0.0	0.0
不明	21.1	29.2	16.5	17.5	25.9	25.8
無回答	15.0	12.5	14.0	15.9	19.0	12.9

3) 高齢者の生きがいのため、行政にどのようなことを期待しますか(複数回答)

"高齢者の生きがいのため、行政にどのようなことを期待しますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「趣味や教養などについての情報提供」44.1%、「生きがい就労についての情報提供」41.2%、「老人クラブや趣味グループの紹介・相談」26.5%の順、女性では、「趣味や教養などについての情報提供」29.9%、「老人クラブや趣味グループの紹介・相談」22.3%、「生きがい就労についての情報提供」20.3%の順であった(無回答を除く)。

図表 9-3-1 性別年齢階級別にみた高齢者の生きがいのための施策への要望(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
就労情報提供	41.2	45.0	59.3	33.3	22.7	50.0
趣味情報提供	44.1	40.0	74.1	40.7	22.7	16.7
趣味グループ紹介	26.5	20.0	33.3	25.9	18.2	50.0
ボランティア紹介	16.7	5.0	33.3	22.2	4.5	0.0
組織運営助言	12.7	20.0	7.4	7.4	18.2	16.7
会議室提供	5.9	10.0	7.4	0.0	4.5	16.7
その他	3.9	5.0	0.0	7.4	4.5	0.0
無回答	20.6	20.0	7.4	22.2	31.8	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
就労情報提供	20.3	27.8	24.8	16.7	10.3	19.4
趣味情報提供	29.9	43.1	38.8	19.8	19.0	25.8
趣味グループ紹介	22.3	22.2	22.3	20.6	19.0	35.5
ボランティア紹介	12.5	15.3	15.7	11.1	6.9	9.7
組織運営助言	4.9	5.6	5.8	6.3	1.7	0.0
会議室提供	5.6	5.6	6.6	4.0	8.6	3.2
その他	3.7	4.2	3.3	4.8	3.4	0.0
無回答	39.0	26.4	34.7	40.5	56.9	45.2

4) 老後において何が問題になると考えていますか(5つまで)

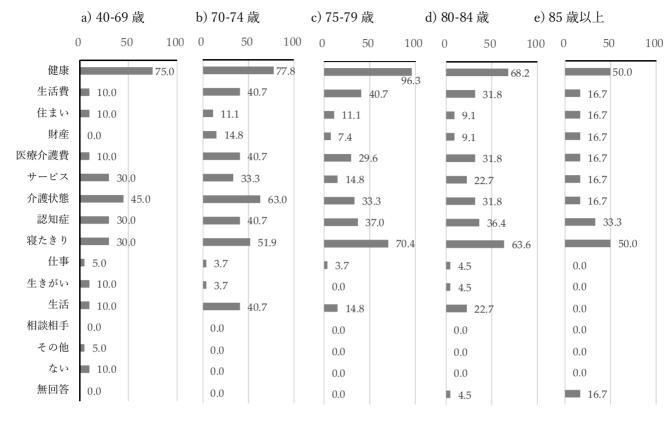
"老後において何が問題になると考えていますか"の質問に対する回答をみると、男性では、「健康のこと」78.4%、「寝たきり状態になること」54.9%、「介護状態になること」42.2%の順、女性では、「健康のこと」75.0%、「寝たきり状態になること」56.1%、「認知症になること」52.9%の順であった。

図表 9-4-1 性別年齢階級別にみた老後の問題と考えること (単位:%)

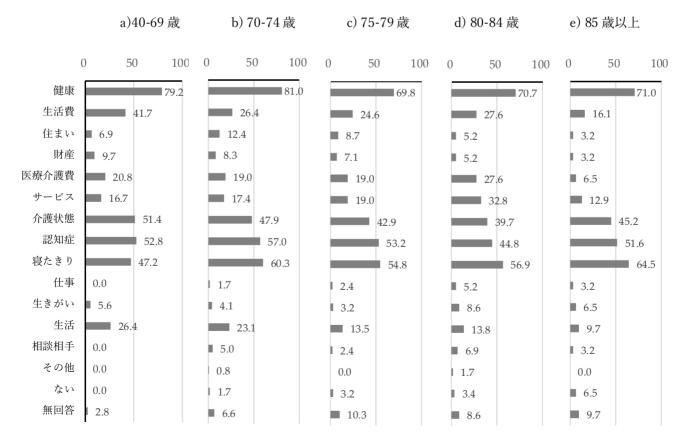
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
健康のこと	78.4	75.0	77.8	96.3	68.2	50.0
生活費のこと	31.4	10.0	40.7	40.7	31.8	16.7
住まいのこと	10.8	10.0	11.1	11.1	9.1	16.7
財産管理のこと	8.8	0.0	14.8	7.4	9.1	16.7
医療介護費のこと	28.4	10.0	40.7	29.6	31.8	16.7
医療・介護サービス	24.5	30.0	33.3	14.8	22.7	16.7
介護状態になること	42.2	45.0	63.0	33.3	31.8	16.7
認知症になること	36.3	30.0	40.7	37.0	36.4	33.3
寝たきりになること	54.9	30.0	51.9	70.4	63.6	50.0
仕事のこと	3.9	5.0	3.7	3.7	4.5	0.0
生きがいのこと	3.9	10.0	3.7	0.0	4.5	0.0
日常生活のこと	21.6	10.0	40.7	14.8	22.7	0.0
 相談相手がいない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ない	2.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	4.5	16.7
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
健康のこと	75.0	79.2	81.0	69.8	70.7	71.0
生活費のこと	27.9	41.7	26.4	24.6	27.6	16.1
住まいのこと	8.6	6.9	12.4	8.7	5.2	3.2
財産管理のこと	7.4	9.7	8.3	7.1	5.2	3.2
医療介護費のこと	19.6	20.8	19.0	19.0	27.6	6.5
医療・介護サービス	19.6	16.7	17.4	19.0	32.8	12.9
介護状態になること	45.6	51.4	47.9	42.9	39.7	45.2
認知症になること	52.9	52.8	57.0	53.2	44.8	51.6
寝たきりになること	56.1	47.2	60.3	54.8	56.9	64.5
仕事のこと	2.2	0.0	1.7	2.4	5.2	3.2
生きがいのこと	4.9	5.6	4.1	3.2	8.6	6.5
日常生活のこと	18.4	26.4	23.1	13.5	13.8	9.7
相談相手がいない	3.4	0.0	5.0	2.4	6.9	3.2
その他	0.5	0.0	0.8	0.0	1.7	0.0
ない	2.5	0.0	1.7	3.2	3.4	6.5
	7.6	2.8	6.6	10.3	8.6	9.7
			1	1 20.0	1 0.0	i

図表 9-4-2 性別年齢階級別にみた老後の問題と考えること (単位:%)

ア)男性



イ)女性



5) 財産の適正な管理や活用に不安が生じた場合、どのようにしたいですか

"財産の適正な管理や活用に不安が生じた場合、どのようにしたいですか"の質問に対する回答をみると、男女とも「子どもや親族に委ねる」が最も高く、「男性」73.5%、「女性」79.2%であった。また、第2位は男性が「第三者に委ねる」8.8%、女性が「自己で管理する」2.9%であった(不明を除く)。

図表 9-5-1 性別年齢階級別にみた財産管理に不安が生じた場合の対応について(単位:%)

	合計	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
自己で管理する	7.8	0.0	11.1	18.5	0.0	0.0
子どもや親族に委ねる	73.5	80.0	70.4	74.1	72.7	66.7
第三者に委ねる	8.8	5.0	11.1	3.7	18.2	0.0
不明	5.9	10.0	3.7	3.7	4.5	16.7
無回答	3.9	5.0	3.7	0.0	4.5	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
自己で管理する	2.9	2.8	2.5	4.0	1.7	3.2
子どもや親族に委ねる	79.2	87.5	84.3	71.4	79.3	71.0
第三者に委ねる	1.2	1.4	0.0	3.2	0.0	0.0
不明	6.4	5.6	6.6	7.1	3.4	9.7
無回答	10.3	2.8	6.6	14.3	15.5	16.1

6) 成年後見人制度を知っていますか

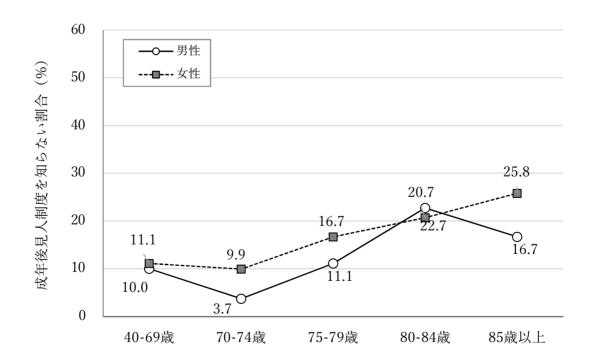
"成年後見人制度を知っていますか"の質問に対して、"知らない"と回答した割合は、「男性」 11.8%、「女性」15.0%であった。

これを年齢階級別にみると、男性は「80-84 歳」22.7%、女性は「85 歳以上」25.8%が最も高かった。

図表 9-6-1_性別年齢階級別にみた成年後見人制度の認識状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	40.2	50.0	63.0	29.6	27.3	0.0
名前は知っている	42.2	35.0	29.6	55.6	40.9	66.7
知らない	11.8	10.0	3.7	11.1	22.7	16.7
無回答	5.9	5.0	3.7	3.7	9.1	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
知っている	31.1	45.8	36.4	25.4	25.9	9.7
名前は知っている	41.9	40.3	47.9	42.9	31.0	38.7
知らない	15.0	11.1	9.9	16.7	20.7	25.8
無回答	12.0	2.8	5.8	15.1	22.4	25.8

図表 9-6-2 性別年齢階級別にみた"成年後見人制度を知らない"人の割合



ここで、"成年後見制度の名前も内容も知っている"と回答した 168 人について、制度改善に必要なことを質問したところ(複数回答)、男女とも第1位は「身近な相談窓口があること」、第2位は「不正が行われないような仕組みがあること」であった。

図表 9-6-3_性別年齢階級別にみた成年後見人制度の改善策(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	41	10	17	8	6	0
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
内容を知る機会の充実	46.3	40.0	52.9	50.0	33.3	-
身近な相談窓口	53.7	40.0	52.9	62.5	66.7	-
手続きの緩和	43.9	30.0	58.8	50.0	16.7	-
費用への助成制度	41.5	40.0	58.8	25.0	16.7	-
不正防止の強化	51.2	20.0	52.9	75.0	66.7	-
医療・介護職との共同	43.9	50.0	52.9	37.5	16.7	-
弁護士の助言体制	41.5	20.0	52.9	37.5	50.0	-
市民後見制度の充実	29.3	10.0	41.2	25.0	33.3	-
適切な後見人の選任	36.6	30.0	29.4	37.5	66.7	-
その他	2.4	10.0	0.0	0.0	0.0	-
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
無回答	2.4	10.0	0.0	0.0	0.0	-
女性	127	33	44	32	15	3
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
内容を知る機会の充実	28.3	33.3	29.5	31.3	6.7	33.3
身近な相談窓口	48.0	57.6	50.0	40.6	40.0	33.3
手続きの緩和	41.7	42.4	43.2	56.3	13.3	0.0
費用への助成制度	20.5	18.2	20.5	28.1	13.3	0.0
不正防止の強化	45.7	48.5	54.5	40.6	33.3	0.0
医療・介護職との共同	30.7	30.3	36.4	28.1	20.0	33.3
弁護士の助言体制	27.6	27.3	29.5	28.1	26.7	0.0
市民後見制度の充実	15.7	15.2	18.2	18.8	6.7	0.0
適切な後見人の選任	37.0	33.3	34.1	46.9	33.3	33.3
その他	1.6	0.0	2.3	0.0	6.7	0.0
不明	5.5	3.0	6.8	3.1	13.3	0.0
無回答	10.2	6.1	9.1	3.1	26.7	66.7

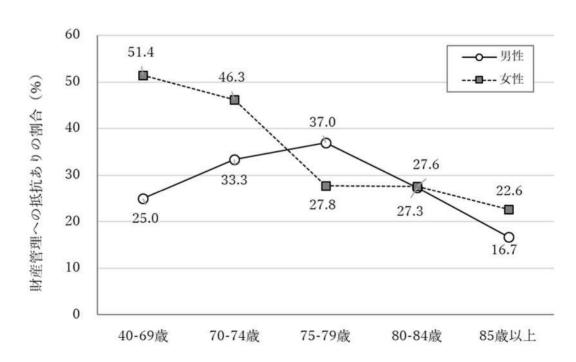
7) 財産管理を行うことに抵抗がありますか

"親族の判断能力が不十分になった場合、親族の代わりに財産の管理をすることに抵抗がありますか"の質問に対して"抵抗あり"と回答した割合は、「男性」30.4%、「女性」37.0%であった。

図表 9-7-1 性別年齢階級別にみた財産管理への抵抗の有無(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
<u> </u>	36.3	50.0	33.3	37.0	36.4	0.0
抵抗あり	30.4	25.0	33.3	37.0	27.3	16.7
不明	27.5	25.0	22.2	22.2	31.8	66.7
無回答	5.9	0.0	11.1	3.7	4.5	16.7
女性 (上段: n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
抵抗なし	19.4	25.0	20.7	19.0	10.3	19.4
抵抗あり	37.0	51.4	46.3	27.8	27.6	22.6
不明	26.0	18.1	21.5	29.4	36.2	29.0
無回答	17.6	5.6	11.6	23.8	25.9	29.0

図表 9-7-2_性別年齢階級別にみた"財産管理に抵抗がある"人の割合



ここで、"財産管理に抵抗がある"ないし"わからない"と回答した 316 人について、その理由を質問したところ(複数回答)、男性では、第 1 位「知識や経験がないから」、第 2 位「内容がよくわからないから」、第 3 位「1 人で管理することに不安を感じるから」、1 位「知識や経験がないから」、第 2 位「内容がよくわからないから」、第 3 位「1 人で管理することに不安を感じるから」であった。

図表 9-7-3 性別年齢階級別にみた財産管理に抵抗感がある理由(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	59 (100.0)	10 (100.0)	15 (100.0)	16 (100.0)	13 (100.0)	5 (100.0)
内容がよくわからない	42.4	50.0	33.3	37.5	46.2	60.0
手間がかかりそう	20.3	20.0	26.7	12.5	7.7	60.0
知識経験がないから	54.2	50.0	80.0	50.0	30.8	60.0
重い責任を感じるから	35.6	30.0	53.3	43.8	15.4	20.0
トラブルに遭いそう	33.9	50.0	46.7	37.5	15.4	0.0
1人での管理が不安	37.3	20.0	53.3	37.5	30.8	40.0
その他	1.7	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
理由なし	8.5	10.0	0.0	6.3	15.4	20.0
無回答	3.4	10.0	0.0	0.0	7.7	0.0
女性 (上段:n、下段:%)	257 (100.0)	50 (100.0)	82 (100.0)	72 (100.0)	37 (100.0)	16 (100.0)
内容がよくわからない	38.9	32.0	36.6	43.1	40.5	50.0
手間がかかりそう	12.8	16.0	12.2	11.1	8.1	25.0
知識経験がないから	40.1	52.0	41.5	40.3	24.3	31.3
重い責任を感じるから	30.7	48.0	30.5	30.6	10.8	25.0
トラブルに遭いそう	23.7	24.0	23.2	29.2	13.5	25.0
1人での管理が不安	34.2	34.0	41.5	36.1	18.9	25.0
その他	5.1	4.0	1.2	6.9	10.8	6.3
理由なし	8.2	6.0	7.3	8.3	10.8	12.5
無回答	7.8	6.0	3.7	8.3	13.5	18.8

8) 富津市で充実させて欲しいサービスはありますか

"富津市で充実させて欲しいサービスはありますか"の質問に対する回答を見ると、男性は「在宅介護」「自家用車での移動支援」「配色サービス」、女性は「自家用車での移動支援」「在宅介護」「運動機能支援」であった。

図表 9-8-1_性別年齢階級別にみた充実させて欲しいサービス(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
家事援助サービス	28.4	15.0	40.7	25.9	27.3	33.3
在宅介護	45.1	30.0	55.6	37.0	59.1	33.3
運動機能支援	27.5	35.0	25.9	29.6	18.2	33.3
移動支援	41.2	45.0	44.4	44.4	22.7	66.7
配食サービス	37.3	45.0	48.1	22.2	40.9	16.7
障がい者や子どもとふれあう	4.9	0.0	11.1	7.4	0.0	0.0
子ども食堂	9.8	10.0	18.5	7.4	4.5	0.0
その他	1.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
無回答	16.7	15.0	11.1	18.5	18.2	33.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
家事援助サービス	23.0	22.2	26.4	23.0	17.2	22.6
在宅介護	37.0	27.8	34.7	38.1	44.8	48.4
運動機能支援	35.8	29.2	42.1	31.0	34.5	48.4
移動支援	40.0	58.3	36.4	35.7	32.8	41.9
配食サービス	25.5	26.4	29.8	21.4	22.4	29.0
障がい者や子どもとふれあう	6.9	9.7	9.1	4.0	3.4	9.7
子ども食堂	8.1	12.5	11.6	5.6	1.7	6.5
その他	1.2	1.4	0.8	0.8	3.4	0.0
無回答	18.9	11.1	15.7	23.0	25.9	19.4

9) どんな研修制度があれば参加したいと思いますか

"どんな研修制度があれば参加したいと思いますか"の質問に対する回答を見ると、男性は「地域の支えあいの体制を作る研修」「筋力低下予防サポーター」「困っている人の移動を支援」、女性は「筋力低下予防サポーター」「地域の支えあいの体制を作る研修」「市民後見人の養成研修」であった。

図表 9-9-1_性別年齢階級別にみた参加したい研修制度(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
家事援助養成	28.4	12.7	5.0	29.6	7.4	4.5
地域の支えあいの体制を作る 研修	45.1	37.3	30.0	44.4	44.4	27.3
市民後見人養成	27.5	13.7	10.0	22.2	14.8	0.0
筋力低下予防サポーター	41.2	15.7	5.0	22.2	18.5	13.6
移動支援	37.3	23.5	20.0	29.6	22.2	22.7
その他	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない	9.8	29.4	40.0	11.1	37.0	27.3
無回答	1.0	15.7	10.0	14.8	11.1	27.3
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
家事援助養成	23.0	7.6	5.6	11.6	7.1	3.4
地域の支えあいの体制を作る 研修	37.0	29.9	41.7	30.6	25.4	27.6
市民後見人養成	35.8	2.7	4.2	1.7	2.4	1.7
筋力低下予防サポーター	40.0	22.8	26.4	30.6	15.1	20.7
移動支援	25.5	10.0	11.1	9.9	11.1	5.2
その他	6.9	2.0	2.8	1.7	2.4	0.0
わからない	8.1	26.2	27.8	25.6	25.4	24.1
無回答	18.9	24.8	9.7	16.5	32.5	41.4

10. 災害発生時の対応について

1) 災害発生時の避難所がどこかご存じですか

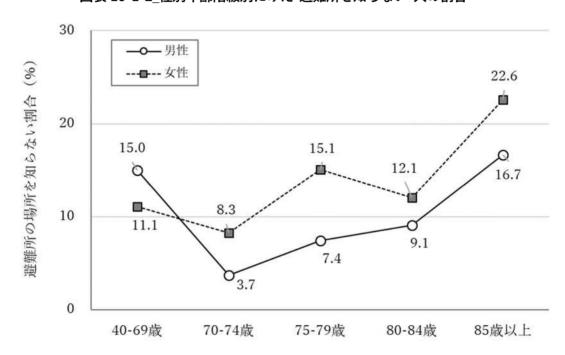
"災害発生時の避難所がどこかご存じですか"の質問に対して、"知らない"と回答した割合は、「男性」8.8%、「女性」12.5%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85歳以上」が最も高く、「男性」16.7%、「女性」22.6%であった。

図表 10-1-1_性別年齢階級別にみた避難所の場所の認識状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性 (上段:n、下段:%)	102 (100.0)	20 (100.0)	27 (100.0)	27 (100.0)	22 (100.0)	6 (100.0)
知っている	83.3	85.0	92.6	81.5	77.3	66.7
知らない	8.8	15.0	3.7	7.4	9.1	16.7
無回答	7.8	0.0	3.7	11.1	13.6	16.7
女性 (上段:n、下段:%)	408 (100.0)	72 (100.0)	121 (100.0)	126 (100.0)	58 (100.0)	31 (100.0)
知っている	78.9	83.3	88.4	72.2	74.1	67.7
知らない	12.5	11.1	8.3	15.1	12.1	22.6
無回答	8.6	5.6	3.3	12.7	13.8	9.7

図表 10-1-2 性別年齢階級別にみた"避難所を知らない"人の割合



2) 自力避難ができますか

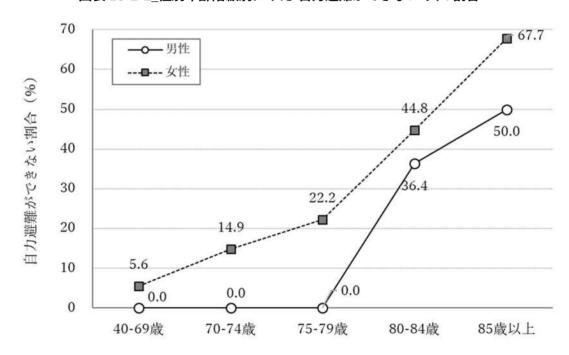
"自力避難ができますか"の質問に対して、"できない"と回答した割合は、「男性」10.8%、「女性」 23.8%であった。

これを年齢階級別にみると、男女とも「85 歳以上」が最も高く、「男性」50.0%、「女性」67.7%であった。

図表 10-2-1 性別年齢階級別にみた自力避難の可否の状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
できる	82.4	100.0	96.3	92.6	54.5	16.7
できない	10.8	0.0	0.0	0.0	36.4	50.0
無回答	6.9	0.0	3.7	7.4	9.1	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
できる	69.4	94.4	81.0	64.3	44.8	32.3
できない	23.8	5.6	14.9	22.2	44.8	67.7
無回答	6.9	0.0	4.1	13.5	10.3	0.0

図表 10-2-2_性別年齢階級別にみた"自力避難ができない"人の割合



3) 家族以外の援助者がいますか

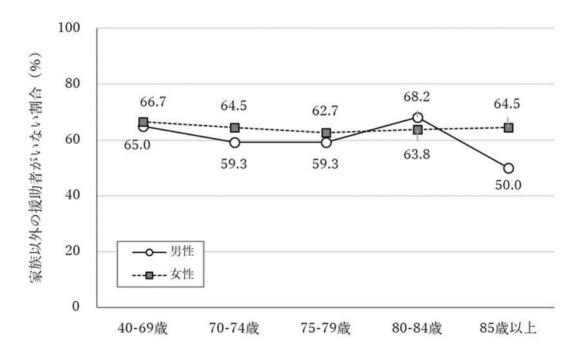
"家族以外の援助者がいますか"の質問に対して、"いない"と回答した割合は、「男性」61.8%、「女性」64.2%であった。

これを年齢階級別にみると、男性は「80-84歳」68.2%、女性は「40-69歳」66.7%が最も高かった。

図表 10-3-1 性別年齢階級別にみた家族以外の援助者の存在の有無(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	29.4	30.0	33.3	33.3	18.2	33.3
いない	61.8	65.0	59.3	59.3	68.2	50.0
無回答	8.8	5.0	7.4	7.4	13.6	16.7
	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
いる	27.0	31.9	28.9	22.2	24.1	32.3
いない	64.2	66.7	64.5	62.7	63.8	64.5
無回答	8.8	1.4	6.6	15.1	12.1	3.2

図表 10-3-2_性別年齢階級別にみた"家族以外の援助者がいない"人の割合



4) 常時3日程度の食糧がありますか

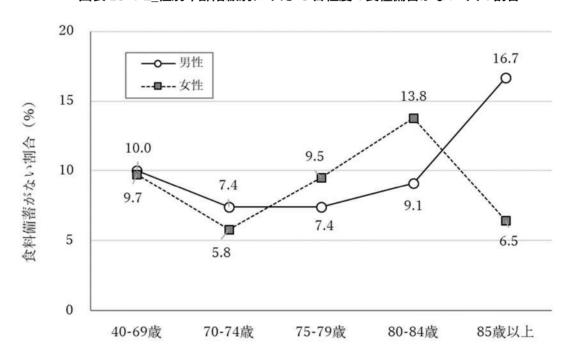
"常時3日程度の食糧がありますか"の質問に対して、"ない"と回答した割合は、「男性」8.8%、「女性」8.8%であった。

これを年齢階級別にみると、男性では「85 歳以上」が 16.7%、女性では「80-84 歳」が 13.8% と最も 高かった。

図表 10-4-1 性別年齢階級別にみた 3 日程度の食糧備蓄の状況 (単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	83.3	90.0	88.9	85.2	77.3	50.0
ない	8.8	10.0	7.4	7.4	9.1	16.7
無回答	7.8	0.0	3.7	7.4	13.6	33.3
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
ある	85.8	90.3	91.7	79.4	77.6	93.5
ない	8.8	9.7	5.8	9.5	13.8	6.5
無回答	5.4	0.0	2.5	11.1	8.6	0.0

図表 10-4-2_性別年齢階級別にみた"3日程度の食糧備蓄がない"人の割合



5) インターネットを利用していますか

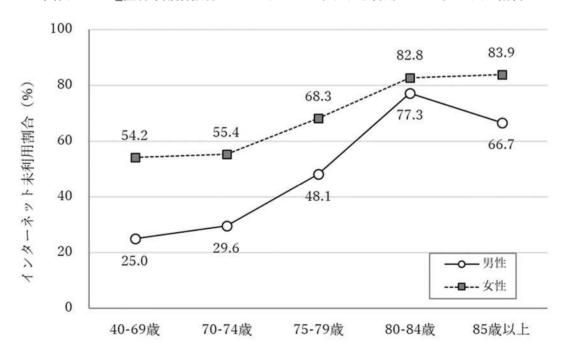
"インターネットを利用していますか"の質問に対して"いいえ"と回答した割合は、「男性」46.1%、「女性」65.2%であった。

これを年齢階級別にみると、男性は「80-84 歳」77.3%、女性は「85 歳以上」83.9%が最も高かった。

図表 10-5-1 性別年齢階級別にみたインターネットの利用状況(単位:%)

	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	47.1	75.0	66.7	44.4	9.1	16.7
いいえ	46.1	25.0	29.6	48.1	77.3	66.7
無回答	6.9	0.0	3.7	7.4	13.6	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
はい	29.9	44.4	43.0	21.4	12.1	12.9
いいえ	65.2	54.2	55.4	68.3	82.8	83.9
無回答	4.9	1.4	1.7	10.3	5.2	3.2

図表 10-5-2_性別年齢階級別にみた"インターネットを利用していない"人の割合



6) 市からの情報を得るための手段として利用しているものは何ですか(複数回答)

"市からの情報を得るための手段として利用しているものは何ですか"の質問への回答をみると、男女とも、第 1 位は「回覧」で、「男性」84.3%、「女性」83.1%、第 2 位は男女とも「広報」で、「男性」77.5%、「女性」73.3%、第 3 位は男女とも「メール」で、「男性」37.3%、「女性」22.3%であった。

図表 10-6-1 性別年齢階級別にみた市からの情報の入手手段の状況(単位:%)

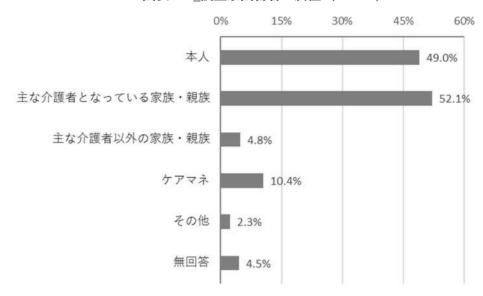
DC -0 0III/03 BN II/	XXXX	10 D 10 10		· 10 400 0 (1 1.	/	
	合計	40-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85 歳以上
男性	102	20	27	27	22	6
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
広報	77.5	85.0	81.5	74.1	77.3	50.0
回覧	84.3	90.0	92.6	77.8	86.4	50.0
HP	15.7	20.0	22.2	18.5	0.0	16.7
メール	37.3	60.0	44.4	37.0	9.1	33.3
その他	2.0	0.0	0.0	3.7	0.0	16.7
無回答	5.9	0.0	3.7	7.4	9.1	16.7
女性	408	72	121	126	58	31
(上段:n、下段:%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
広報	73.3	83.3	76.0	67.5	67.2	74.2
回覧	83.1	91.7	86.8	78.6	75.9	80.6
HP	2.9	2.8	4.1	2.4	1.7	3.2
メール	22.3	36.1	28.9	14.3	20.7	0.0
その他	2.7	1.4	2.5	0.0	6.9	9.7
無回答	5.9	0.0	3.3	11.9	6.9	3.2

第9章 在宅介護実態調査結果

1. 調査対象者ご本人について

1) 調査票回答者の属性

回答者総数は 355 人 1 で、「本人」 174 人(49.0%)、「主な介護者となっている家族・親族」 185 人(52.1%)、「主な介護者以外の家族・親族」 17 人(4.8%)、「ケアマネジャー」 37 人(10.4%)、「その他」 8 人(2.3%)、「無回答」 16 人(4.5%)であった。



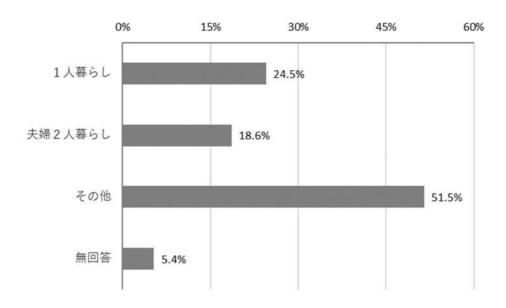
図表 1-1_調査票回答者の属性 (n=355)

-577-

 $^{^1}$ 回答者 355 人のうち、郵送調査の回答者は 158 人、訪問調査の回答者は 197 人である。郵送調査と訪問 調査は調査票の設問が一部異なる。

2) 家族構成

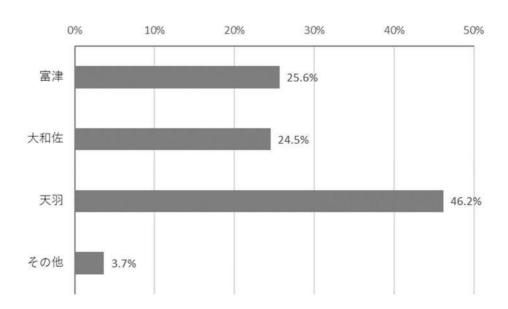
家族構成をみると、「その他」が 183 人 (51.5%) と最も多く、次いで「1 人暮らし」87 人 (24.5%)、「夫婦 2 人暮らし」66 人 (18.6%)、「無回答」19 人 (5.4%)の順であった。



図表 1-2_調査対象者の家族構成(n=355)

3) 圏域

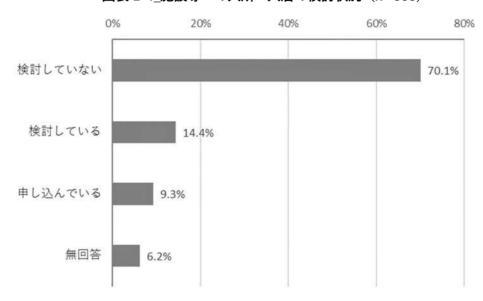
圏域をみると、「富津」91 人 (25.6%)、「大和佐」87 人 (24.5%)、「天羽」164 人 (46.2%)、「その他」13 人 (3.7%) であった。



図表 1-3_調査対象者の居住圏域(n=355)

4) 現時点での施設等への入所・入居の検討状況

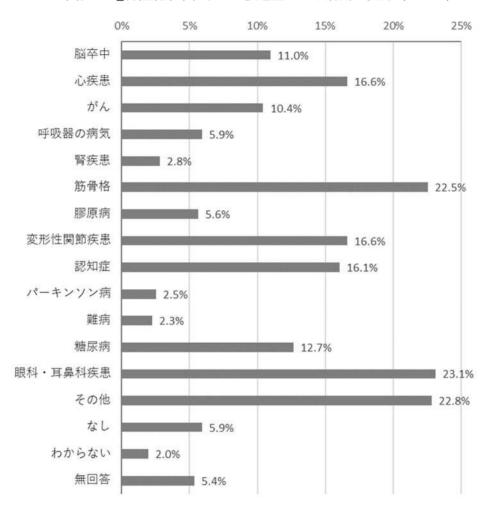
現時点での施設等への入所・入居の検討状況について質問したところ、「検討していない」が 249 人 (70.1%) と最も多く、次いで「検討している」51 人 (14.4%)、「申し込んでいる」33 人 (9.3%)、「無回答」22 人 (6.2%)の順であった。



図表 1-4_施設等への入所・入居の検討状況(n=355)

5) 現在治療中、または後遺症のある病気の状況

現在治療中、または後遺症のある病気があるか質問したところ、「眼科・耳鼻科疾患」が23.1%と最も多く、次いで「その他」22.8%、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等)」22.5%、「心疾患(心臓病)」16.6%、「変形性関節疾患」16.6%、「認知症」16.1%の順に多かった。

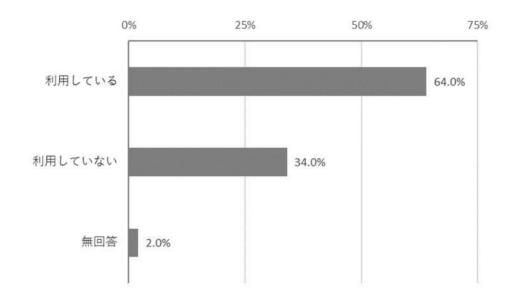


図表 1-5 現在治療中、または後遺症のある病気の状況 (n=355)

6) 介護保険サービスの利用状況2

介護保険サービスの利用状況を質問したところ、「利用している」64.0%、「利用していない」34.0%、「無回答」2.0%であった。

図表 1-6_介護保険サービスの利用状況(n=197)

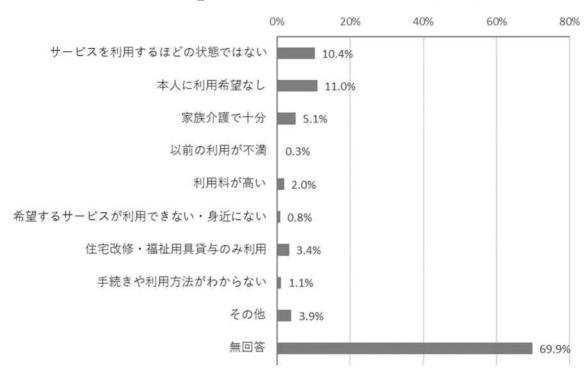


-581-

² 本設問は郵送調査には存在しないため、訪問調査のみの結果である。

7) 介護保険サービスを利用していない理由

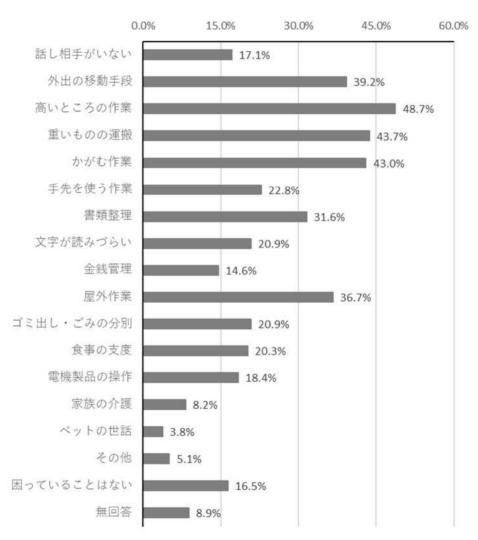
調査対象者 355 名に対して、現在、介護保険サービスを利用していない人に利用していない理由を質問したところ、「本人にサービス利用の希望がない」が 11.0%と最も多く、次いで「サービスを利用するほどの状態でない」10.4%、「家族が介護するため必要ない」5.1%、「その他」3.9%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」3.4%、「利用料を払うのが難しい」2.0%の順であった(無回答を除く)。



図表 1-7 介護サービスを利用していない理由 (n=355)

8) 日常生活の中で困っていること3

現在、日常生活の中で困っていることを質問したところ、「高いところの作業(電球の交換等)」が48.7%と最も多く、次いで「重いものの運搬(布団・粗大ごみなど)」43.7%、「かがむ作業(風呂掃除・雑巾がけ等)」43.0%、「外出の移動手段(買物・通院等)」39.2%、「屋外作業」36.7%、「書類整理・書類作成(役所関係・契約)」31.6%、「手先を使う作業(ふたの開閉など)」22.8%の順であった。



図表 1-8_日常生活の中で困っていること(n=158)

-

³ 本設問は訪問調査には存在しないため、郵送調査のみの結果である。

9) 介護保険サービス以外で利用しているサービスについて

介護保険サービス以外で、利用しているサービスについて質問したところ、「特になし」が 59.4%と最も多く、次いで「無回答」16.9%、「介護・福祉タクシー」6.8%、「配食」5.6%、「外出同行(通院・買い物)」4.2%、「調理」3.9%、「掃除・洗濯」3.9%の順であった。

0% 15% 30% 45% 60% 配食 5.6% 調理 3.9% 掃除 3.9% 買い物 3.1% ゴミ出し 3.7% 外出同行 4.2% 介護・福祉タクシー 6.8% 見守り・声かけ 3.4% サロン参加 2.8% その他 3.4% 特になし 無回答 16.9%

図表 1-9_介護保険サービス以外で利用しているサービスについて(n=355)

10) 今後の在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスについて

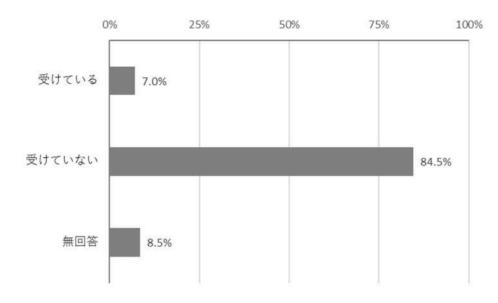
今後の在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスを質問したところ、「特になし」が 33.5%と最も多く、次いで「介護・福祉タクシー」 20.0%、「外出同行(通院・買い物)」 19.4%、「掃除・洗濯」 15.2%、「見守り・声かけ」 13.2%、「調理」 11.3%、「買い物(宅配は含まない)」 10.7%の順であった(無回答を除く)。

0% 10% 20% 30% 40% 配食 9.3% 調理 11.3% 掃除・洗濯 15.2% 買い物 10.7% ゴミ出し 10.1% 外出同行 19.4% 介護・福祉タクシー 見守り・声かけ 13.2% サロン参加 5.9% その他 5.9% 特になし 33.5% 無回答 13.2%

図表 1-10 今後の在宅生活を継続する上で必要と感じるサービスについて (n=355)

11) 訪問診療の利用状況

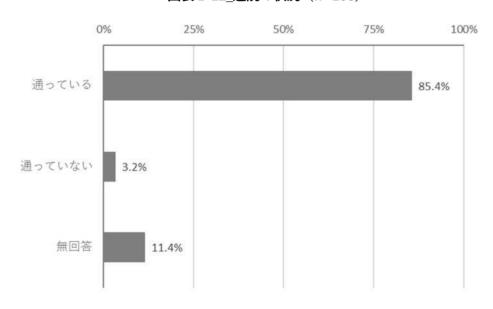
現在、医師が自宅に来て行う診療(訪問診療)の利用状況をみると、「受けている」7.0%、「受けていない」84.5%、「無回答」8.5%であった。



図表 1-11_訪問診療の利用状況(n=355)

12) 通院の状況4

現在、病院やクリニックに通っているかをみると、「通っている」85.4%、「通っていない」3.2%、「無回答」11.4%であった。

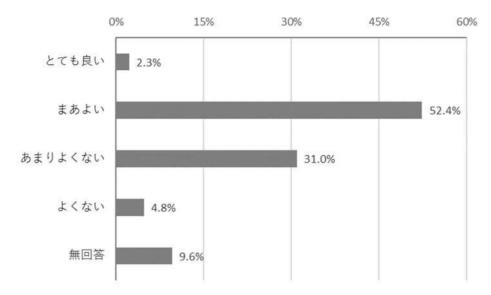


図表 1-12_通院の状況(n=158)

⁴ 本設問は訪問調査には存在しないため、郵送調査のみの結果である。

13) 現在の健康状態

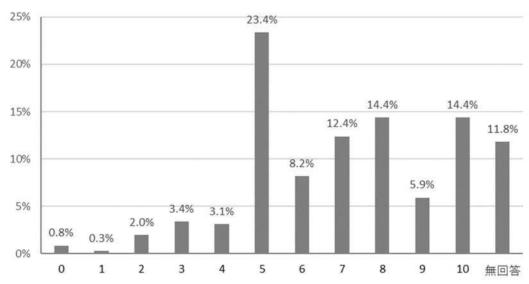
現在の調査対象者の健康状態をみると、「とてもよい」2.3%、「まあよい」52.4%、「あまりよくない」31.0%、「よくない」4.8%、「無回答」9.6%であった。



図表 1-13_現在の健康状態(n=355)

14) 主観的幸福感の状況

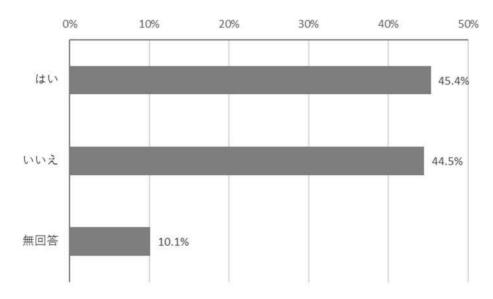
あなたは、現在どの程度幸せかを「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として質問したところ、「5点」が23.4%で最も多く、次いで「8点」14.4%、「10点」14.4%、「7点」12.4%、「無回答」11.8%であった。



図表 1-14_主観的幸福感の状況(n=355)

15) 抑うつの状況

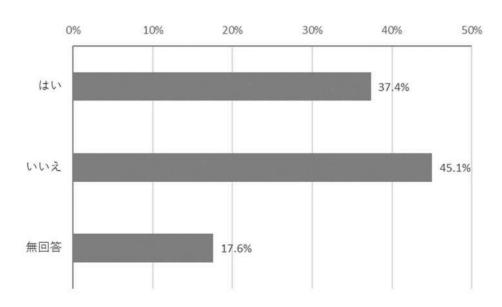
この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかどうかを質問したところ、「はい」45.4%、「いいえ」44.5%、「無回答」10.1%であった。



図表 1-15_抑うつの状況(n=355)

16) 興味の低下について

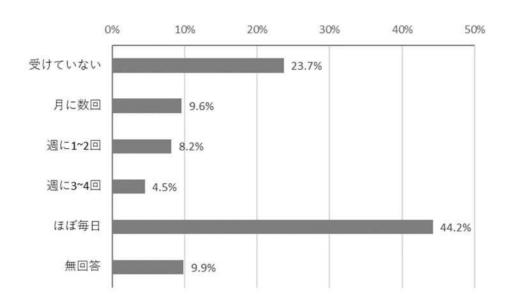
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか質問したところ、「はい」37.4%、「いいえ」45.1%、「無回答」17.6%であった。



図表 1-16_興味の低下について(n=355)

17) 家族介護の状況

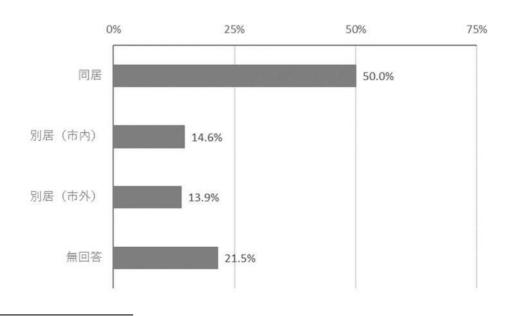
ご家族やご親族の方から、何らかの介護を受けているか質問したところ、「ほぼ毎日」が 44.2%で最も多く、次いで「受けていない」 23.7%、「無回答」 9.9%、「月に数回」 9.6%、「週に 1~2 回」 8.2%、「週に 3~4 回」 4.5%であった。



図表 1-17_家族介護の状況(n=355)

18) 主な介護者の同居状況5

主な介護者が同居の方か質問したところ、「同居」50.0%、「別居(市内)」14.6%、「別居(市外)」13.9%、「無回答」21.5%であった。



図表 1-18_主な介護者の同居状況 (n=158)

⁵ 本設問は訪問調査には存在しないため、郵送調査のみの結果である。

19) 家族・親族の介護理由離職・転職の状況

ご家族・ご親族の中で、介護を主な理由として、過去1年間に仕事を辞めた人はいないか質問したところ、「仕事を辞めたものはいない」が60.6%で最も多く、次いで「無回答」31.3%、「わからない」3.9%、「主たる介護者が仕事を辞めた(転職以外)」3.1%であった。

 0%
 25%
 50%
 75%

 主たる介護者が仕事を辞めた
 3.1%

 主たる介護者が転職した
 0.6%

 主たる介護者以外が転職した
 0.3%

 仕事を辞めたものはいない
 からない

 おからない
 3.9%

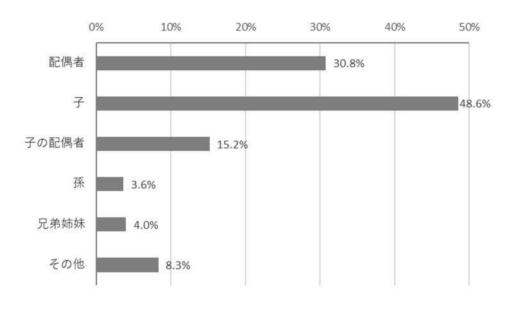
 無回答
 31.3%

図表 1-19_家族・親族の介護理由離職・転職の状況(n=355)

2. 主な介護者について

1) 主な介護者の続柄

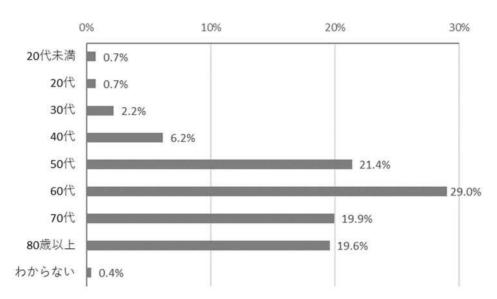
主な介護者に関する調査に回答した 276 名について、主な介護者の続柄をみると、「子」が 48.6%で 最も多く、次いで「配偶者」30.8%、「子の配偶者」15.2%、「その他」8.3%、「兄弟姉妹」4.0%、「孫」3.6%の順であった。



図表 2-1_主な介護者の続柄(n=276)

2) 年齢

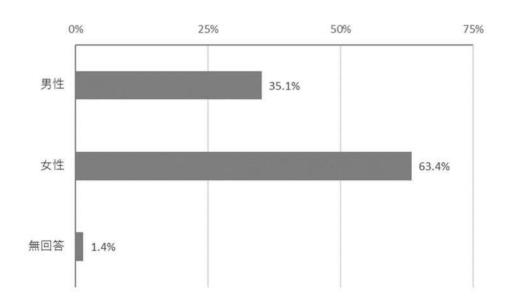
主な介護者の年齢をみると、「60 代」が 29.0%と最も多く、次いで「50 代」21.4%、「70 代」 19.9%、「80 歳以上」19.6%、「40 代」6.2%の順であった。



図表 2-2_主な介護者の年齢(n=276)

3) 性別

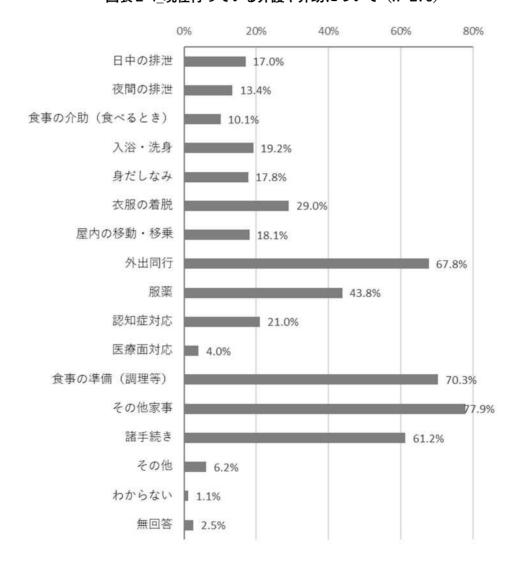
主な介護者の性別をみると、「男性」35.1%、「女性」63.4%、「無回答」1.4%であった。



図表 2-3_主な介護者の性別(n=276)

4) 現在行っている介護や介助について

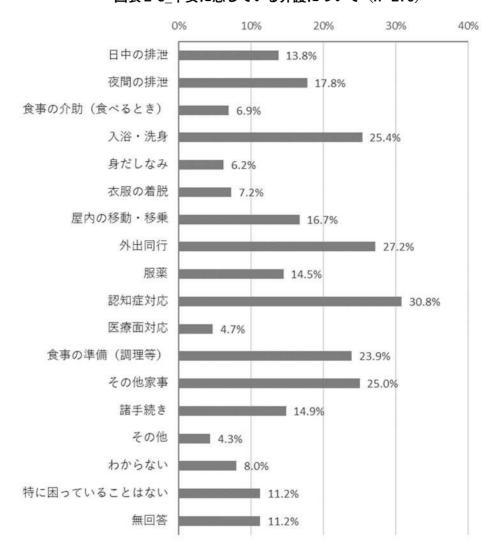
現在、あなたが行っている介護や介助について質問したところ、「その他家事(掃除、洗濯、買い物など)」が77.9%と最も多く、次いで「食事の準備(調理等)」70.3%、「外出への付き添い・送迎」67.8%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」61.2%、「服薬」43.8%、「衣服の着脱」29.0%であった。



図表 2-4 現在行っている介護や介助について (n=276)

5) 不安に感じている介護について

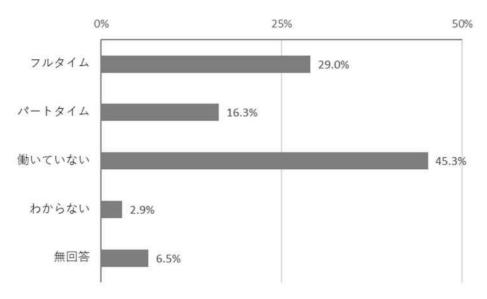
現在の生活を継続する上で、不安に感じている介護について質問したところ、「認知症状への対応」が30.8%と最も多く、次いで「外出への付き添い・送迎」27.2%、「入浴・洗身」25.4%、「その他家事」25.0%、「食事の準備(調理等)」23.9%、「夜間の排泄」17.8%、「屋内の移動・移乗」16.7%の順であった。



図表 2-5_不安に感じている介護について (n=276)

6) 主な介護者の現在の勤務形態について

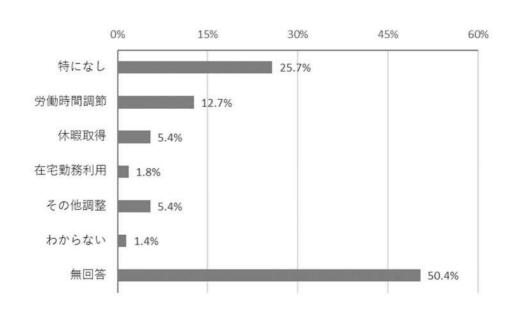
主な介護者の現在の勤務形態をみると、「フルタイム」29.0%、「パートタイム」16.3%、「働いていない」45.3%、「わからない」2.9%、「無回答」6.5%であった。



図表 2-6_主な介護者の現在の勤務形態について(n=276)

7) 介護をするうえでの働き方の調整について

介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしているか質問したところ、「無回答」が50.4%で最も多く、次いで「特になし」25.7%、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰等)しながら働いている」12.7%、「介護のために休暇(年休や介護休暇等)を取りながら、働いている」5.4%、「その他の調整をしながら、働いている」5.4%の順であった。



図表 2-7 介護をするうえでの働き方の調整について (n=276)

8) 仕事と介護の両立のために、勤め先に求める支援について

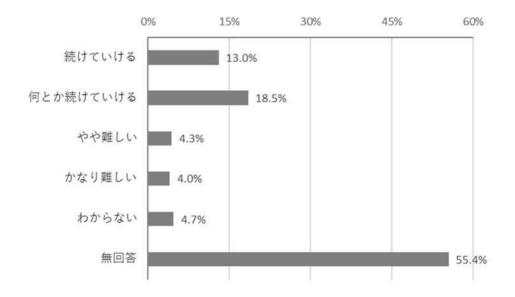
勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるか質問したところ、「無回答」が 54.7%で最も多く、次いで「特にない」16.3%、「介護休業・介護休暇制度の充実」11.2%、「労働時間の柔軟な選択」9.4%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」8.3%、「制度を利用しやすい職場づくり」7.2%の順であった。

0% 15% 30% 45% 60% 勤め先なし 8.3% 介護休業制度の充実 11.2% 制度を利用しやすい職場づくり 7.2% 労働時間の柔軟な選択 9.4% 働く場所の多様化 ■ 2.2% 仕事と介護の両立に関する情報の提供 ■ 1.8% 介護に関する相談窓口の設置 ■ 1.8% 介護者への経済的な支援 4.3% その他支援 0.7% 特にない 16.3% わからない 2.9% 無回答 54.7%

図表 2-8 仕事と介護の両立のために、勤め先に求める支援について(n=276)

9) 今後働きながら介護を継続できるかについて

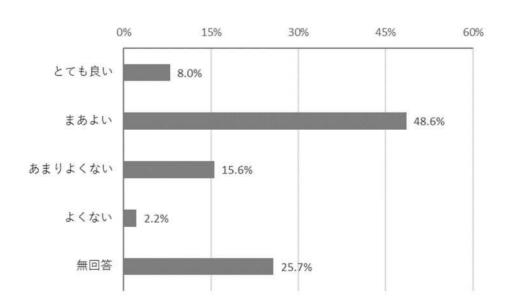
今後働きながら介護を続けていけそうか質問したところ、「無回答」が55.4%と最も多く、次いで「何とか続けていける」18.5%、「続けていける」13.0%、「わからない」4.7%、「やや難しい」4.3%、「かなり難しい」4.0%の順であった。



図表 2-9 今後働きながら介護を継続できるかについて (n=276)

10) 主な介護者の健康状態について

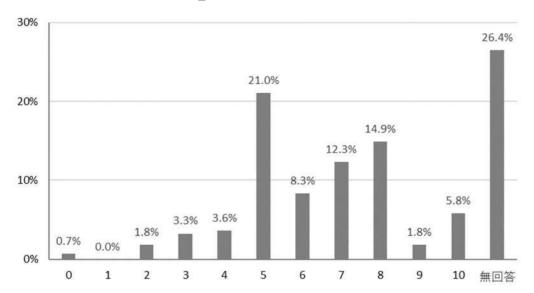
主な介護者の健康状態をみると、「とても良い」8.0%、「まあよい」48.6%、「あまりよくない」 15.6%、「よくない」2.2%、「無回答」25.7%であった。



図表 2-10 主な介護者の健康状態について (n=276)

11) 主な介護者の主観的幸福感

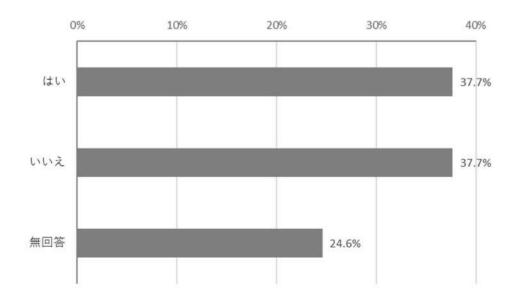
主な介護者の主観的幸福感をみると、「無回答」が 26.4%と最も多く、次いで「5 点」 21.0%、「8 点」 14.9%、「7 点」 12.3%、「6 点」 8.3%、「10 点」 5.8%の順であった。



図表 2-11_主な介護者の主観的幸福感(n=276)

12) 主な介護者の抑うつについて

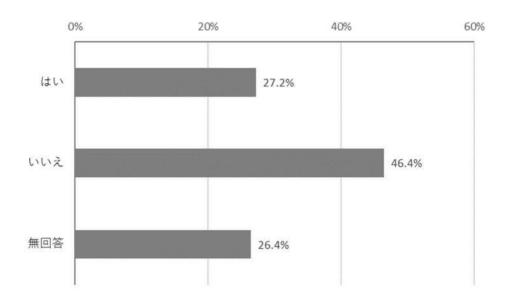
主な介護者に対して、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか質問したところ、「はい」37.7%、「いいえ」37.7%、「無回答」24.6%であった。



図表 2-12_主な介護者の抑うつについて (n=276)

13) 主な介護者の興味の低下について

主な介護者に対して、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか質問したところ、「はい」27.2%、「いいえ」46.4%、「無回答」26.4%であった。



図表 2-13_主な介護者の興味の低下について (n=276)